IPSiO CX9000/CX7500

使用説明書
プリンター本体の操作

1. 各部の名称とはたらき

2. 設置と印刷準備

3. 用紙について

4. 交換・清掃・調整

5. こんなときには

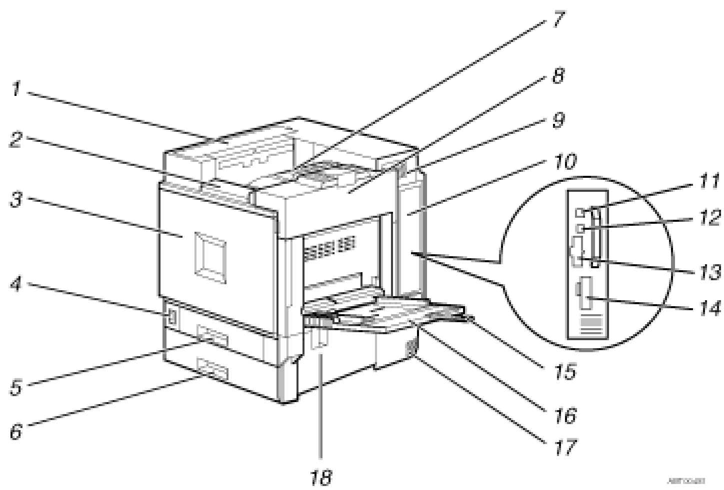
6. プリンター本体の設定

7. 付録

1. 各部の名称とはたらき

全体

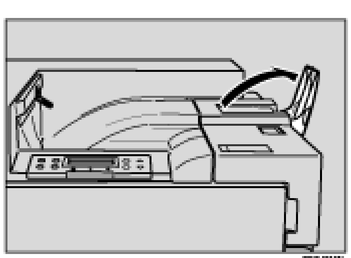
プリンターの各部の名称と働きに関する説明です。



1. **4 ピンプリントポスト接続部カバー**
   4 ピンプリントポストを取り付けるときに取り外します。
2. **操作部**
   キーを使用してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。
3. **本体前カバー**
   現像ユニットや感光体ユニットを交換するときに開けます。本体前カバーに専用ねじ回しが格納されています。
4. **電源スイッチ**
   プリンターの電源を On/Stand by の状態にします。
5. **給紙トレイ 1（標準）**
   用紙をセットします。普通紙で最大 550 枚までセットできます。A4▯（タテ）専用の給紙トレイです。
6. **給紙トレイ 2（標準）**
   用紙をセットします。普通紙で最大 550 枚までセットできます。
7. **本体排紙トレイ**
   印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

   補足

   - 印刷された A3 や 11×17 の用紙が本体排紙トレイから落下する場合は、フェンスを起こしてください。

8. **本体右上カバー**
   トナーをセットするときに開けます。

9. 排気口

機械内部の温度上昇を防ぐために空気を排出します。物を立て掛けたりして、排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

10. コントローラーボード

SDRAM モジュールやアカウント拡張モジュール、拡張 HDD を取り付けるときに、このボードを引き出します。

拡張エミュレーションカード、拡張 1394 ボード、拡張無線 LAN ボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張 1284 ボードを取り付けます。

イーサネットケーブルなどのインターフェースケーブルを各コネクターに接続します。

11. イーサネットケーブルコネクター

プリンターとネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

12. USB コネクター

プリンターとパソコンに接続する USB ケーブルを接続します。

13. 拡張エミュレーションカード用スロット

拡張エミュレーションカードを取り付けます。同時に 2 種類の拡張エミュレーションカードを取り付けることができます。

14. 拡張インターフェースボード取り付け部

拡張 1394 ボード、拡張無線 LAN ボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張 1284 ボードを取り付けます。同時に 2 つ以上の拡張インターフェースボードを取り付けることはできません。

15. 用紙支持板

A4▭（ヨコ）より大きい用紙を手差しトレイにセットするときに、この支持板を引き出します。

16. 手差しトレイ

普通紙のほかに、厚紙、OHP フィルムや不定形サイズの用紙などに印刷するときに使用します。普通紙で最大 100 枚までセットできます。

17. 吸気口

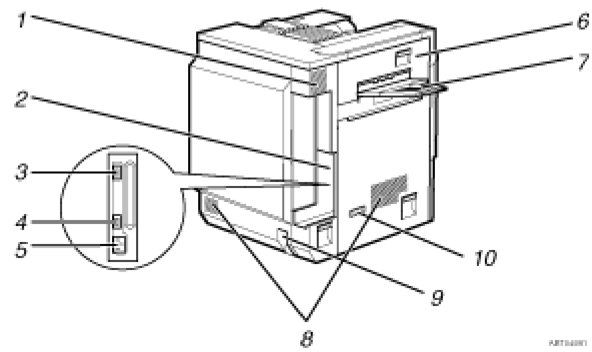
機械内部の温度上昇を防ぐために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

18. 本体右下カバー

つまった用紙を取り除くときに開けます。

背面

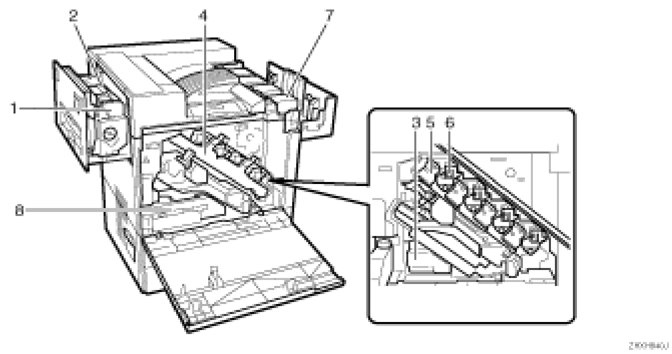
プリンター背面の各部の名称と働きに関する説明です。



1. **排気口 / 防じんフィルター**
   機械内部の温度上昇を防ぐために空気を排出します。物を立て掛けたりして、排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。内部の防じんフィルターを交換するときには、排気口の防じんフィルターを取り外します。
2. **コネクター**
   プリンター本体の電源ケーブルや、各オプションからのケーブルを接続します。
3. **両面印刷ユニット用コネクター**
   両面反転ユニットのケーブルを接続します。
4. **4 ピンプリントポスト /2000 枚フィニッシャー用コネクター**
   4 ピンプリントポストまたは 2000 枚フィニッシャーのケーブルを接続します。
5. **本体電源コネクター**
   プリンター本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。
6. **本体左上カバー**
   つまった用紙を取り除くときや、定着ユニットを交換するときに開けます。
7. **本体左上排紙トレイ**
   印刷された用紙が、印刷された面を上にして排紙されます。
8. **吸気口**
   機械内部の温度上昇を防ぐために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。
9. **除湿／結露防止ヒータースイッチ**
   温度の変化により機械内部に結露が生じたり、湿度が高く給紙トレイの用紙が吸湿すると、適正な印刷品質が得られないことがあります。除湿／結露防止ヒーターはこれを防止します。湿度が高いとき、低温期はスイッチを「On」にします。
10. **漏電ブレーカー**
    IPSiO CX9000 には感電を防止するため、漏電ブレーカーが付いています。

内部

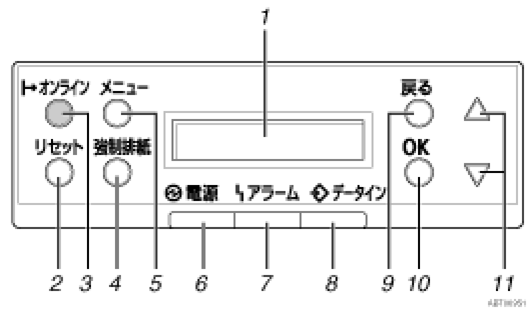
プリンター内部の各部の名称と働きに関する説明です。



1. **定着ユニット**
   トナーを用紙に定着させるためのユニットです。
2. **定着オイルユニット**
   定着ユニットに取り付けるオイルユニットです。
3. **廃トナーボトル**
   印刷時に排出されるトナーを回収するボトルです。
4. **中カバー**
   感光体ユニット、現像ユニットを交換するときに開けます。
5. **感光体ユニット**
   ブラック用の感光体ユニットが 1 本、カラー用の感光体ユニットが、イエロー、シアン、マゼンタ各 1 本セットされています。
6. **現像ユニット**
   ブラック用の現像ユニットが 1 本、カラー用の現像ユニットが、イエロー、シアン、マゼンタ各 1 本セットされています。
7. **トナーカートリッジ**
   プリンター本体奥から、マゼンタトナーカートリッジ (M)、シアントナーカートリッジ (C)、イエロートナーカートリッジ (Y)、ブラックトナーカートリッジ (K) の順番にセットします。
8. **廃オイルボトル**
   印刷時に排出されるオイルを回収するボトルです。

操作部

プリンター操作部の各部の名称と働きに関する説明です。



1. **ディスプレイ**
   プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。
2. **[リセット] キー**
   印刷中または受信中のデータを取り消します。
3. **オンラインランプ /[オンライン] キー**
   ランプの点灯状態によって、プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かが表示されます。キーを押すと、オンラインとオフラインが切り替わります。
   オンライン状態はパソコンからデータを受信できる状態で、ランプは点灯します。
   オフライン状態はパソコンからデータを受信できない状態で、ランプは消灯します。
   各項目の設定中に [オンライン] キーを押すと、通常の画面に戻ります。
4. **[強制排紙] キー**
   オフライン状態のときはプリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。
   オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に強制的に印刷することができます。
5. **[メニュー] キー**
   プリンターに関する設定を操作部で行うときに、始めにこのキーを押して、メニューに入ります。
6. **電源ランプ**
   電源が入ってるときに点灯します。ただし、省エネモードになっているときは消灯します。
7. **アラームランプ**
   点灯しているときは、ディスプレイに表示されている内容を確認して対処してください。
8. **データインランプ**
   パソコンから送られたデータを受信しているときは点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。
9. **[戻る] キー**
   設定を有効にせずにメニューの上位の階層に戻したいときや、メニューから通常の表示に戻したいときに押します。
10. **[OK] キー**
    設定や設定値を確定したり、メニューの下位の階層に移動します。
11. **[▲]（上三角）、[▼]（下三角）スクロールキー**
    表示画面をスクロールしたり、設定値を増減します。キーを押し続けると表示を早くスクロールしたり、数値を 10 単位で増減することができます。

2. 設置と印刷準備

本体の設置

本体の設置からテスト印刷するまでの説明です。

設置環境、電源・アースを確認する

プリンターの設置環境や電源・アースに関する確認事項です。

警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。

警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

注意

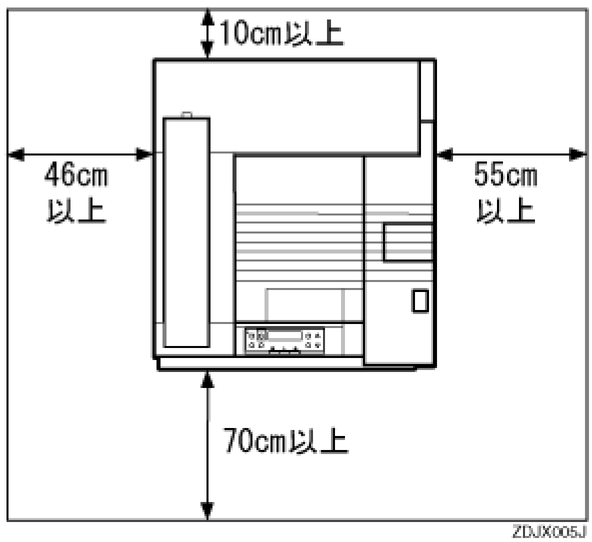
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

設置環境を確認する

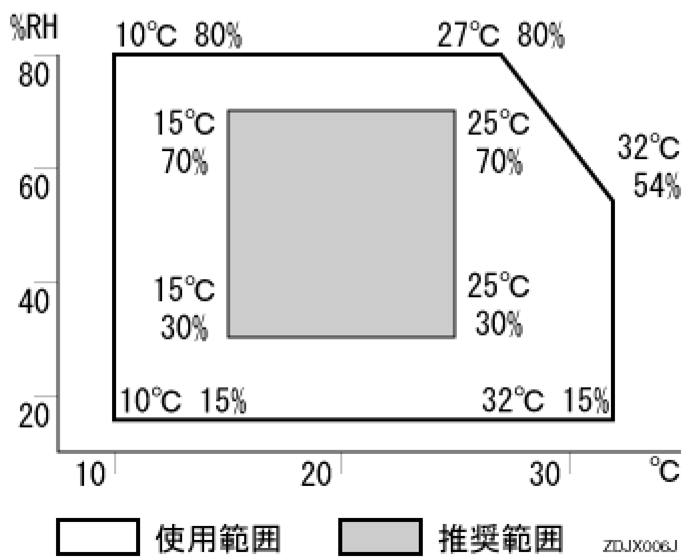
設置環境については、次のことを守ってください。

- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。
- 設置する台の水平度：前後左右 5mm 以下

- 用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。



- 温度や湿度が以下の使用範囲におさまる場所に設置してご使用ください。



- 故障の原因になりますので、次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所
  - エアコンや暖房機などの温風・ふくしゃ熱が直接当たる所
  - 通気性、換気の悪い所。また、ほこりの多い所
  - ラジオ、テレビ、その他のエレクトロニクス機器に近い所
  - 加湿器に近い所

電源・アースを確認する

本機の電源については、次のことを守ってください。

- 100V、15A 以上、50/60Hz の電源をご使用ください。
- 本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D 種）を行っているアース線

同梱品を確認する

同梱品についての確認事項です。

★重要

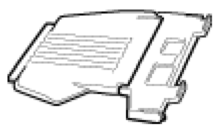
- 同梱品がそろっているか確認してください。不足品や不具合があった場合は、本機を購入された販売店までご連絡ください。

使用説明書、CD-ROM

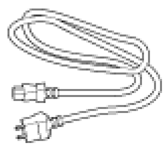
- 使用説明書
- CD-ROM「プリンタードライバー＆ユーティリティー / 使用説明書」1 枚

部品

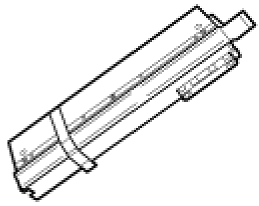
- 排紙トレイ



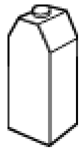
- 電源ケーブル



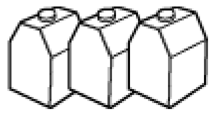
- 定着オイルユニット



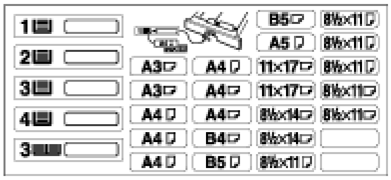
- ブラック トナー (K)



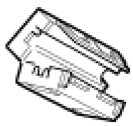
- マゼンタトナー (M)、シアントナー (C)、イエロートナー (Y)



❏給紙トレイシール

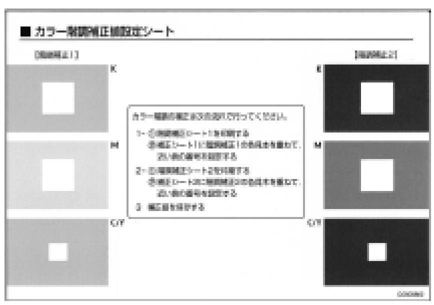


❏Ethernet インターフェースケーブル用コア



インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。

❏カラー階調補正値設定シート



このシートはカラー階調補正をする際の色見本として使用しますので、変色や色あせを防止するため、光のあたらない場所で保管してください。

その他

❏保守契約書

❏お客様登録はがき、（仮）保証書

❏リコー製品サービス窓口一覧

❏マイバンク＆ QA 登録票

参照

- インターフェースケーブルについては、使用説明書<プリンター本体の操作>「関連商品一覧」を参照してください。
- シートの使い方については、P.150「カラー階調を補正する」を参照してください。

固定材 / 現像ユニットのテープを取り除く

現像ユニットを固定しているテープや転写ユニットを固定しているピンを取り除く方法の説明です。

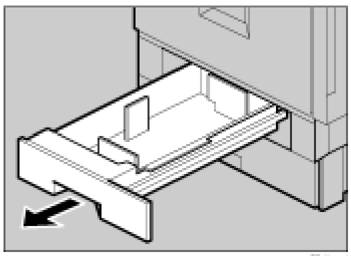
注 意

- プリンター本体の前カバーを開けたときに、前カバーの上にはものを載せないでください。

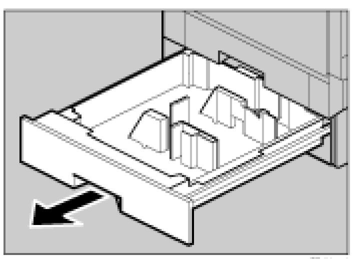
重要

- 現像ユニットから出ているテープを引き抜くときは、必ずすべて引き抜いてください。テープを引き抜かないで動作させると、故障の原因になります。
- はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

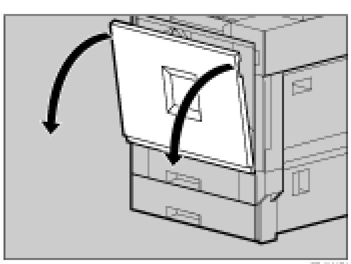
1. **プリンター本体についている固定用テープをすべて取り除きます。本体排紙部にテープでとめられているダンボールも取り除きます。**
2. **給紙トレイ 1（標準）を開けます。**



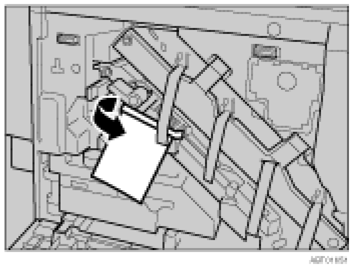
3. **固定用テープと用紙を取り除きます。**
4. **給紙トレイ 1（標準）をゆっくりと閉めます。**
5. **給紙トレイ 2（標準）を開けます。**



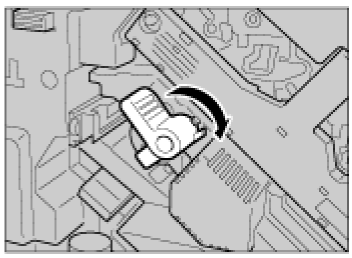
6. **固定用テープと用紙を取り除きます。**
7. **給紙トレイ 2（標準）をゆっくりと閉めます。**
8. **プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を引いて、ゆっくりと開けます。**



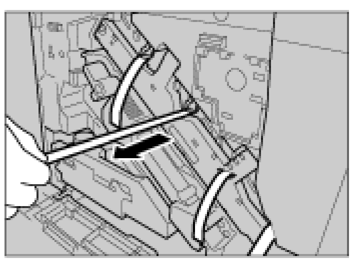
9. **固定用テープを取り除きます。**



10. **緑色のレバーを時計回りに回します。**

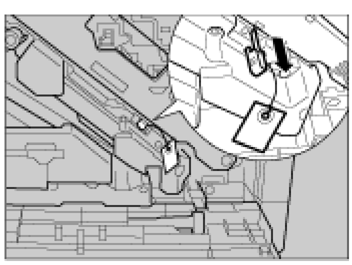


11. **現像ユニットから出ているテープを、中カバーを押さえながら水平にゆっくりと引き抜きます。**

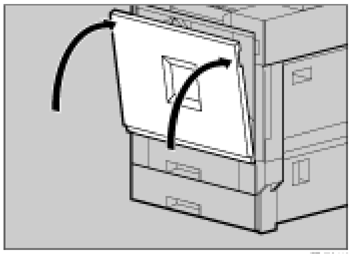


12. **赤い札のついた転写ユニットの固定ピンを取り外します。つまんで引き抜きます。**

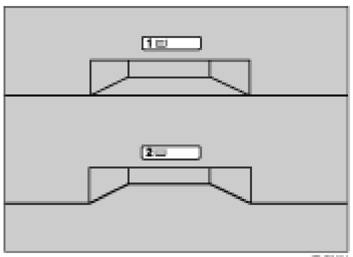
    固定ピンは図の位置にセットされています。



13. **プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を押して、ゆっくりと閉めます。**



14. **給紙トレイシール「1」「2」を、給紙トレイ前面に貼り付けます。**



定着オイルユニットを取り付ける

定着オイルユニットを定着ユニットに取り付ける方法の説明です。

注 意

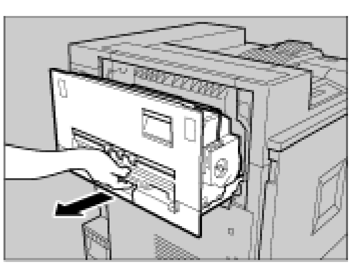


- 定着オイルユニットに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

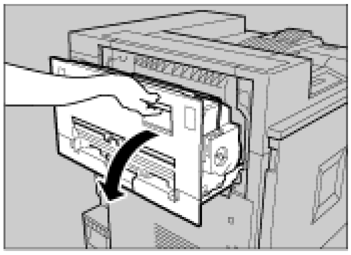
重要

- 定着オイルユニットのテープをはがすときは、テープは必ずすべてはがしてください。テープをはがさずにセットすると、故障の原因になります。
- 必ず手順の順番のとおりにテープははがしてください。順番を間違えると、オイル漏れの原因になります。
- 定着オイルユニットは水平な場所に置いてください。立てかけたりすると、オイル漏れの原因になります。
- テープをはがした後のオイル供給部（黒のフェルト部）と、はがしたテープにはオイルが付着しています。手や衣服などに触れないように注意してください。
- 定着オイルユニットをセットするとき、定着オイルユニットの上部にある金属部分にオイルが付着しないように注意してください。

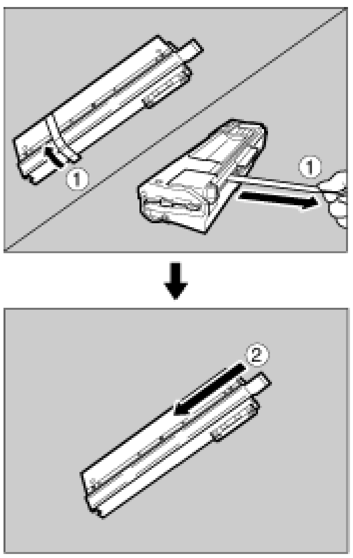
1. **プリンター本体の左上カバー下部の取っ手を持ち、ゆっくりと引き出します。**



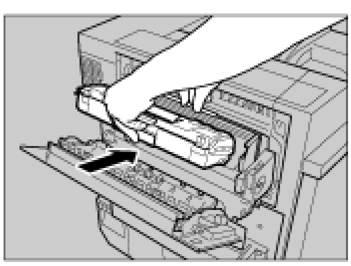
2. プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。



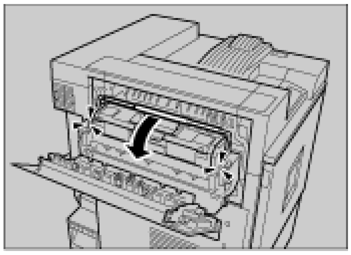
3. 定着オイルユニットを袋から取り出します。最初に定着オイルユニットに巻かれているテープの端の部分をつまんでゆっくりはがします。はがした後、水平な場所に定着オイルユニットを置き、テープをゆっくり引き抜きます。次に定着オイルユニット縦先端部のテープの端をつまんでゆっくりはがします。



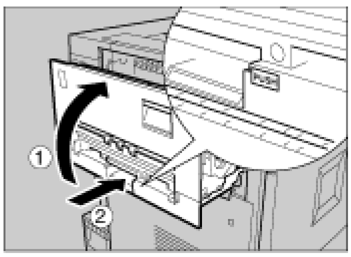
4. 図のように定着オイルユニットを持ち、もう一方の手で定着ユニットの緑色の取っ手を押さえて、矢印の方向にゆっくりと奥まで水平に差し込みます。



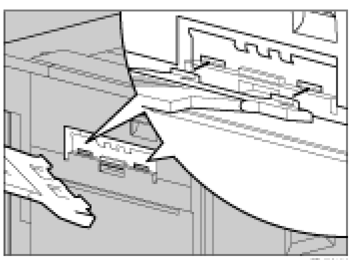
5. **定着ユニットの取っ手を持ち、下に向かってカチッと音がするまで静かに倒します。**



6. **プリンター本体の左上カバーを閉め、下部の取っ手の横に貼られている「PUSH」の部分を押して、ガチッと音がするまで押し込みます。**



7. **排紙トレイをプリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくりと倒します。**



トナーをセットする

トナーをセットする方法の説明です。

警告



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管したトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

⚠ 注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周囲には触れないでください。やけどの原因になります。

⚠ 注意

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

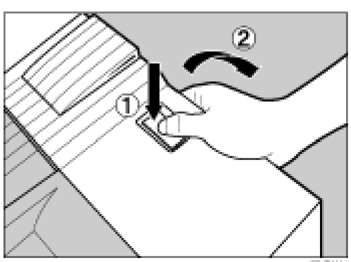
⚠ 注意

・トナー等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のトナー、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。

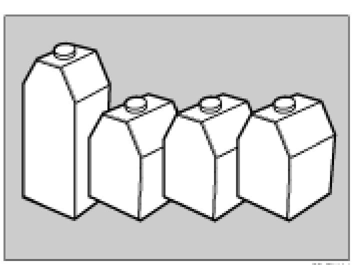
★重要

・トナーカートリッジを何度も抜き差ししないでください。トナーがこぼれる場合があります。

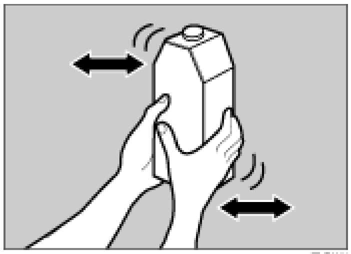
1. **プリンター本体の右上カバーを開けます。向かって右側、本体排紙トレイに隣接する本体右上カバーを開くスイッチを押して、カバーを右方向下へ開きます。**



2. **トナーカートリッジを箱から取り出します。**

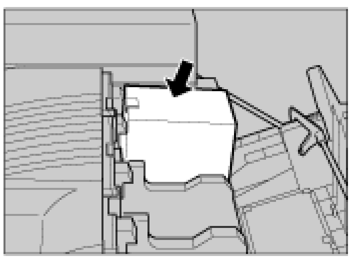


3. **トナーカートリッジを、左右に 5、6 回振ります。**

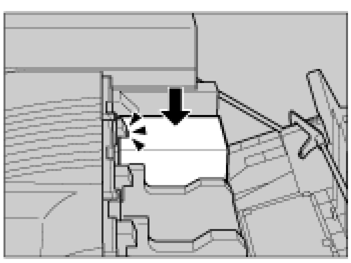


4. **最初にマゼンタ（M）のトナーをセットします。**

   トナーカートリッジの金属製の接点を上にして本体排紙トレイ側に向けて持ちます。一番奥のケースに、排紙トレイ側に軽く押しながら垂直に差し込みます。金属製の接点に指を触れないように注意してください。

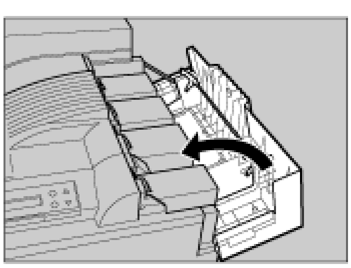


5. **トナーカートリッジの金属製の接点にフックが掛かるまで、ゆっくりと奥まで差し込みます。**



6. **同じ方法で、残り 3 色のトナーカートリッジを、シアン（C)、イエロー (Y)、ブラック（K）の順に奥からセットします。**

7. **プリンター本体の右上カバーを閉めます。**



補足

- 1 本のトナーの印刷可能ページ数は、目安としてブラックが約 20,000 ページ、カラーが約 10,000 ページです。この印刷可能ページ数は、A4（タテ）5%チャートを印刷した場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは時間の経過とともに劣化するため、使用期間によっては、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。
- 消耗品であるトナーは保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店まで連絡してください。
- ブラック (K) のトナーカートリッジは、ほかのトナーカートリッジよりもトナーの容量が大きいものを使用しています。

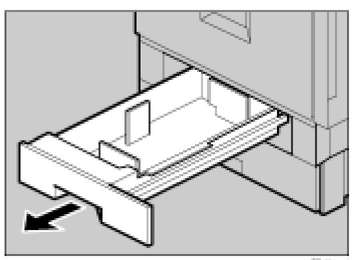
用紙をセットする

給紙トレイ 1（標準）に用紙をセットする方法の説明です。

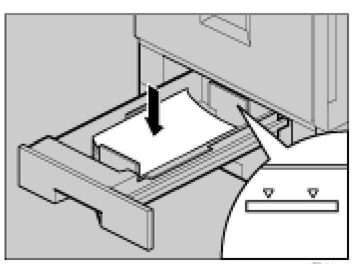
重要

- 給紙トレイ 1（標準）は、A4（タテ）専用の給紙トレイです。常に A4 の用紙をセットしてください。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

1. **給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。**



2. **印刷する面を下にして、A4 の用紙をそろえてセットします。**



3. **給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込みます。**

電源を入れる

プリンターの電源の入れ方に関する説明です。

警告

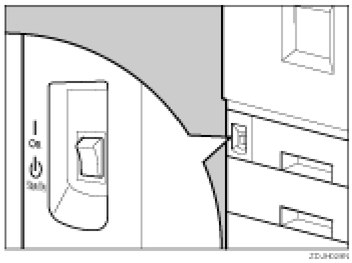


- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

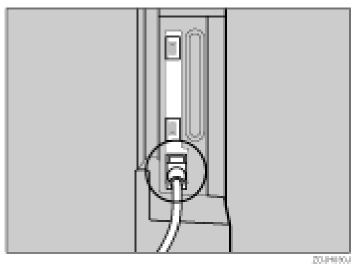
重要

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。

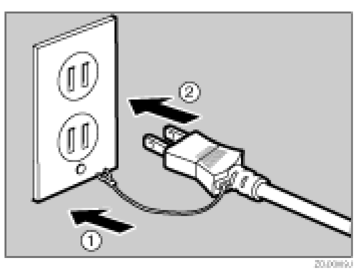
1. **電源が「⏻ Standby」側になっていることを確認します。**



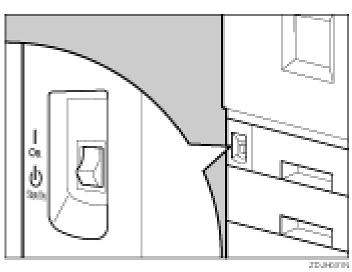
2. **電源ケーブルを、プリンター本体背面の電源コネクターに接続します。**



3. **アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。**



4. **電源スイッチを「| On」側にします。**

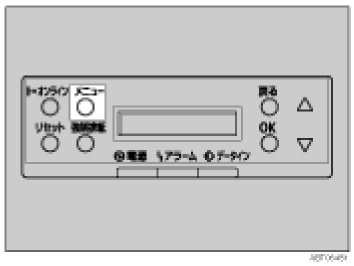


操作部の電源ランプが点灯します。

テスト印刷する

テスト印刷の方法に関する説明です。

1. [メニュー] キーを押します。



＜メニュー＞
　ヨウシセッテイ

2. [▲]（上三角）[▼]（下三角）キーを押し、「テストインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞
　テストインサツ

3. [▲]（上三角）[▼]（下三角）キーを押し、「システムセッテイリスト」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜テストインサツ＞
　２．システムセッテイリスト

「インサツチュウデス」という画面が表示され、システム設定リストが印刷されます。

インサツチュウテ゛ス

4. [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- テスト印刷はプリンター本体の動作確認です。パソコンとの接続テストではありません。
- ここではシステム設定リストの印刷を例に説明しています。
- プリンターの動作中、本体内部で「シャカシャカ」という音がすることがありますが、異常ではありません。これは一時的な現象で、1000 枚程度印刷すると音がしなくなります。

参照

- 正常に印刷できないときは、ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないか確認してください。表示されている場合は、P.163「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照して、エラーの対処をしてください。

オプションの取り付け

オプションを取り付けるとプリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。本機にオプションを取り付ける方法の説明と注意事項です。

オプションの構成

オプションを取り付ける位置に関する説明です。

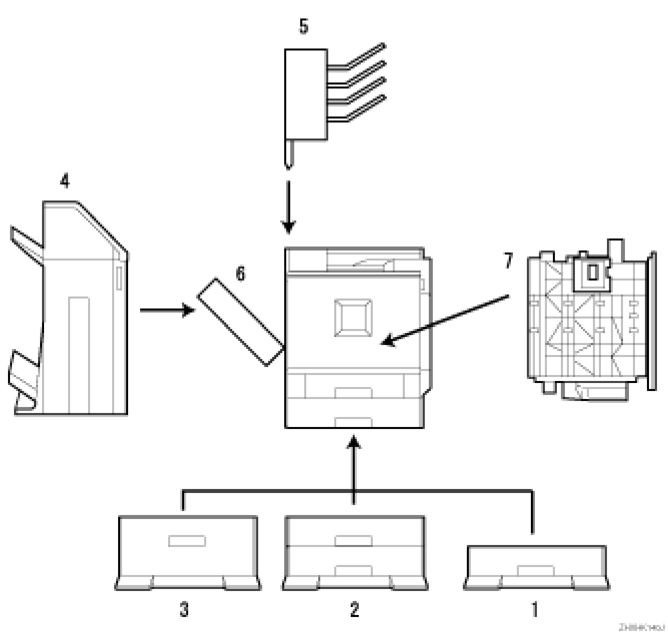
注 意

- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

重要

- 2000 枚フィニッシャーを取り付ける場合は、必ずオプションの給紙テーブルと両面印刷ユニットの両方を取り付けてください。
- 2000 枚フィニッシャーと 4 ビンプリントポストを同時に取り付けることはできません。

外部



1. **500 枚給紙テーブル**

   最大 550 枚（550 枚 ×1 段）の用紙をセットできます。

2. **1000 枚給紙テーブル**

   最大 1100 枚（550 枚 ×2 段）の用紙をセットできます。

3. **2000 枚給紙テーブル**

   最大 2000 枚（2000 枚 ×1 段）の用紙をセットできます。

4. 2000 枚フィニッシャー

複数部の印刷用紙を仕分けることができます。ステープルしたり、パンチ穴をあけることもできます。プリンター本体の左側面に取り付けます。

5. 4 ビンプリントポスト

個人あるいは部署単位などで排紙先を分けることができます。プリンター本体の上部に取り付けます。

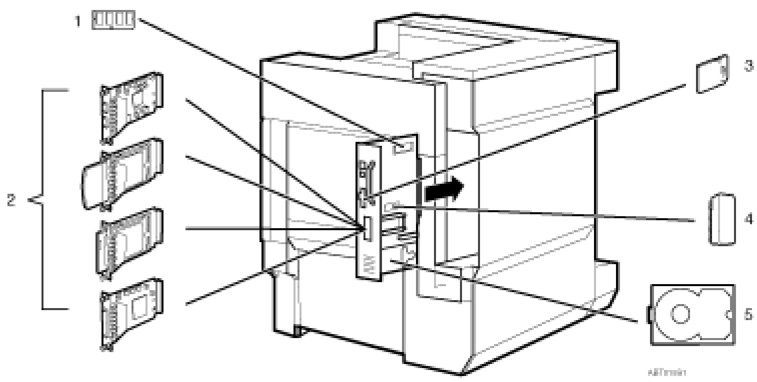
6. 両面印刷ユニット（反転ユニット）

両面印刷時に紙を反転させるためのユニットです。プリンター本体の左側面に取り付けます。

7. 両面印刷ユニット（搬送ユニット）

両面印刷時に紙を搬送するためのユニットです。プリンター本体の内部に取り付けます。

内部



1. SDRAM モジュール

コントローラーボードのスロットに、3 種類（64、128、256M バイト）のモジュールのうち 1 枚を取り付けます。

2. 拡張無線 LAN ボード / 拡張 1394 ボード / ワイヤレスインターフェースボード / 拡張 1284 ボード

3. 拡張エミュレーションカード

マルチエミュレーションカード、PS3 カード、PDF ダイレクトプリントカード、BMLinkS カードの 4 種類のうち 2 種類を同時に取り付けることができます。

4. アカウント拡張モジュール

5. 拡張 HDD

参照

- 各オプションの仕様については、使用説明書<プリンター本体の操作>「関連商品一覧」を参照してください。

オプション取り付けの流れ

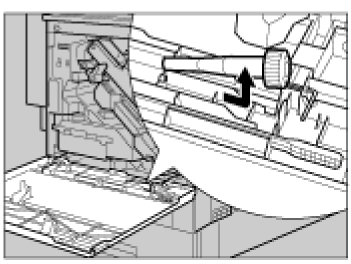
プリンター本体に複数のオプションを設置する場合、順番に従って取り付けることをお勧めします。

1. 500 枚 /1000 枚 /2000 枚給紙テーブルを取り付ける⇒P.31「給紙テーブルを取り付ける」
2. SDRAM モジュールを取り付ける⇒P.39「SDRAM モジュールを取り付ける」
3. 拡張 HDD を取り付ける⇒P.41「拡張 HDD を取り付ける」
4. アカウント拡張モジュールを取り付ける⇒P.45「アカウント拡張モジュールを取り付ける」
5. 拡張無線 LAN ボード / 拡張 1394 ボード / ワイヤレスインターフェースボード / 拡張 1284 ボードを取り付ける⇒P.48「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」、P.50「拡張 1394 ボードを取り付ける」、P.52「ワイヤレスインターフェースボードを取り付ける」、P.54「拡張 1284 ボードを取り付ける」
6. 拡張エミュレーションカードを取り付ける⇒P.55「拡張エミュレーションカードを取り付ける」
7. 両面印刷ユニットを取り付ける⇒P.57「両面印刷ユニットを取り付ける」
8. 2000 枚フィニッシャーを取り付ける⇒P.65「2000 枚フィニッシャーを取り付ける」
9. 4 ビンプリントポストを取り付ける⇒P.72「4 ビンプリントポストを取り付ける」

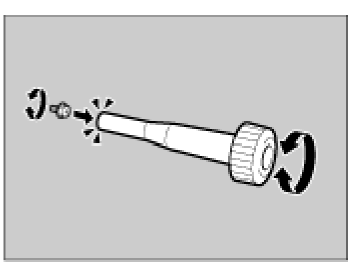
専用ねじ回しを使う

オプションの取り付けに使用する専用ねじ回しの使い方の説明です。

1. プリンター本体の前カバーから専用ねじ回しを取り出します。



2. 専用ねじ回しにねじを差し込んで回します。



ねじを専用ねじ回しに押し込むと、ねじを落とさずに作業することができます。

補足

- 使用後の専用ねじ回しは、プリンター本体の前カバーに保管しておいてください。

給紙テーブルを取り付ける

給紙テーブルを取り付ける方法の説明です。

重要

- 複数のオプションを取り付けるときは、最初に給紙テーブルを取り付けてください。
- 500 枚 /1000 枚 /2000 枚給紙テーブルのうち、どれか一つを取り付けることができます。
- 給紙テーブルの取り付け作業は、4 人で行います。人員を確保してから、作業を開始してください。

500 枚給紙テーブルを取り付ける

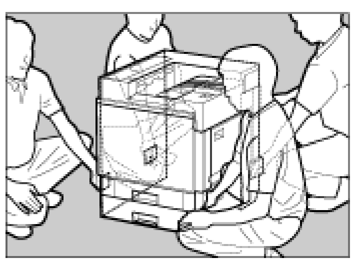
500 枚給紙テーブルを取り付ける方法の説明です。

注 意

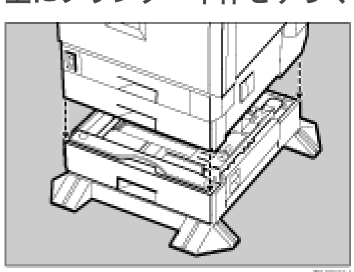
- 500 枚給紙テーブルは約 17kg あります。給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

注 意

- プリンター本体は約 85kg あります。機械を移動するときは、両側面にある取っ手を 4 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **給紙テーブルの固定用テープを取り除きます。**
3. **プリンター本体と 500 枚給紙テーブルの前後左右 4 個所の角を合わせて、給紙テーブルの上にプリンター本体をゆっくりと載せます。**

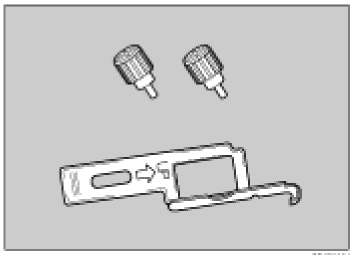


4. **500 枚給紙テーブルのトレイを開けます。**

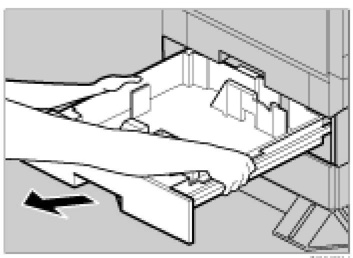
   用紙と用紙を固定しているテープを取り除きます。

5. **トレイの内側にある固定用テープとダンボールを取り除きます。**

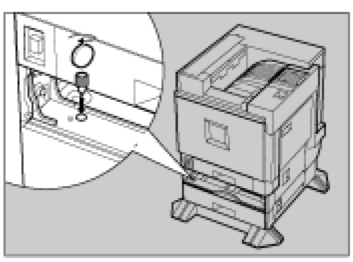
6. **同梱品を取り出し、つまみねじ（2 本)、取り付け金具（1 個）がそろっていることを確認します。確認後、500 枚給紙テーブルのトレイをしっかりと閉めます。**



7. **給紙トレイ 2（標準）をゆっくりと引き出し、少し持ち上げて引き抜きます。**

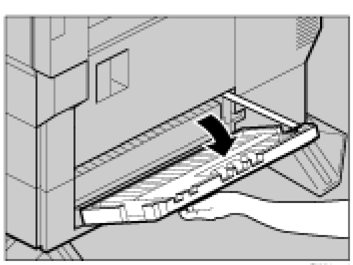


8. **給紙トレイ 2（標準）の入口左側にある穴に、つまみねじ（1 本）を使って固定します。コインを使って、しっかり固定してください。**

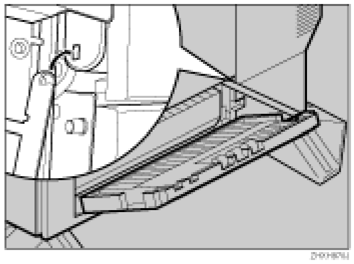


9. **給紙トレイ 2（標準）をゆっくりと奥まで押し込みます。**

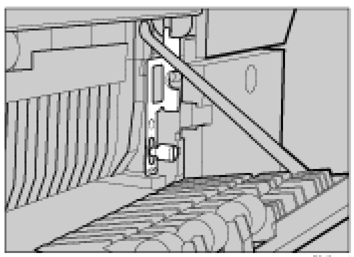
10. **500 枚給紙テーブルの右カバーを開けます。**



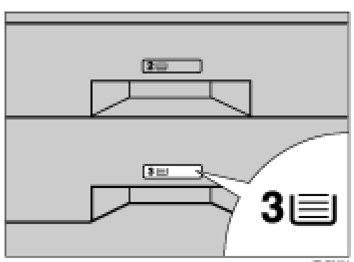
11. **右カバー向かって右側の補助バー根元付近にある穴に、取り付け金具のフックを引っ掛けます。**



12. **取付金具下部にある穴に、つまみねじ（1 本）を使って、取り付け金具を固定します。コインを使って、しっかり固定してください。**



13. **500 枚給紙テーブルの右カバーを閉めます。**
14. **給紙トレイ番号「3」のシールを、500 枚給紙テーブル前面の取っ手の上に貼り付けます。**



補足

- 500 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。500 枚給紙テーブルが正しく取り付けられているときは、「オプション機器」の欄に「500 枚給紙テーブル」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

1000 枚給紙テーブルを取り付ける

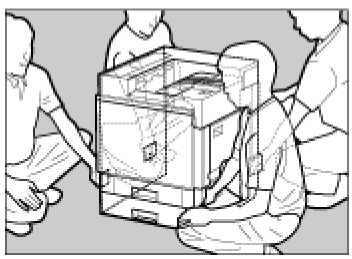
1000 枚給紙テーブルを取り付ける方法の説明です。

注 意

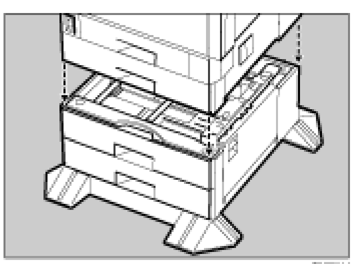
- 1000 枚給紙テーブルは約 22kg あります。給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

注 意

- プリンター本体は約 85kg あります。機械を移動するときは、両側面にある取っ手を 4 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

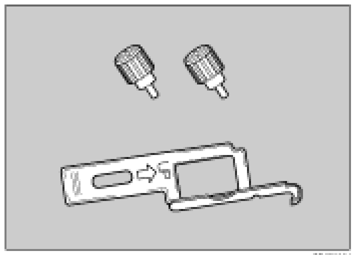


1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **給紙テーブルの固定用テープを取り除きます。**
3. **プリンター本体と 1000 枚給紙テーブルの前後左右 4 個所の角を合わせて、給紙テーブルの上にプリンター本体をゆっくりと載せます。**

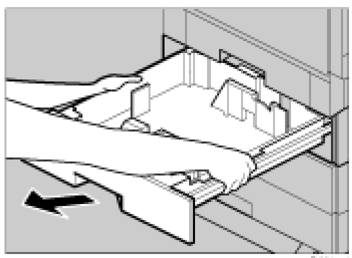


4. **1000 枚給紙テーブルの上下それぞれのトレイを開けます。用紙と用紙を固定しているテープを取り除きます。**
5. **上下それぞれのトレイから、トレイの内側にある固定用テープとダンボールを取り除きます。**

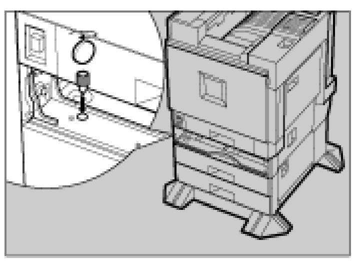
6. 同梱品を取り出し、つまみねじ（2 本)、取り付け金具（1 個）がそろっていることを確認します。確認後、1000 枚給紙テーブルの上下のトレイをしっかりと閉めます。



7. 給紙トレイ 2（標準）をゆっくりと引き出し、少し持ち上げて引き抜きます。

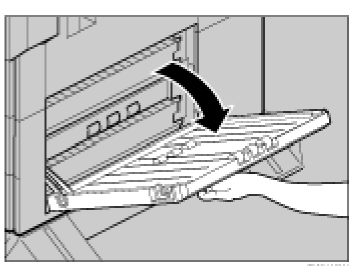


8. 給紙トレイ 2（標準）の入口左側にある穴に、つまみねじ（1 本）を使って固定します。コインを使って、しっかり固定してください。

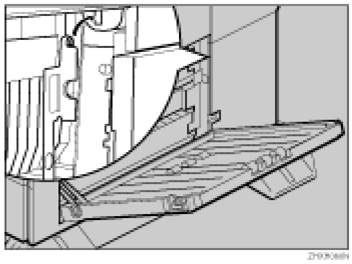


9. 給紙トレイ 2（標準）をゆっくりと奥まで押し込みます。

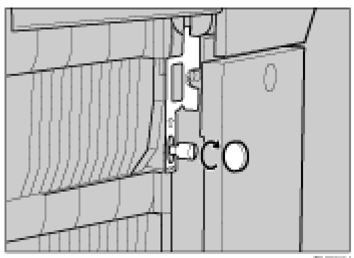
10. 1000 枚給紙テーブルの右カバーを開けます。



11. 右カバー向かって右側にある穴に、取り付け金具のフックを引っ掛けます。

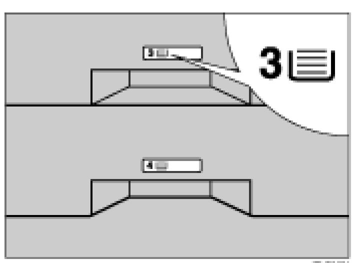


12. 取付金具下部にある穴に、つまみねじ（1 本）を使って、取り付け金具を固定します。コインを使って、しっかり固定してください。



13. 1000 枚給紙テーブルの右カバーを閉めます。

14. 給紙トレイ番号「3」「4」のシールを、1000 枚給紙テーブル前面の取っ手の上に貼り付けます。



補足

- 1000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れて、システム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。1000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられているときは、「オプション機器」の欄に「1000 枚給紙テーブル」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

2000 枚給紙テーブルを取り付ける

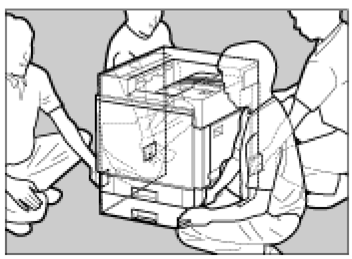
2000 枚給紙テーブルを取り付ける方法の説明です。

注 意

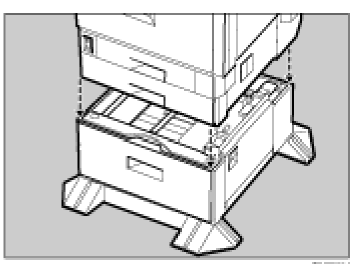
- 2000 枚給紙テーブルは約 24kg あります。給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

注 意

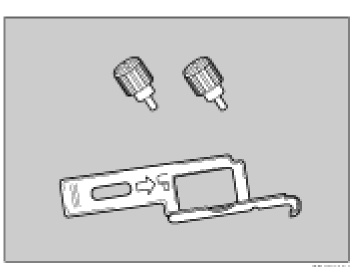
- プリンター本体は約 85kg あります。機械を移動するときは、両側面にある取っ手を 4 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



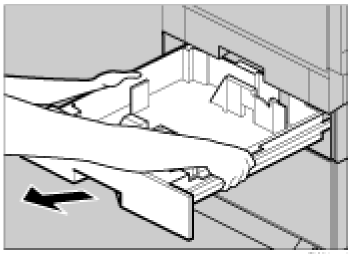
1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **給紙テーブルの固定用テープを取り除きます。**
3. **プリンター本体と 2000 枚給紙テーブルの前後左右 4 個所の角を合わせて、給紙テーブルの上にプリンター本体をゆっくりと載せます。**



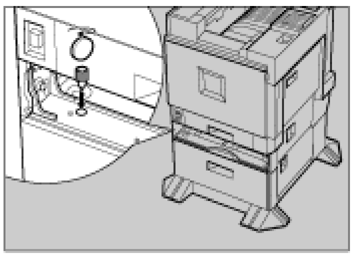
4. **同梱品を取り出し、つまみねじ（2 本）、取り付け金具（1 個）がそろっていることを確認します。確認後、2000 枚給紙テーブルのトレイをしっかりと閉めます。**



5. 給紙トレイ 2（標準）をゆっくりと引き出し、少し持ち上げて引き抜きます。

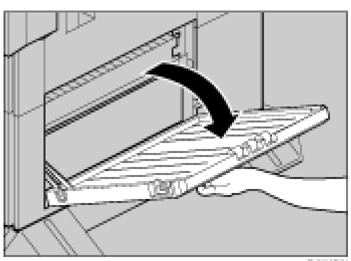


6. 給紙トレイ 2（標準）の入口左側にある穴に、つまみねじ（1 本）を使って固定します。コインを使って、しっかり固定してください。

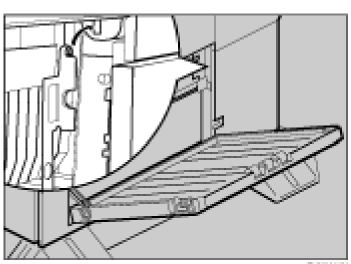


7. 給紙トレイ 2（標準）をゆっくりと奥まで押し込みます。

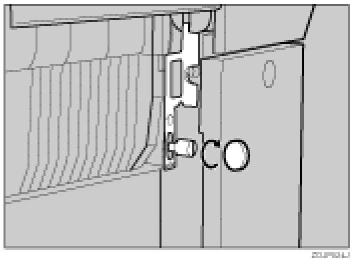
8. 2000 枚給紙テーブルの右カバーを開けます。



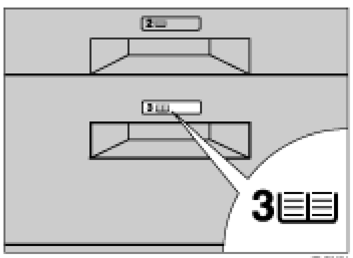
9. 右カバー向かって右側にある穴に、取り付け金具のフックを引っ掛けます。



10. **取付金具下部にある穴に、つまみねじ（1 本）を使って、取り付け金具を固定します。コインを使って、しっかり固定してください。**



11. **2000 枚給紙テーブルの右カバーを閉めます。**
12. **給紙トレイ番号「3」のシールを、2000 枚給紙テーブル前面の取っ手の上に貼り付けます。**



補足

- 2000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。2000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられているときは、「オプション機器」の欄に「2000 枚給紙テーブル」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

SDRAM モジュールを取り付ける

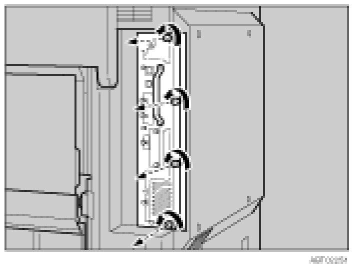
SDRAM モジュールを取り付ける方法の説明です。

重要

- SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

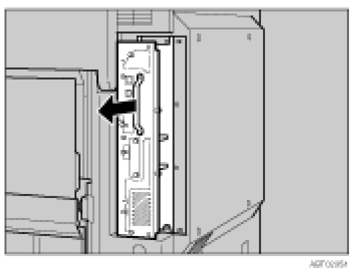
1. **本機の電源を切ります。**
2. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**

3. **専用ねじ回しを使って、プリンター本体背面のコントローラーボードを固定している 4 本のねじを反時計回りに回して外します。**



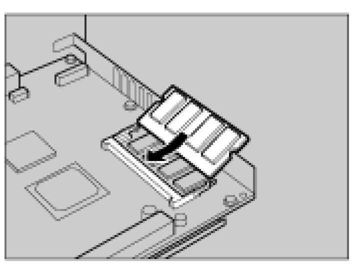
取り外したねじは、コントローラーボードを固定するときに使用します。

4. **取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。**

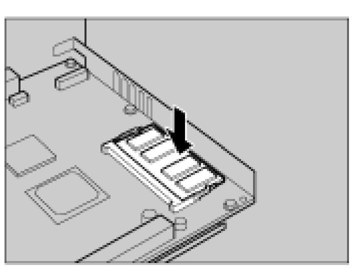


5. **コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。**

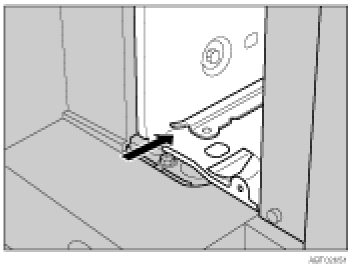
6. **SDRAM モジュール端子部分の切り欠きとスロットの凸部分を合わせて、SDRAM モジュールを斜めに差し込みます。**



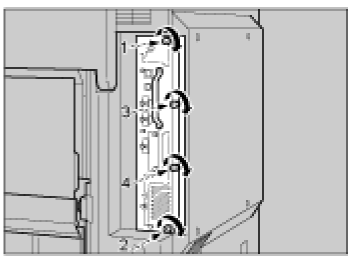
7. **カチッと音がするまで、SDRAM モジュールを倒します。**



8. **コントローラーボードを上下のレールに合わせて、「PUSH」と書かれている部分を押して、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。**



9. **専用ねじ回しを使ってねじを時計回りに回して 4 本締め、コントローラーボードを固定します。ねじは、コントローラーボードのねじ穴のそばに書かれている 1 から 4 までの数字の順番に締めます。**



補足

- SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、トナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。SDRAM モジュールが正しく取り付けられているときは、「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリの合計容量が記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

拡張 HDD を取り付ける

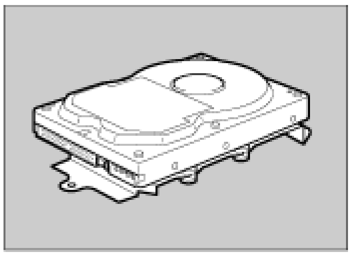
拡張 HDD の取り付け方法に関する説明です。

重要

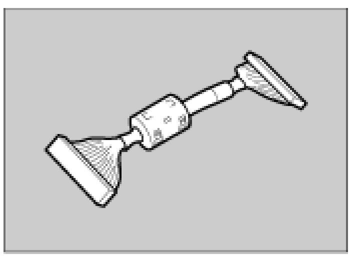
- 拡張 HDD に触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- 拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- 取り付けた拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーの設定が必要です。

1. 同梱品を確認します。

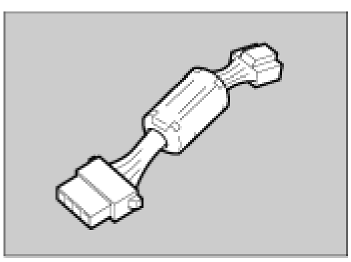
拡張 HDD



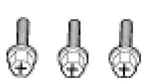
コネクター



電源ケーブル

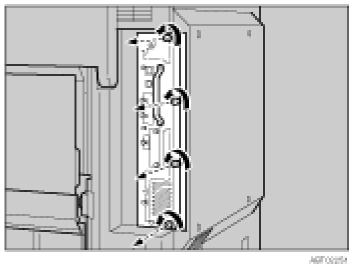


ねじ（3 本）



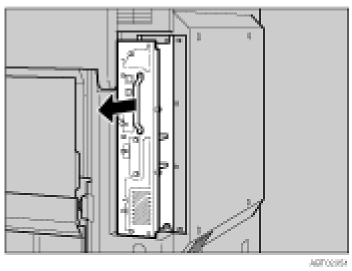
2. 本機の電源を切ります。
3. プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

4. **専用ねじ回しを使って、プリンター本体背面のコントローラーボードを固定している 4 本のねじを反時計回りに回して外します。**

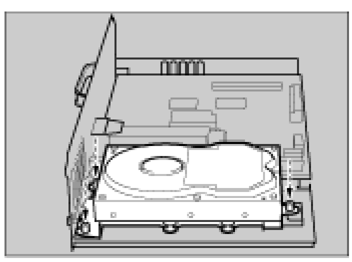


取り外したねじは、コントローラーボードを固定するときに使用します。

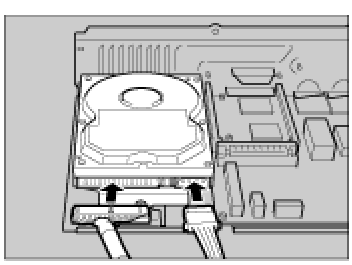
5. **取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。**



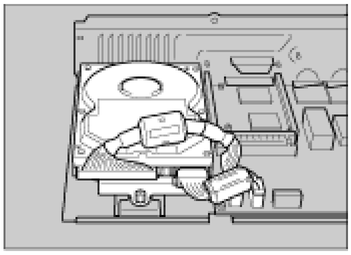
6. **専用ねじ回しを使って 3 本のねじを締め、コントローラーボードと拡張 HDD を固定します。**



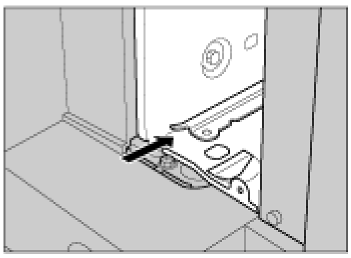
7. **拡張 HDD に電源ケーブルとコネクターを接続します。**



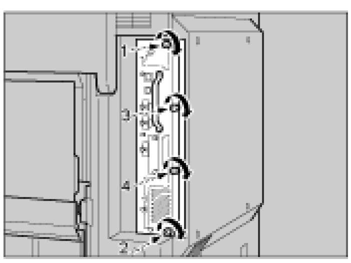
8. コントローラーボードにコネクターと電源ケーブルを接続します。



9. コントローラーボードを上下のレールに合わせて、「PUSH」と書かれている部分を押して、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



10. 専用ねじ回しを使ってねじを時計回りに回して 4 本締め、コントローラーボードを固定します。ねじは、コントローラーボードのねじ穴のそばに書かれている 1 から 4 までの数字の順番に締めます。



プリンターの電源を入れると、拡張 HDD の初期化（フォーマット）が自動的に開始されます。

補足

- 拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。拡張 HDD が正しく取り付けられているときは、「コントローラオプション」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- コネクターの形状は、図と異なる場合があります。

アカウント拡張モジュールを取り付ける

アカウント拡張モジュール用スロットの取り付け方法に関する説明です。

⚠ 警告



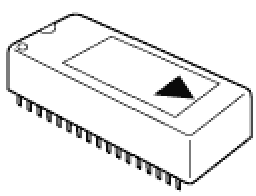
- アカウント拡張モジュールを火中に投入しないでください。破裂して、やけどの原因になります。

重要

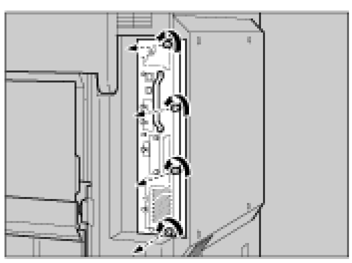
- アカウント拡張モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- アカウント拡張モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

1. **同梱品が揃っていることを確認します。**

アカウント拡張モジュール

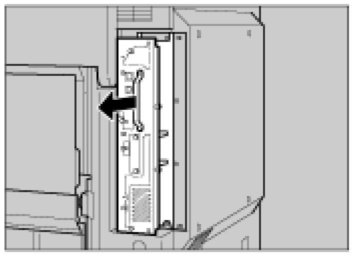


2. **本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**
4. **専用ねじ回しを使って、プリンター本体背面のコントローラーボードを固定している 4 本のねじを反時計回りに回して外します。**

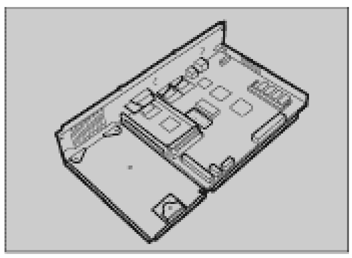


取り外したねじは、コントローラーボードを固定するときに使用します。

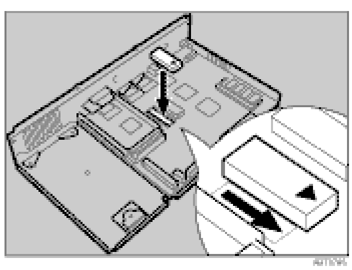
5. 取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。



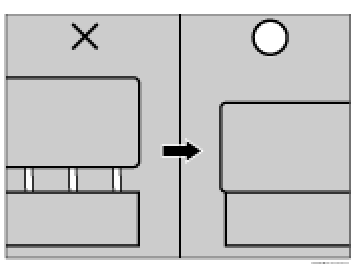
6. コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。
7. アカウント拡張モジュールは、図の位置に取り付けます。



8. アカウント拡張モジュールの三角マークとコントローラーボードの矢印の向きを合わせて、差し込みます。

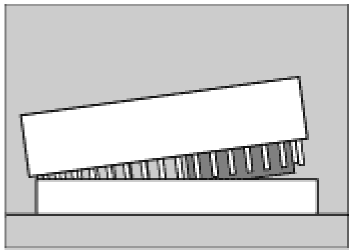


アカウント拡張モジュールの端子部の細いところが見えなくなるまで差し込みます。

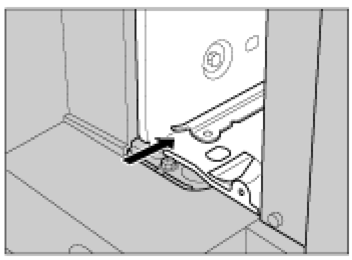


補足

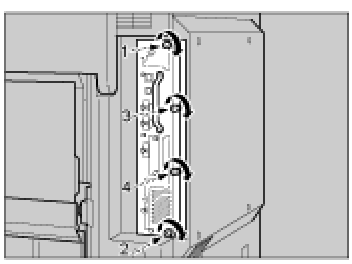
- 下図のイラストのように、誤ってアカウント拡張モジュールを逆方向に指し込んでしまい、はずれなくなったときは、サービス実施店にご連絡ください。



9. **コントローラーボードを上下のレールに合わせて、「PUSH」と書かれている部分を押して、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。**



10. **専用ねじ回しを使ってねじを時計回りに回して 4 本締め、コントローラーボードを固定します。ねじは、コントローラーボードのねじ穴のそばに書かれている 1 から 4 までの数字の順番に締めます。**



補足

- 不要になったアカウント拡張モジュールは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。
- アカウント拡張モジュールの IC19 には、リチウム電池が内蔵されています。お客様で処理される場合は、各自治体の規則に従って処理してください。
- アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられているときは、「コントローラーオプション」の欄に「アカウントモジュール」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

拡張無線 LAN ボードを取り付ける

拡張無線 LAN ボードの取り付け方法の説明です。

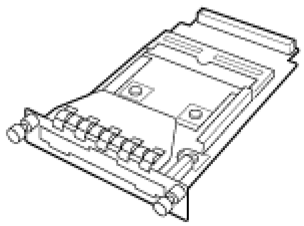
重要

- 拡張無線 LAN ボードに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。

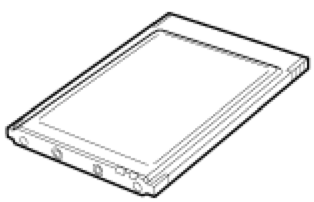
1.　同梱品を確認します。

拡張無線 LAN ボード

- インターフェースユニット



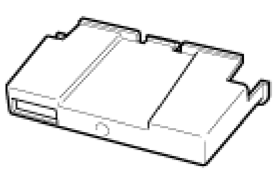
- カード



- アンテナ

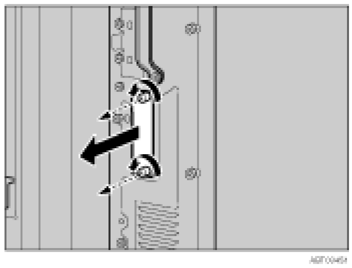


- 静電気防止カバー

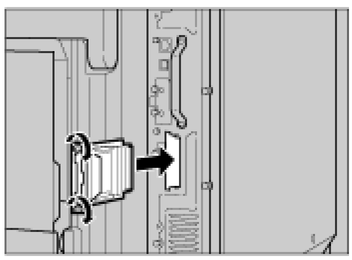


2.　本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**
4. **専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張無線 LAN ボード取り付け部のカバーを外します。**

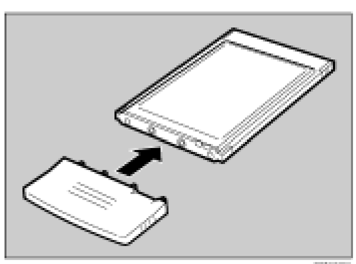


5. **インターフェースユニットを奥まで差し込み、ねじ 2 個を締めて固定します。**

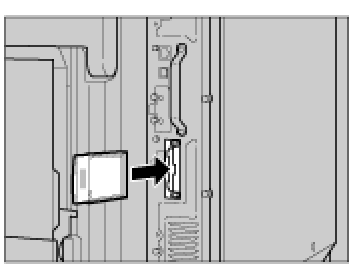


インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

6. **カードにアンテナを取り付けます。カードのラベルが貼られている面を下、アンテナの凹凸面を上にして取り付けてください。**



7. **黒いアンテナ部分に凹凸のある方を手前にして、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードを差し込みます。**



8. **静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を手前にして、静電防止カバーをカードに取り付けます。**

補足

- 拡張無線 LAN ボードと標準の Ethernet インターフェースを同時に使うことはできません。
- 拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられているときは、「コントローラオプション」の欄に「IEEE 802.11b」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

拡張 1394 ボードを取り付ける

拡張 1394 ボードの取り付け方法の説明です。

重要

- 拡張 1394 ボードを使用した接続には IP over1394 と SCSI print があります。使用できる Windows と接続方法の関係は次のとおりです。Windows 95/98 および Windows NT 4.0 では IEEE 1394 を使用できません。
    - Windows Me

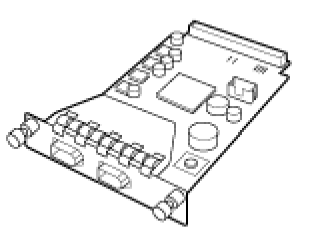
      IP over 1394 で接続できます。
    - Windows 2000

      SCSI print で接続できます。
    - Windows XP、Windows Server 2003

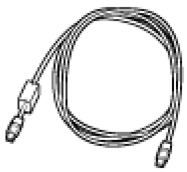
      IP over 1394 および SCSI print のどちらでも接続できます。
- Windows 2000 では、Service Pack 1 以降でのみ拡張 1394 ボードを使用できます。Service Pack がインストールされていないと、SCSI プリント機器は 1 つしか接続できません。また、管理者権限のあるアカウントがないと、クライアントはプリンタードライバーをインストールできません。
- 拡張 1394 ボードに触る前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 1394 ボードが破損する恐れがあります。
- インターフェースケーブルは拡張 1394 ボードに同梱のケーブルをご使用ください。
- 拡張 1394 ボードに物理的衝撃を与えないでください。

1. 同梱品を確認します。

拡張 1394 ボード



インターフェースケーブル（6 ピン ×6 ピン）



インターフェースケーブル（6 ピン ×4 ピン）

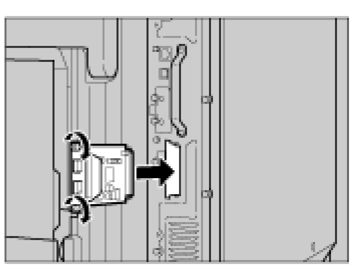


2. **本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**
4. **専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張 1394 ボード取り付け部のカバーを外します。**



取り外したねじとカバーは使用しません。

5. **拡張 1394 ボードを奥まで差し込み、ねじ 2 個を締めて固定します。**



拡張 1394 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

補足

- 拡張 1394 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。拡張 1394 ボードが正しく取り付けられているときは、「コントローラオプション」の欄に「IEEE 1394」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

ワイヤレスインターフェースボードを取り付ける

ワイヤレスインターフェースボードの取り付け方法の説明です。

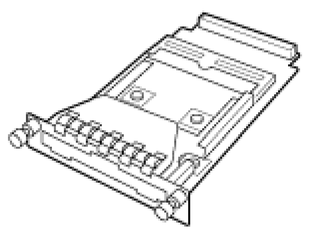
重要

- ワイヤレスインターフェースボードを取り付けたプリンターで印刷できるのは、Bluetooth™ を搭載したパソコンです。
- ワイヤレスインターフェースボードに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりワイヤレスインターフェースボードが破損する恐れがあります。
- ワイヤレスインターフェースボードに物理的衝撃を与えないでください。

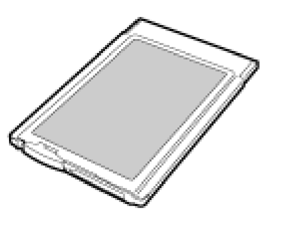
1. **同梱品を確認します。**

ワイヤレスインターフェースボード

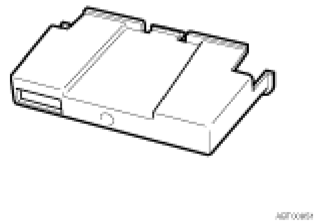
- インターフェースユニット



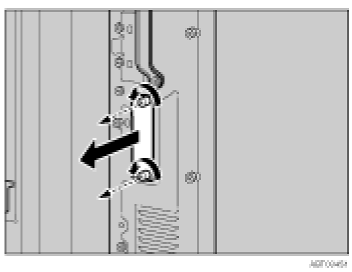
- カード



- 静電気防止カバー

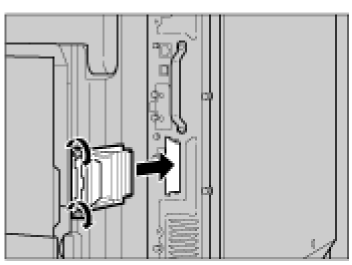


2. **本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**
4. **専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、ワイヤレスインターフェースボード取り付け部のカバーを外します。**



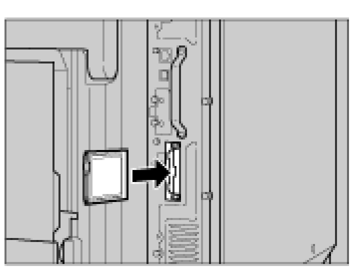
取り外したねじとカバーは使用しません。

5. **インターフェースユニットを奥まで差し込み、ねじ 2 個を締めて固定します。**

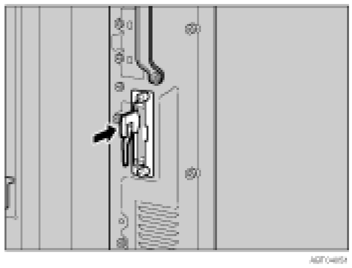


インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

6. **ラベルの「INSERT」と書かれた面を手前にして、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードを差し込みます。**



7. **アンテナを押して、ポップアップさせせます。**



8. **アンテナキャップの両角が切り込まれている方をねじ側にして、アンテナキャップをカードに取り付けます。**

補足

- ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられているときは、「コントローラオプション」の欄に「BT ボード」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 詳細は、ワイヤレスインターフェースボードに付属の使用説明書を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

拡張 1284 ボードを取り付ける

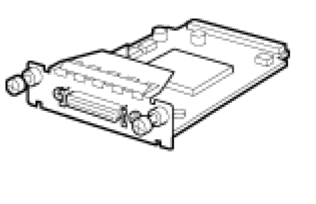
拡張 1284 ボードの取り付け方法の説明です。

重要

- 拡張 1284 ボードに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 1284 ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張 1284 ボードに物理的衝撃を与えないでください。

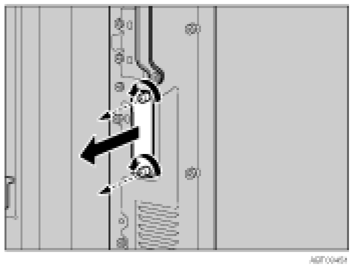
1. **同梱品を確認します。**

拡張 1284 ボード



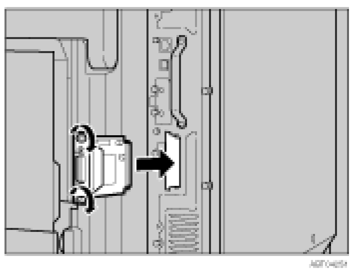
2. **本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**

4. 専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張 1284 ボード取り付け部のカバーを外します。



取り外したねじとカバーは使用しません。

5. 拡張 1284 ボードを奥まで差し込み、ねじ 2 個を締めて固定します。



拡張 1284 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

補足

- パソコンとの接続には、同梱の変換コネクターをご使用ください。
- 拡張 1284 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。拡張 1284 ボードが正しく取り付けられているときは、「コントローラオプション」の欄に「IEEE 1284」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

拡張エミュレーションカードを取り付ける

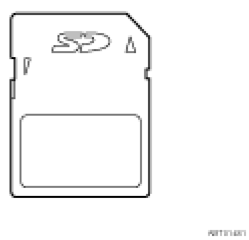
マルチエミュレーションカード、PS カード、PDF ダイレクトプリントカード、BMLinkS カードを取り付ける方法の説明です。

重要

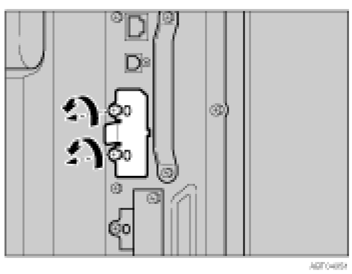
- 拡張エミュレーションカードに物理的衝撃を与えないでください。

1. 同梱品を確認します。

拡張エミュレーションカード

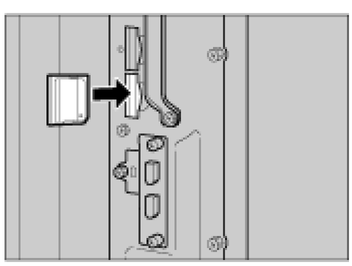


2. 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
3. 専用ねじ回しを使って、本体背面のコントローラーボード上にある拡張エミュレーションカード取り付け部のカバーを外します。

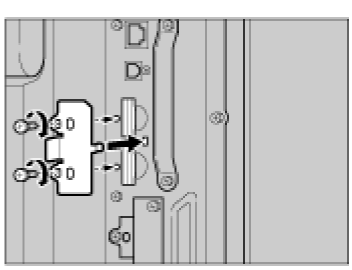


1 番と 2 番を使用することができます。

4. 拡張エミュレーションカード用スロットに、カチッと音がするまで拡張エミュレーションカードを差し込みます。



5. 拡張エミュレーションカード取り付け部のカバーを取り付けます。ねじ 2 個を締めて固定してください。



補足

- 拡張エミュレーションカードは 4 種類あります。同時に取り付けられるのは 2 種類です。3 種類以上の拡張エミュレーションカードを同時に使用したい場合は、サービス実施店に相談してください。
  - マルチエミュレーションカード　タイプ A には、RPDL、R16、R98、R55、RP-GL/2、および RTIFF が含まれています。
  - PS3 カード　タイプ A には、ポストスクリプトレベル 3 と PDF ダイレクトプリントが含まれています。
  - PDF ダイレクトプリントカード　タイプ A は、PDF ダイレクトプリント専用です。
  - BMLinkS カード　タイプ A は、BMLinkS 専用です。
- 拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられているときは、「搭載エミュレーション」の欄に名称が記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

両面印刷ユニットを取り付ける

両面印刷ユニットの取り付け方法に関する説明です。

補足

- オプションの給紙テーブルは、両面印刷ユニットを取り付ける前に取り付けてください。

両面反転ユニットの受け台を取り付ける

両面反転ユニットを設置するために必要な、受け台の取り付け方法に関する説明です。

注 意

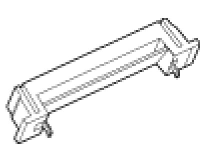


- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

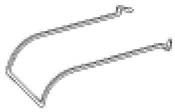
1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **各同梱品の固定用テープと固定材を取り除きます。**

   両面反転ユニットの補助バーとケーブルを固定しているテープは、両面反転ユニットを取り付ける手順で外します。
3. **同梱品を確認します。**

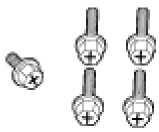
受け台



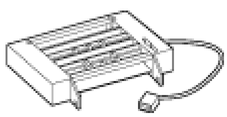
用紙ガイド



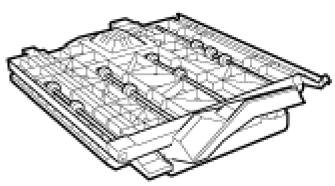
短いねじ（1 本）、長いねじ（4 本）



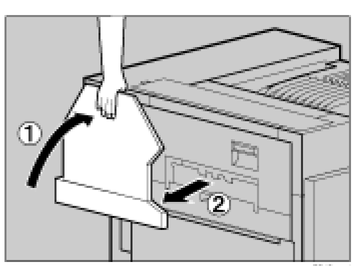
両面反転ユニット



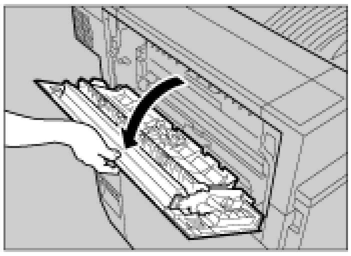
両面搬送ユニット



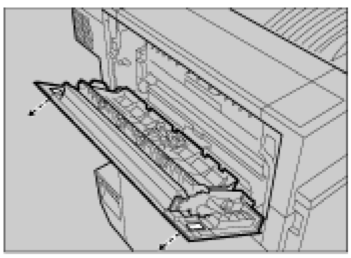
4. プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。
5. 排紙トレイを上方向に引き上げて、取り外します。



6. **プリンター本体の左上カバーについている小さいカバーを 2 個取り外します。プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。**



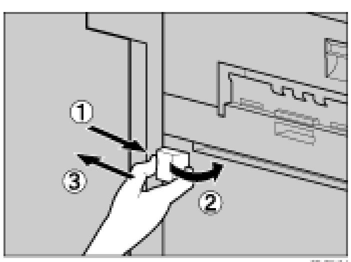
7. **2 個のカバーの端にあるツメをつまんで、矢印の方向に押して取り外します。**



8. **プリンター本体の左上カバーを閉めます。**

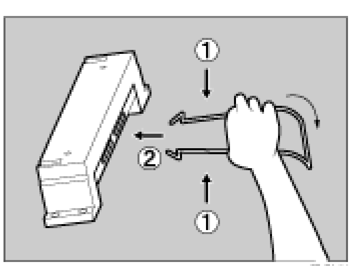
   取り外した 2 個のカバーは使用しません。

9. **プリンター本体の左側面についている保護カバーを取り外します。保護カバーの両側面をつかみ、カバーの左側面を押しながら、矢印の方向に開き、外します。**

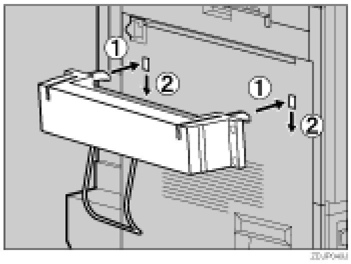


   取り外した保護カバーは使用しません。

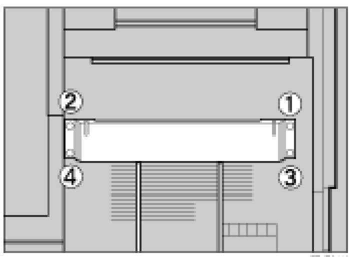
10. **用紙ガイドを受け台にセットします。用紙ガイドの先端部分が受け台の穴に入るよう、軽く握ったまま、受け台中央部の穴に差し込みます。**



11. **受け台の両端部分についているツメのある方を上にしてプリンター本体の左側面にある穴に差して、下へ押します。**



12. **同梱されている長いねじ 4 本で受け台を固定します。専用ねじ回しを使って、右上、左上、右下、左下の順番にねじを締めます。**



これで受け台の取り付けが完了しました。次に、両面反転ユニットを取り付けます。

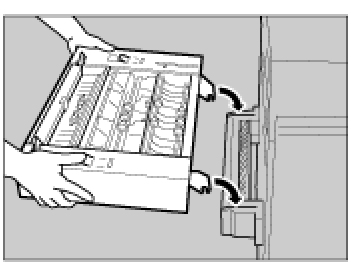
両面反転ユニットを取り付ける

両面反転ユニットの取り付け方法に関する説明です。

注 意

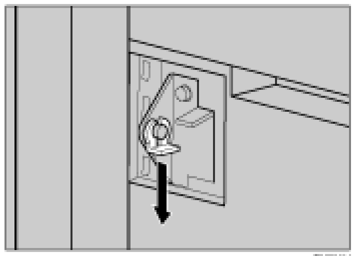
- 両面反転ユニットは固定されるまで手を離さないでください。落下してけがの原因になります。

1. **両面反転ユニットを両手で水平に持ち、フックを受け台上部の溝に差し込みます。このとき、フックの先端を合わせ、ゆっくりと差し込みます。差し込んだ後も、両面反転ユニットから手を離さないでください。**



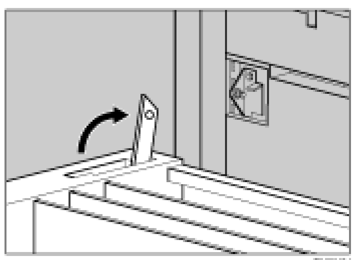
両面反転ユニットのフックが、受け台の溝の中にあるバーにかみ合います。

2. **両面反転ユニットを支えながら、プリンター本体側の取り付け金具のストッパーを引き下げて取り外します。**

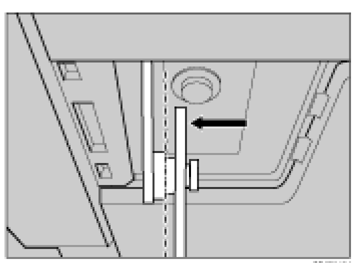


ここで外したストッパーは、後の手順で使用します。なくさないようにしてください。

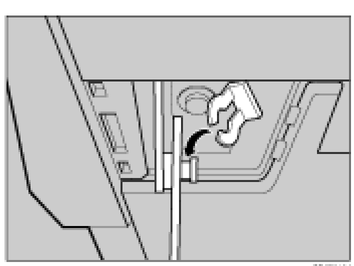
3. **両面反転ユニットを支えながら、両面反転ユニット左側の溝を固定しているテープ（1 本）を取り外し、中にある補助バーをつまんで立てます。**



4. **補助バーの穴をプリンター本体側の取り付け金具に引っ掛け、取り付け金具突起部中央まで移動させます。**

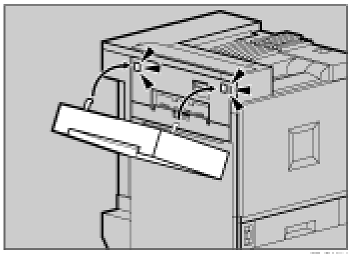


5. **前の手順で外したストッパーを取り付けます。**

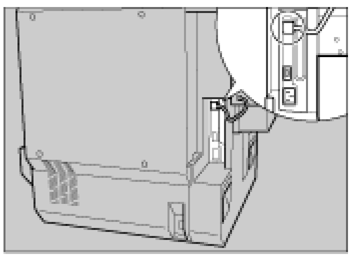


補助バーとストッパーがしっかり取り付けられていることを確認してください。

6. **両面反転ユニットをゆっくりと起こして、両端についているフックをプリンター本体上部にある穴に引っ掛けて、密着させせます。**

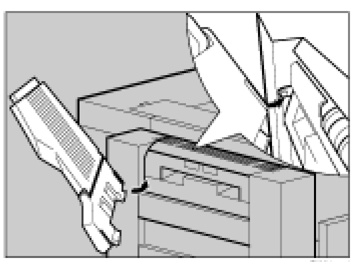


7. **両面反転ユニットのケーブルを固定しているテープを取り外し、ケーブルをプリンター本体背面の上段のコネクターに接続します。**

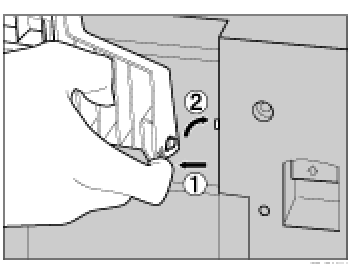


これで両面反転ユニットが取り付けが完了しました。排紙トレイを取り付けた後に、両面搬送ユニットを取り付けます。

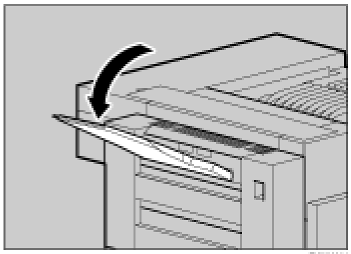
8. **排紙トレイを取り付けます。排紙トレイを立てて両手で持ち、左側から差し込みます。**



9. **指で排紙トレイの右端を軽く押しながら、差し込みます。**



10. 排紙トレイをゆっくり倒します。



両面搬送ユニットを取り付ける

両面搬送ユニットの取り付け方法に関する説明です。

⚠ 注 意



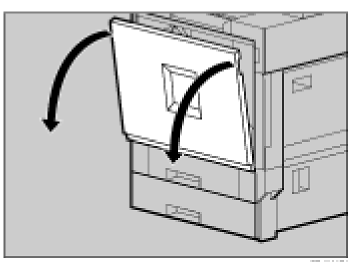
- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

⚠ 注 意

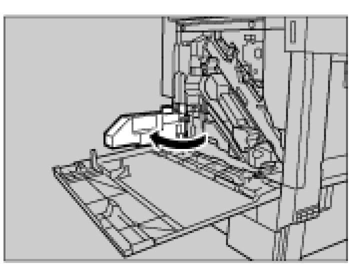


- 廃オイルボトルに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

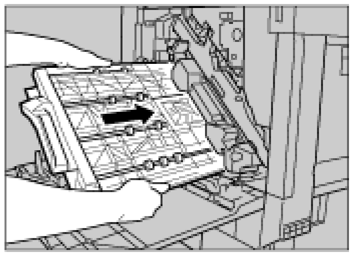
1. プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を引いて、ゆっくりと開けます。



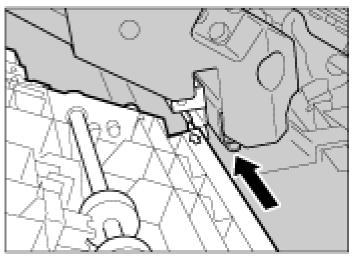
2. 前カバー根元付近にある廃オイルボトルを外側に向かってゆっくりと開きます。



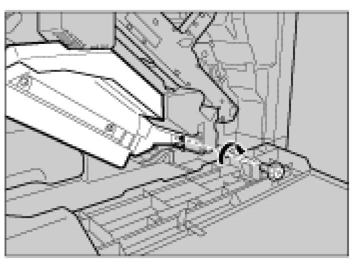
3. 両面搬送ユニットを両手で持ち、下のレールに載せてゆっくりと奥に突き当たるまで差し込みます。



下のレールは図の位置にあります。

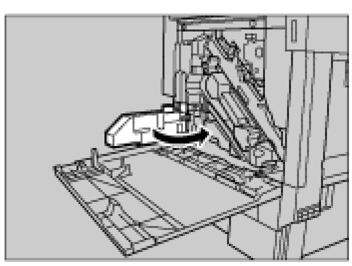


4. 専用ねじ回しを使って、短いねじ 1 本で両面搬送ユニットを固定します。

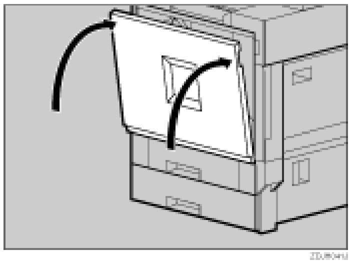


これで、両面搬送ユニットの取り付けが完了しました。

5. 廃オイルボトルを内側に向かってゆっくりと閉じます。



6. プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を押して、ゆっくりと閉めます。



補足

- 両面印刷ユニットが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れて、システム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。両面印刷ユニットが正しく取り付けられているときは、「オプション機器」の欄に「両面印刷ユニット」と記載されます。

参照

- 正しく取り付けられていない場合は、P.57「両面反転ユニットの受け台を取り付ける」、P.60「両面反転ユニットを取り付ける」、P.63「両面搬送ユニットを取り付ける」を参照して、それぞれ取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

2000 枚フィニッシャーを取り付ける

2000 枚フィニッシャーの取り付け方法に関する説明です。

注 意

- 2000 枚フィニッシャーは約 55kg あります。
- 2000 枚フィニッシャーを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

重要

- オプションの給紙テーブルと両面印刷ユニットの両方を取り付けなければ、2000 枚フィニッシャーを取り付けることはできません。
- 4 ビンプリントポストと 2000 枚フィニッシャーを同時に取り付けることはできません。
- 2000 枚フィニッシャーを取り付けるときは、先に給紙テーブルを取り付けてください。
- コントローラーボードに取り付けるオプション類は、2000 枚フィニッシャーをプリンター本体に接続する前に取り付けてください。

1000 枚給紙テーブルが取り付けられている場合を例に説明します。

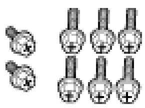
1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2. 固定用テープ、固定材、登録表を取り除きます。

ケーブルを固定しているテープは後の手順で取り外します。

3. 同梱品を確認します。

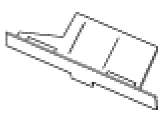
短いねじ（2 本)、長いねじ（6 本）



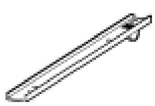
接続金具



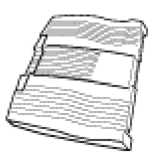
固定金具



レール

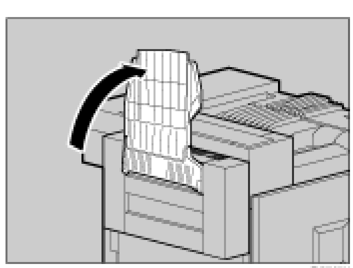


2000 枚フィニッシャー用排紙トレイ（2 枚）

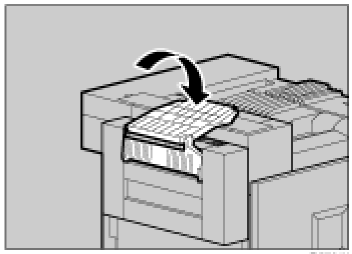


4. プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

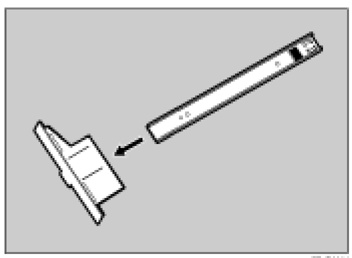
5. プリンター本体の本体左上排紙トレイを垂直に起こします。



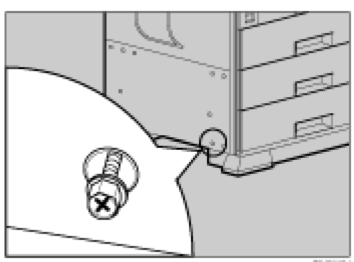
6. プリンター本体に沿って、排紙トレイを折り曲げます。



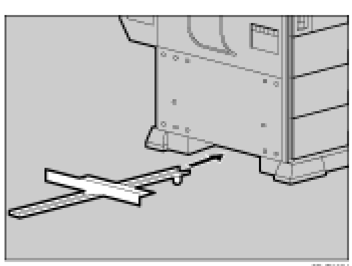
7. タイヤが 1 個ついたレールを、固定金具に差し込みます。



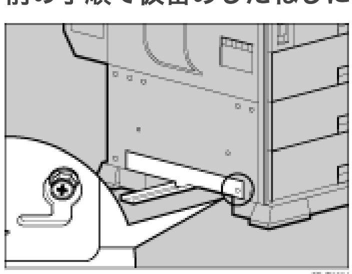
8. プリンター本体の左側面向かって右下にある穴に、同梱されている長いねじ 1 本を仮留めします。手で 3、4 回転させます。



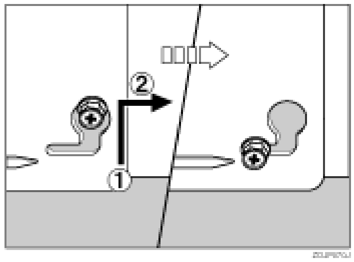
9. 前の手順で固定金具に差し込んだレールを、プリンター本体の左側面底部中央に差し込みます。



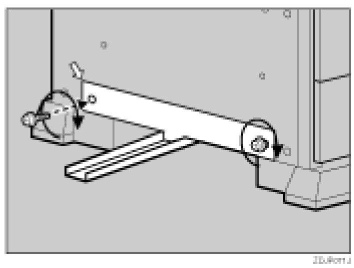
10. 前の手順で仮留めしたねじに、固定金具の穴を引っ掛けます。



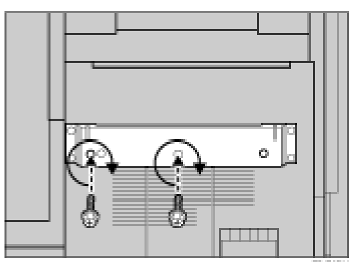
11. 両手で固定金具を持ち、上、右の方向に動かしてセットします。



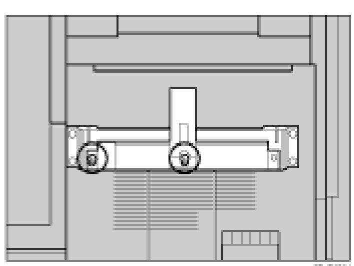
12. 固定金具の左角とプリンター本体の矢印を合わせ、専用ねじ回しを使って、同梱されている長いねじで固定金具の左側を時計回りに回して留めます。前の手順で仮留めした右側のねじも最後まで締めます。



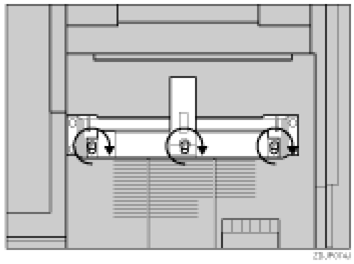
13. 両面反転ユニットの図の位置に、同梱されている長いねじ 2 本を仮留めします。手で時計回りに 3、4 回転させます。



14. 接続金具の水平な方を下にして、前の手順で仮留めしたねじに引っ掛けます。

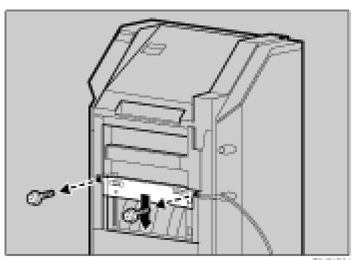


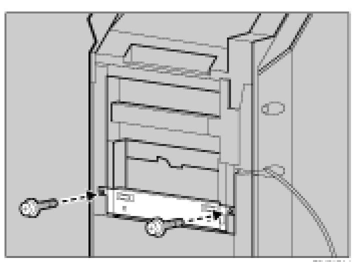
15. **専用ねじ回しを使って、長いねじで接続金具の右側を時計回りに回して留めます。前の手順で仮留めした 2 本のねじも最後まで締めます。**



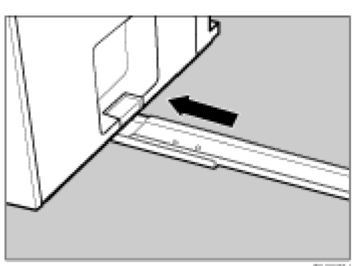
1000 枚 /2000 枚給紙テーブルを取り付けている場合は、次の手順を飛ばして進んでください。

16. **500 枚給紙テーブルを取り付けている場合は、2000 枚フィニッシャー側の接続金具の位置を下段に変更します。専用ねじ回しを使ってねじを 2 本外し、接続金具を下に移動させて、再度ねじで固定します。**

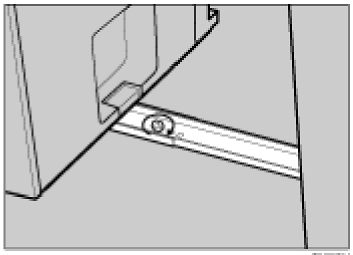




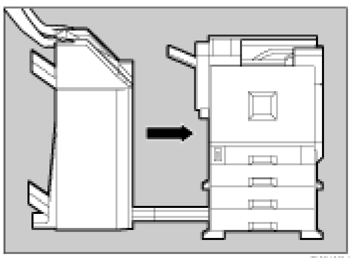
17. **2000 枚フィニッシャーのレールにプリンター本体のレールを載せ、突き当たるまで差し込みます。**



18. **専用ねじ回しを使って、長いねじで時計回りに回してレールを固定します。**

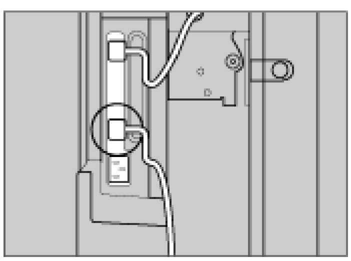


19. **2000 枚フィニッシャーをプリンター本体に向かって、両手でゆっくりとまっすぐに押し、カチッと音がするまで押し込みます。**



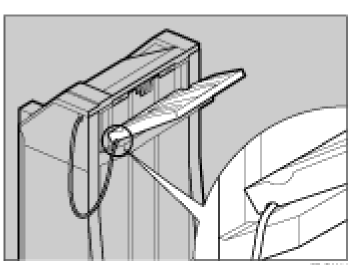
20. **2000 枚フィニッシャーのケーブルを固定しているテープを取り外します。**

21. **2000 枚フィニッシャーのケーブルを、プリンター本体背面の下段のコネクターに接続します。**



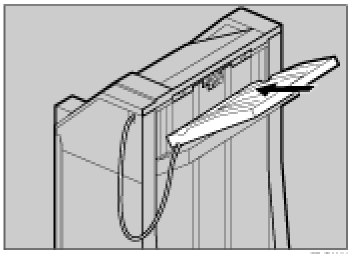
22. **2000 枚フィニッシャー用排紙トレイ 2 枚を、2000 枚フィニッシャーに取り付けます。**
2000 枚フィニッシャー用排紙トレイの左側面の切り欠きを、2000 枚フィニッシャーから出ているケーブルに合わせます。

排紙トレイは 2 枚とも同じものです。



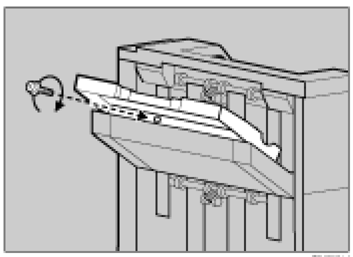
下側に取り付けるときは、この手順は必要ありません。

23. 2000 枚フィニッシャー用排紙トレイを寝かせたまま、傾斜に沿って滑らせるように奥まで差し込みます。

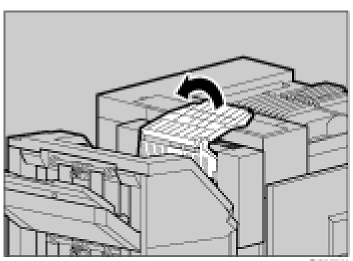


24. 専用ねじ回しを使って、短いねじを時計回りに回して排紙トレイを固定します。

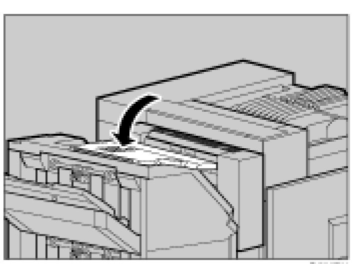
もう一枚のトレイを取り付けます。1 枚目と同じように前の手順とこの手順を行います。ただし 2000 枚フィニッシャーから出ているケーブルに合わせる手順は必要ありません。



25. 両面ユニットに取り付けられているプリンター本体の排紙トレイを元に戻します。先端部分を起こします。



26. ゆっくりと倒します。



補足

- フィニッシャーが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れて、システム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。フィニッシャーが正しく取り付けられているときは、「オプション機器」の欄に「2000 枚フィニッシャー」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

4 ビンプリントポストを取り付ける

4 ビンプリントポストの取り付け方法に関する説明です。

注 意

- 4 ビンプリントポストは約 7kg あります。
- 4 ビンプリントポストを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

注 意

- 4 ビンプリントポストを取り付けるときは、必ず両側面を持ってください。底部を持つと手をはさむおそれがあり、けがの原因になります。

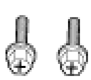
重要

- 4 ビンプリントポストと給紙テーブルを同時に取り付けるときは、先に給紙テーブルを取り付けてください。
- 4 ビンプリントポストと 2000 枚フィニッシャーを同時に取り付けることはできません。

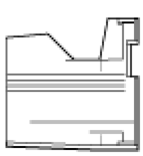
1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **固定用テープを取り除きます。**

   ケーブルを固定しているテープは、後の手順で取り外します。
3. **同梱品を確認します。**

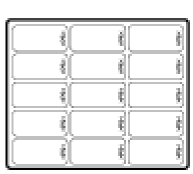
ねじ（2 本）



排紙ビン（4 枚）



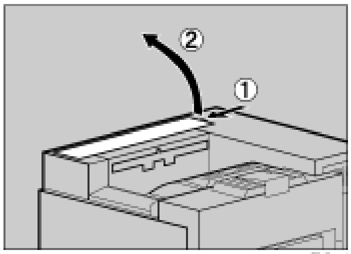
シール



4. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**

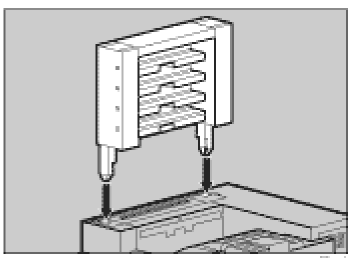
5. プリンター本体の左上部にあるカバーを外します。カバーの奥にあるレバーを引き、そのまま持ち上げ、取り外します。

4 ビンプリントポストを取り付けるための差込口があります。



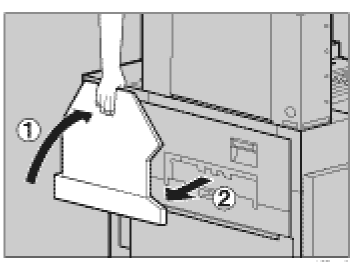
取り外したカバーは使用しません。

6. 4 ビンプリントポストの両側面を両手で持ち、プリンター本体の左側面に立ちます。差し込み口に合うようにゆっくりと降ろし、カチッと音がするまで差し込みます。

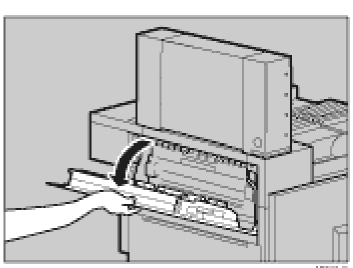


両面ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを開いてください。

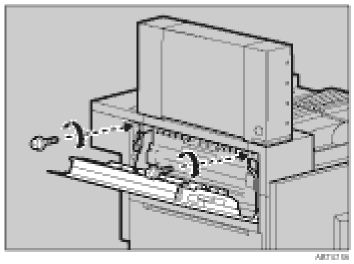
7. 排紙トレイを上方向に引き上げて、取り外します。



8. プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。



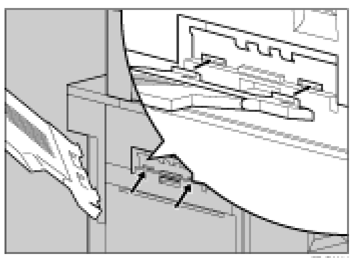
9. 専用ねじ回しを使って、同梱されている 2 本のねじで 4 ビンプリントポストを固定します。



10. プリンター本体の左上カバーを閉めます。

両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを閉じてください。

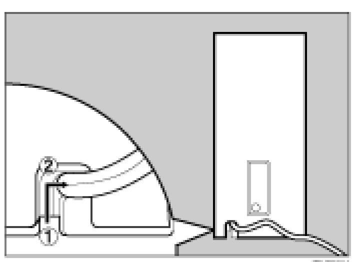
11. 排紙トレイをプリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくり倒します。



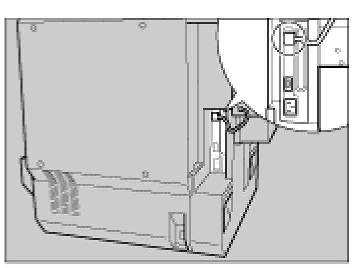
12. 4 ビンプリントポストのケーブルの固定テープを取り外します。

13. 4 ビンプリントポストのケーブルが図の位置にセットされていることを確認します。

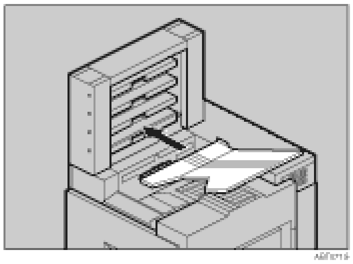
セットされていない場合は、1、2 の手順でセットしてください。



14. 4 ビンプリントポストのケーブルを、プリンター本体背面の下段のコネクターに接続します。



15. 一番下の段に排紙ビンを差し入れます。



16. 下から順番に、残り 3 つの排紙ビンを取り付けます。

補足

- 排紙先が個人や部署などで決まっている場合は、同梱されているシールに名称を記入して、4 ビンプリントポストの側面に貼り付けてご利用ください。
- 4 ビンプリントポストが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。4 ビンプリントポストが正しく取り付けられているときは、「オプション機器」の欄に「4 ビンプリントポスト」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

- 両面反転ユニットの開閉の方法は P.118「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

パソコンとの接続

パソコンとプリンターを接続する方法や、プリンタードライバーのインストール方法など、印刷するために必要な準備の説明です。

パソコンとプリンターを接続する

パソコンとプリンターを接続する方法の説明です。

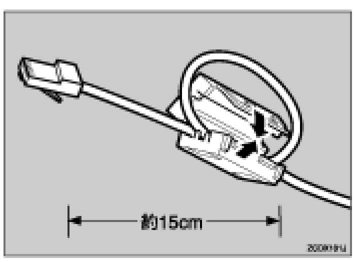
ネットワークに接続する

ネットワークに接続する方法の説明です。

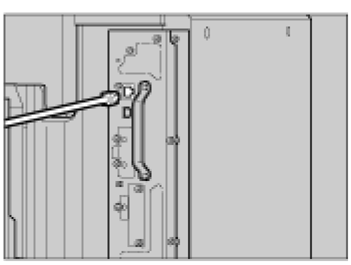
重要

- HUB などのネットワーク機器を準備してから、本機に Ethernet 用インターフェースケーブルを接続します。
- イーサネットボードには 10BASE-T または 100BASE-TX のケーブルを接続します。

1. **本機にはイーサネット用インターフェースケーブルに取り付けるコアが同梱されています。ケーブルのプリンター本体側のコネクターから約 15cm の位置に、図のような 1 重の輪を作り、コアを取り付けます。**



2. **プリンター本体右側面のイーサネット用インターフェースコネクターにイーサネット用インターフェースケーブルのコネクターを接続します。**



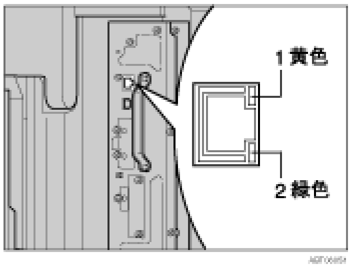
3. **HUB（ハブ）などのネットワーク機器にケーブルのもう一方のコネクターを接続します。**

参照

- ネットワーク環境の設定については、使用説明書＜パソコンからの操作＞を参照してください。

LED の見かた

ネットワーク接続の状態を確認することができます。



1. **100BASE-TX の動作時は点灯し、10BASE-T の動作時は消灯します。**
2. **ネットワークに正常に接続していると、点灯します。**

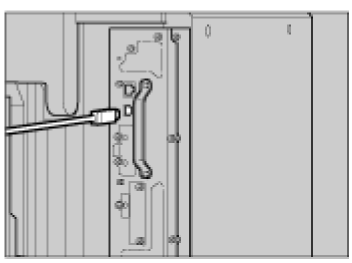
USB2.0 ケーブルコネクターにケーブルを接続する

USB2.0 ケーブルコネクターとパソコンをケーブルで接続する方法の説明です。

重要

- インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて別途ご用意ください。

1. **USB2.0 ボードのコネクターに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。**



2. **もう一方をパソコンの USB インターフェース、USB ハブなどに接続します。**

補足

- USB2.0 プリンターケーブルはリコーで取り扱っているインターフェースケーブルです。お買い求めの際は、使用説明書 ＜プリンター本体の操作＞「関連商品一覧」を参照してください。

パソコンとオプションのインターフェースを接続する

オプションのインターフェースと接続する方法の説明です。

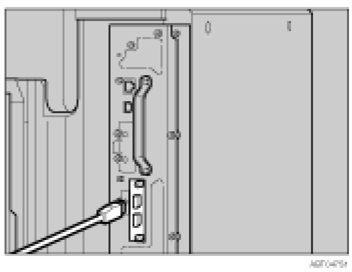
拡張 1394 ボードにケーブルを接続する

拡張 1394 ボードとパソコンをケーブルで接続する方法の説明です。

重要

- インターフェースケーブルは、拡張 1394 ボードに同梱のケーブルをご使用ください。

1. 拡張 1394 ボードのコネクターに IEEE1394 インターフェースケーブルの一方のコネクターを接続します。



2. パソコンにケーブルのもう一方を接続します。

補足

- コア付きのインターフェースケーブルを使うときは、コアに近い方のコネクターを拡張 1394 ボードのコネクターに接続してください。
- 拡張 1394 ボードのコネクターは上下どちらでも接続可能です。

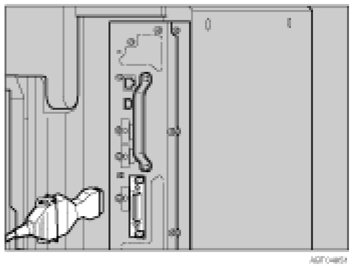
拡張 1284 ボードにパラレル接続する

拡張 1284 ボードとパソコンをケーブルでパラレル接続する方法の説明です。

重要

- 拡張 1284 ボードとの接続には、ハーフピッチ用の変換コネクターをご使用ください。
- インターフェースケーブルは同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。
- DOS/V 機、PC98-NX シリーズ
    - タイプ 4B ケーブル
    - タイプ 4S ケーブル
    - USB 変換プリンターケーブル
- PC9800 シリーズ
    - パソコンにインターフェースケーブルが付属しているとき
      ⇒付属品を使用する
    - インターフェースケーブルが付属していないとき
      ⇒パソコン側がハーフピッチ 36 ピンのときはタイプ 1B ケーブル
- PC98 ノート
    - NEC 専用のインターフェースケーブル（NEC 製「PC-9801N-19」または「LXT3」）
- インターフェースケーブルには、シールドケーブルをお使いください。シールドケーブル以外のものを使うと、電波障害を起こすことがあります。

1. **本機とパソコンの電源を切ります。**
2. **拡張 1284 ボードのインターフェースコネクターに変換コネクターを接続し、ケーブルを差し込みます。**



3. **パソコンのインターフェースコネクターにインターフェースケーブルのもう一方のコネクターを接続し、固定します。**

参照

- タイプ 4B ケーブル、タイプ 4S ケーブル、USB 変換プリンターケーブル、タイプ 1B ケーブルはリコーで取り扱っているインターフェースケーブルです。使用説明書＜プリンター本体の操作＞「関連商品一覧」を参照してください。
- パラレル接続して印刷する場合の設定については、使用説明書＜パソコンからの操作＞を参照してください。

インターフェースの設定

ネットワークの設定やオプションのインターフェースを利用する場合の設定の説明です。

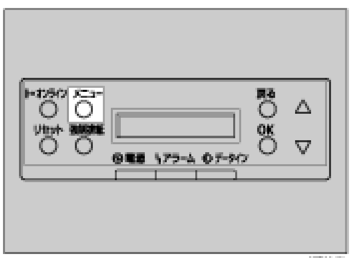
ネットワーク接続の設定をする

使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定する方法の説明です。

重要

- ネットワーク設定メニューで設定できる項目と工場出荷時の値は、以下のとおりです。
- 1. DHCP：Off
- 2. IP アドレス：011.022.033.044
- 3. サブネットマスク：0.0.0.0
- 4. ゲートウェイアドレス：0.0.0.0
- 5. NW フレームタイプ：自動選択
- 6. 有効プロトコル：すべて有効（TCP/IP、NetWare、SMB、AppleTalk）
- 7. イーサネット速度：自動設定

1. **操作部の [メニュー] キーを押します。**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「インターフェースセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜メニュー＞
 インターフェースセッテイ
```

インターフェース設定項目を選択する画面が表示されます。

3. **使用するプロトコルを有効にします。[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ネットワークセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

工場出荷時の設定はすべて有効に設定されています。

ご使用にならないプロトコルは無効にしておくことをお勧めします。

```
＜インターフェースセッテイ＞
３．ネットワークセッテイ
```

4. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ユウコウプロトコル」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ネットワークセッテイ＞
６．ユウコウプ゚ロトコル
```

5. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して使用するプロトコルを表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ユウコウプ゜ロトコル＞
１．ＴＣＰ／ＩＰ
```

ここでは TCP/IP を有効にする例で説明します。

6. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ユウコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ＴＣＰ／ＩＰ＞
＊ユウコウ
```

約 2 秒後、有効プロトコルを設定する画面に戻ります。無効にする場合は「ムコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。

7. **使用するプロトコルを続けて設定します。**
8. **有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。**

ネットワークの設定項目を選択する画面が表示されます。

NetWare 5.1J のピュア IP 環境でご使用になる場合は、TCP/IP プロトコルを有効に設定してください。

9. **TCP/IP プロトコルを使用するときは、プリンターに割り当てる IP アドレスを設定します。[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「IP アドレス」を表示させ、[OK] キーを押します。**

設定する IP アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

```
＜ネットワークセッテイ＞
２．ＩＰアド゛レス
```

現在設定されている IP アドレスが表示されます。

変更の必要がないときは、[OK] キーを押すと次のフィールドに移動します。

[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。

10. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。**

```
＜ＩＰアド゛レス＞
１９９．　　０．　　０．　　０
```

11. **[OK] キーを押します。**

フィールドに値が入力され、次のフィールドにカーソルが移動します。

```
＜ＩＰアド゛レス＞
１９９．　　０．　　０．　　０
```

12. **同じ操作を繰り返し、すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。**

1 つ前のフィールドに移動するときは、[戻る] キーを押します。

13. **TCP/IP を使用するときは、IP アドレスの設定と同様の手順で「サブネットマスク」〜「ゲートウェイアドレス」までの項目を設定します。**

14. **TCP/IP プロトコルで DHCP を使用するときは、DHCP の設定をします。[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「DHCP」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ネットワークセッテイ＞
１．ＤＨＣＰ
```

15. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「On」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ ＤＨＣＰ ＞
＊ Ｏｎ
```

約 2 秒後、ネットワークの設定項目を選択する画面に戻ります。

16. **NetWare を使用するときは、NetWare のフレームタイプを選択します。**

選択できるフレームタイプは、以下のとおりです。

- ジドウセンタク（工場出荷時）
- ETHERNET802.3
- ETHERNET802.2
- ETHERNET Ⅱ
- ETHERNETSNAP

17. **[▲]（上三角）キーまたは [▼]（下三角）キーを押して「NW フレームタイプ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ネットワークセッテイ＞
５．ＮＷ フレームタイプ゜
```

現在の設定が表示されます。

18. **[▲]（上三角）キーまたは [▼]（下三角）キーを押して、使用するフレームタイプを表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ ＮＷ フレームタイプ゜ ＞
＊シ゛ト゛ウセンタク
```

約 2 秒後、ネットワークの設定項目を選択する画面に戻ります。

19. **すべての設定が終了したら、[オンライン] キーを押します。**

通常の画面に戻り、設定した項目が有効になります。

```
インサツテ゛キマス
ＲＰＣＳ
```

20. **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

補足

- NetWare のフレームタイプに「ジドウセンタク」を選択した場合は、起動時に最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって、複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは目的のフレームタイプに設定されないことがあります。その場合は、使用したいフレームタイプを選択してください。

オプションの設定をする

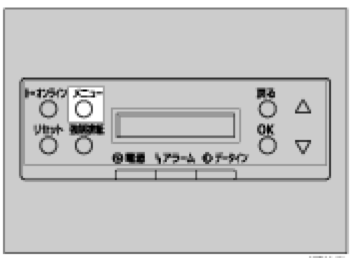
IEEE 1394 を使用するときの設定をする（IP over 1394）

IP over 1394 を通して IEEE 1394 を使用するときに、プリンターの操作部から必要な項目を設定する方法の説明です。

重要

- 設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。
- 1. DHCP：Off
- 2. IP アドレス：000.000.000.000
- 3. サブネットマスク：000.000.000.000
- 4. IP over 1394：ユウコウ

1. 操作部の [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜メニュー＞
　インターフェースセッテイ
```

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「IEEE 1394 セッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜インターフェースセッテイ＞
５．ＩＥＥＥ　１３９４セッテイ
```

IEEE 1394 設定画面が表示されます。

4. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「IP over 1394」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜ＩＥＥＥ　１３９４セッテイ＞
３．ＩＰ　ｏｖｅｒ　１３９４
```

IP over 1394 設定画面が表示されます。

5. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、有効か無効かを表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜ＩＰ　ｏｖｅｒ　１３９４＞
＊ユウコウ
```

設定が確定し、約 2 秒後に IEEE 1394 設定画面に戻ります。

6. **プリンターに割り当てる IP アドレスを設定します。[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「IP アドレス」を表示させ、[OK] キーを押します。**

   ネットワーク設定と同じ IP アドレス、または同じサブネットにある IP アドレスを設定しないでください。

   設定するアドレスはネットワーク管理者に確認してください。

＜ＩＥＥＥ　１３９４セッテイ＞ ２．ＩＰアドﾞレス

   現在設定されている IP アドレスが表示されます。

7. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、最初のフィールドに値を入力し、[OK] キーを押します。**

＜ＩＰアドﾞレス＞ １９２．０００．０００．０００

   変更の必要がないときは [OK] キーを押すと次のフィールドに移動します。

   [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押し続けると、値が 10 ずつ変わります。

8. **同じ操作を繰り返し、全てのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。**

   ひとつ前のフィールドに移動するときは [戻る] キーを押します。

9. **IP アドレスの設定と同様の手順で「サブネットマスク」を設定します。**

10. **すべての設定が終了したら、[オンライン] キーを押します。**

    通常の画面に戻り、設定した項目が有効になります。

11. **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

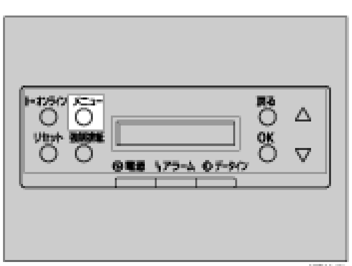
IEEE 1394 を使用するときの設定をする（SCSI print）

SCSI print を通して IEEE 1394 を使用するときに、プリンターの操作部から必要な項目を設定する方法の説明です。

★ 重要

- 設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。
- 5. SCSI print：ユウコウ
- 6. SCSIprnt ソウホウコウ：スル

1. **操作部の [メニュー] キーを押します。**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜メニュー＞
　インターフェースセッテイ
```

3. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「IEEE 1394 セッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜インターフェースセッテイ＞
５．ＩＥＥＥ　１３９４セッテイ
```

IEEE 1394 設定画面が表示されます。

4. **「SCSI print」と「SCSIprnt ソウホウコウ」を設定します。**

工場出荷時の設定は「SCSI print」が「ユウコウ」、「SCSIprnt ソウホウコウ」が「スル」です。

5. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「SCSI print」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ＩＥＥＥ　１３９４セッテイ＞
５．ＳＣＳＩ　ｐｒｉｎｔ
```

6. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、有効か無効かを表示させ、[OK] キーを押します。**
7. **同様の手順で「SCSIprnt ソウホウコウ」を設定します。**
8. **すべての設定が終了したら、[オンライン] キーを押します。**

通常の画面に戻り、設定した項目が有効になります。

9. **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

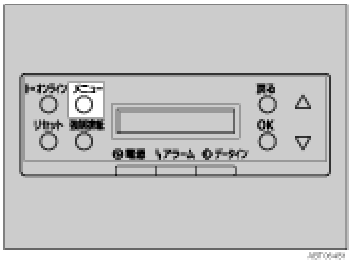
無線 LAN を使用するときの設定をする

IEEE 802.11b を使用するときに必要な項目を設定する方法の説明です。

重要

- 設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。
- 1. ツウシンモード :802.11 アドホック
- 2. チャンネル :(1 〜 14)　11
- 3. ツウシンソクド : ジドウセッテイ
- 4. SSID: 入力値設定なし
- 5. WEP セッテイ : ムコウ

1. 操作部の [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞
　インターフェースセッテイ

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「IEEE 802.11b」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜インターフェースセッテイ＞
６．ＩＥＥＥ　８０２．１１ｂ

IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

4. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「ツウシンモード」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ＩＥＥＥ　８０２．１１ｂ＞
１．ツウシンモート゛

ツウシンモード設定画面が表示されます。

5. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、通信モードを選択し、[OK] キーを押します。

＜ツウシンモート゛＞
＊８０２．１１　アト゛ホック

設定が確定し、約 2 秒後に IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

6. 通信モードで「802.11 アドホック」または、「アドホック」を選択した場合は、通信に使用するチャンネルを設定します。

設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。

7. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「チャンネル」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ＩＥＥＥ　８０２．１１ｂ＞
２．チャンネル

現在設定されているチャンネルが表示されます。

8. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、チャンネル数値を入力し、[OK] キーを押します。**

```
＜チャンネル＞
（１－１４）　　　　１４
```

9. **同様の手順で「ツウシンソクド」を設定します。**

10. **通信モードで「802.11 アドホック」「インフラストラクチャー」を選択した場合は、通信に使用する SSID を設定します。[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「SSID」を表示させ、[OK] キーを押します。**

    設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

```
＜ＩＥＥＥ　８０２．１１ｂ＞
４．ＳＳＩＤ
```

SSID 設定画面が表示されます。

```
＜ＳＳＩＤ＞
ニュウリョク
```

SSID を設定済の場合、SSID を確認することができます。[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヒョウジ」を表示させ、[OK] キーを押します。

11. **[OK] キーを押します。**

    SSID 入力画面が表示されます。

```
ＳＳＩＤ：　　　　　　［　０］
```

上段右端 [ ] 内の数字は、入力済の桁数を表しています。

12. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーで文字を選択して、[OK] キーを押します。**

```
ＳＳＩＤ　　　　　　　［　１］
Ａ
```

カーソル（■）が次の桁に移ります。

```
ＳＳＩＤ　　　　　　　［　１］
Ａ■
```

13. **続けて文字列を入力します。**

    SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。

    [戻る] キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

14. **文字列の入力が完了したら、[OK] キーを押します。**

    設定が確定し、IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

15. **ネットワーク内で WEP キーを使用している場合は、通信に使用する WEP キーの設定と、WEP を有効にします。**

設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

16. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「WEP セッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜ ＩＥＥＥ ８０２．１１ｂ＞
５．ＷＥＰ セッテイ
```

WEP 設定画面が表示されます。

```
＜ＷＥＰ セッテイ＞
＊ムコウ
```

17. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ユウコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜ＷＥＰ セッテイ＞
＊ユウコウ
```

WEP キー変更画面が表示されます。

```
＜ＷＥＰ キーヘンコウ＞
 スル（ＨＥＸ）
```

WEP セッテイを " ユウコウ " にした場合、必ず WEP キーの入力が必要です。WEP キーを未入力の場合には、必ず入力してください。

既に入力済みで設定の切替を行なう場合には、[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、" シナイ " を表示させて、[OK] キーを押してください。

18. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、WEP キーを 16 進数で入力する場合は「スル (HEX)」、ASCII 文字列で入力する場合は「スル (ASCII)」を表示させ、[OK] キーを押します。

WEP キー入力画面が表示されます。

```
ＷＥＰ キー            [  0]
```

上段右端 [ ] 内の数字は、入力済の桁数を表しています。

19. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーで文字を選択して、[OK] キーを押します。

```
ＷＥＰ キー            [  1]
Ａ
```

カーソル（■）が次の桁に移ります。

```
ＷＥＰ キー            [  1]
Ａ■
```

続けて文字列を入力します。

64bit WEP を使用する場合、16 進数では 10 桁、ASCII 文字列では 5 桁の文字列が使用できます。128bit WEP を使用する場合、16 進数では 26 桁、ASCII 文字列では 13 桁の文字列が使用できます。

入力できる桁数は、16 進数の場合は 10 桁か 26 桁、ASCII 文字列の場合は 5 桁か 13 桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、以下のメッセージがパネルに表示されます。

- 16 進数の場合

```
ケタスウカ゛タダ゛シクアリマセン
        １０マタハ２６ケタ
```

- ASCII 文字列の場合

```
ケタスウカ゛タダ゛シクアリマセン
        ５マタハ１３ケタ
```

[戻る] キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

20. 文字列の入力が完了したら、[OK] キーを押します。

設定が確定し、IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

21. [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

22. システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

補足

- 無線 LAN を使用するには、「I/F 選択」で IEEE802.11b を選択したあと、ネットワーク設定の「IP アドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイアドレス」「DHCP」「NW フレームタイプ」「有効プロトコル」を設定する必要があります。
- 無線 LAN とイーサネットインターフェースを同時に使用することはできません。
- 設定する SSID、WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。
- 通信モード、SSID、WEP キーは Web ブラウザを使用して設定することもできます。詳しくは、使用説明書＜パソコンからの操作＞「Web ブラウザを使用する」、および Web ブラウザのヘルプを参照してください。

プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、プリンターを使用するためのソフトウェアをインストールする方法の説明です。

重要

- ネットワーク接続の場合、Ridoc IO Navi もインストールされます。
- インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - OS が Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003 または Windows NT4.0 である
- イーサネット接続の場合に必要な条件は以下のとおりです。
  - イーサネットケーブルまたは無線 LAN で本機とネットワークが接続されている
  - TCP/IP プロトコルが設定されている
  - 本機とパソコンに IP アドレスが設定されている。

同梱の CD-ROM をパソコンに挿入すると、オートランプログラムとしてプリンタードライバーやユーティリティーなどの各種ソフトウェアのインストーラーが自動的に起動します。

参照

- オートランプログラムが自動的に起動しない場合は、使用説明書<パソコンからの操作>「ソフトウェアのインストール」を参照してください。

おすすめインストールをする

本機を使用できるように、RPCS プリンタードライバーをパソコンにインストールする方法の説明です。

1. パソコンの CD-ROM ドライブに同梱の CD-ROM を挿入します。

インストーラーが起動し、次の画面が表示されます。



2.　[おすすめインストール] をクリックします。



[使用許諾] ダイアログが表示されます。

3.　ソフトウエア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。

ダイアログに [モデル名] が表示されます。

4.　ご使用のプリンター名が表示されていることを確認して、[インストール] をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされ、導入完了ダイアログ画面が表示されます。

5.　[完了] をクリックします。

ダイアログに [再起動の確認] が表示されているときは、[はい、今すぐ再起動します。] をクリックします。すぐに再起動しないときは [いいえ、後で再起動します。] をクリックします。

6.　[終了] をクリックします。



これでインストールは終了です。

補足

- TCP/IP の場合、[接続先] に IP アドレスが表示されているプリンターを選択します。
- パラレル接続の場合、[接続先] にプリンターポートが表示されているプリンターを選択します。
- TCP/IP の場合で、[接続] に IP アドレスが表示されているプリンターを選択すると、Ridoc IO Navi もインストールされます。
- インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や下のような警告画面が表示されることがあります。その場合は、[はい] または [続行] をクリックしてインストールを続行してください。



お客さま登録をする

インターネットでお客さま登録する方法の説明です。

お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保障期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。

1. **[お客様登録の受付] をクリックします。**



ご使用のブラウザが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2. **ページ内の指示に従って登録します。**
3. **登録終了後、ブラウザを終了します。**

4. [終了] をクリックします。



これでお客さま登録は終了です。

補足

- インターネットに接続している場合に利用できます。
- お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

使用説明書をインストールする

同梱の CD-ROM から、使用説明書をインストールする方法の説明です。

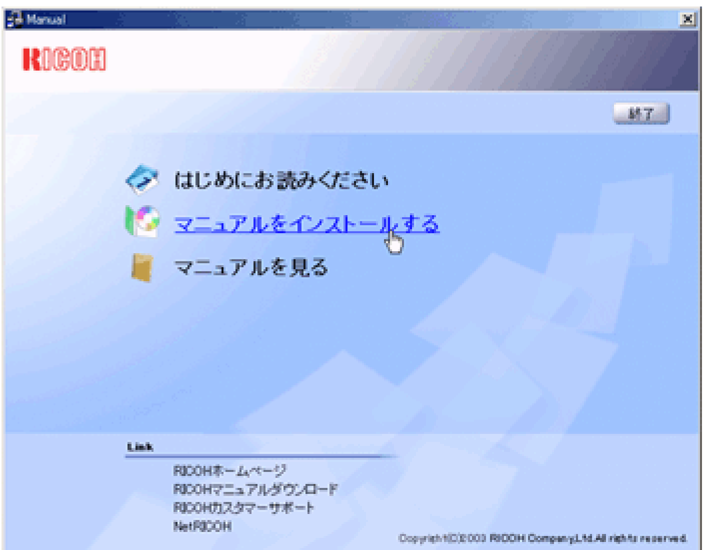
重要

- インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - OS が Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003 または WindowsNT4.0 である
  - ディスプレイの表示解像度 (デスクトップ領域) が、800×600 ピクセル以上である
  - インストール先のドライブに、23M B 以上の空きスペースがある
- 推奨ブラウザは以下のとおりです。
  - Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降
  - Netscape 6.2 以降
- 動作対象外の Web ブラウザをお使いの場合
  - Internet Explorer 3.02 以上または Netscape Navigator 4.05 以上をお使いの場合は、バージョンの低いブラウザ向けに簡素化したマニュアルが表示されます。

1. [マニュアルへの入り口] をクリックします。

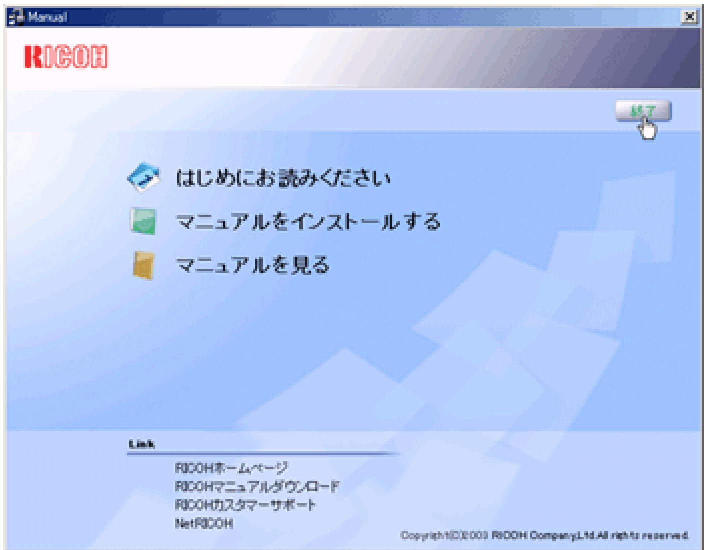


2. [マニュアルをインストールする] をクリックします。



3. 画面の指示に従ってインストールをします。

4. インストールが完了したら、[終了] をクリックします。



5. [終了] をクリックします。



補足

- インストールがうまくできないときは、CD-ROM の MANUAL フォルダを全てローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を起動させてください。
- インストールした使用説明書を削除する場合は、Windows の [スタート] から [プログラム] をクリックし、[お使いの機種名] からアンインストールを実行してください。分冊単位の削除もできます。
- 動作対象外の Web ブラウザをお使いの場合で、簡素化したマニュアルが自動的に表示されないときは、CD-ROM「プリンタードライバー＆ユーティリティ / 使用説明書」の「PRINTER」フォルダ内の「unv」フォルダにある index.htm を開いてください。

3. 用紙について

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズ、方向、最大セット枚数の説明です。

重要

- (タテ)(ヨコ)は用紙のセット方向を表します。操作部では、(タテ)はタテ、(ヨコ)はヨコと表示されます。
- セットできる用紙の向きに注意してください。用紙サイズによっては、セットできない方向があります。

給紙トレイ 1(標準)の場合

用紙の種類：普通紙、再生紙

用紙のサイズ：A4(タテ)

最大セット枚数：550 枚

補足

- 給紙トレイ 1(標準)にセットできる用紙厚は、55 〜 90kg(60 〜 105g/m^2)です。
- 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC 用紙タイプ 6200」使用時のものです。

給紙トレイ 2(標準)の場合

用紙の種類：普通紙、再生紙

用紙のサイズ：A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)、A4(ヨコ)、B5(タテ)、B5(ヨコ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Legal($8^{1}/_{2}$×14)(ヨコ)、Letter($8^{1}/_{2}$×11)(タテ)、Letter($8^{1}/_{2}$×11)(ヨコ)

最大セット枚数：550 枚

補足

- 給紙トレイ 2(標準)にセットできる用紙厚は、55 〜 90kg(60 〜 105g/m^2)です。
- 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC 用紙タイプ 6200」使用時のものです。
- 操作部でサイズの設定が必要です。

手差しトレイの場合

- 用紙の種類：普通紙、再生紙

  用紙のサイズ：A3W(12×18)(ヨコ)、A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)、A4(ヨコ)、B5(タテ)、B5(ヨコ)、A5(タテ)、A5(ヨコ)、B6(ヨコ)、A6(ヨコ)、11×17(ヨコ)、Legal($8^{1}/_{2}$×14)(ヨコ)、Letter($8^{1}/_{2}$×11)(タテ)、Letter($8^{1}/_{2}$×11)(ヨコ)、$5^{1}/_{2}$×$8^{1}/_{2}$(ヨコ)、不定形サイズ(長さ 148 〜 1260mm、幅 90 〜 305mm)

  最大セット枚数：100 枚

- 用紙の種類：ハクリ紙

  用紙のサイズ：A4(タテ)、A4(ヨコ)、B4(ヨコ)

  最大セット枚数：30 枚

- 用紙の種類：第二原図用紙

  用紙のサイズ：A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)、A4(ヨコ)、B5(タテ)、B5(ヨコ)

  最大セット枚数：10 枚

- 用紙の種類：OHP フィルム

用紙のサイズ：A4(タテ)、A4(ヨコ)

最大セット枚数：50 枚

- 用紙の種類：官製はがき

  用紙のサイズ：ハガキ(ヨコ)

  最大セット枚数：40 枚

- 用紙の種類：往復はがき

  用紙のサイズ：Cd(タテ)、Cd(ヨコ)

  最大セット枚数：40 枚

補足

- 手差しトレイにセットできる用紙厚は、55 〜 135kg（60 〜 163g/m^2）です。
- 手差しトレイには、なるべく(ヨコ) 方向に用紙をセットしてください。
- 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC 用紙タイプ 6200」使用時のものです。
- 操作部でサイズの設定が必要です。プリンタードライバーが RPCS、RPDL のときは、プリンタードライバーで、長さ 1260mm までの印刷を設定することができます。
- ハクリ紙のセット枚数は、「リコー PPC 用紙タイプ SA」使用時のものです。
- 第二原図用紙のセット枚数は、「リコー PPC 用紙タイプ TA」使用時のものです。
- OHP フィルムは、リコー推奨の製品をご使用ください。

500 枚 /1000 枚給紙テーブル（オプション）の場合

用紙の種類：普通紙、再生紙

用紙のサイズ：A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)、A4(ヨコ)、B5(タテ)、B5(ヨコ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Legal(8 1/2×14)(ヨコ)、Letter(11×8 1/2)(タテ)、Letter(8 1/2×11)(ヨコ)

最大セット枚数：550 枚 /1100 枚

補足

- 500 枚 /1000 枚給紙テーブル（オプション）にセットできる用紙厚は、55 〜 90kg（60 〜 105g/m^2）です。
- 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC 用紙タイプ 6200」使用時のものです。
- 操作部で「トレイヨウシサイズ」が「ジドウケンチ」に設定されている場合、自動検知される用紙サイズは次のとおりです。

- A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)、A4(ヨコ)、B5(タテ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Letter（11×8 1/2）(タテ)

2000 枚給紙テーブル（オプション）の場合

用紙の種類：普通紙、再生紙

用紙のサイズ：A4(タテ)、Letter(タテ)

最大セット枚数：2000 枚

補足

- 2000 枚給紙テーブル（オプション）にセットできる用紙厚は、55 〜 90kg（60 〜 105g/m^2）です。
- 2000 枚給紙テーブル（オプション）に Letter（8$^1/_2$×11)(タテ）の用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。
- 普通紙の最大セット枚数は、「リコー PPC 用紙タイプ 6200」使用時のものです。

操作部での海外サイズの表示

- 用紙サイズ：11×17

本書の表記：11×17

操作部表示：DL

- 用紙サイズ：Legal

  本書の表記：Legal（$8^{1}/_{2}$×14）

  操作部表示：LG

- 用紙サイズ：Letter

  本書の表記：Letter（$8^{1}/_{2}$×11）

  操作部表示：LT

- 用紙サイズ：$5^{1}/_{2}$×$8^{1}/_{2}$

  本書の表記：$5^{1}/_{2}$×$8^{1}/_{2}$

  操作部表示：HL

用紙に関する注意

使用する用紙や用紙をセットする際の注意事項です。

用紙をセットする

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

重要

- インクジェット専用紙は使用しないでください。定着ユニットに巻き付くことがあり、故障の原因になります。
- OHP フィルムをセットするときは、手差しトレイに印刷面を上にしてセットしてください。裏表を誤ると、定着ユニットに巻き付くことがあり、故障の原因になります。
- リコー推奨の用紙をご利用ください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻きつくことがあり、故障の原因になります。
- 他のプリンターで一度印刷した用紙は使用しないでください。

参照

- リコー推奨の用紙については、P.252「用紙」を参照してください。

用紙を保管する

用紙を保管するときの注意事項です。

重要

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - 湿気の多いところには置かない。
  - 直射日光の当たるところには置かない。
  - 用紙は立てかけない。
- 残った用紙は購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

使用する用紙の種類ごとの注意事項です。

普通紙

- 給紙トレイ（標準）でも、給紙テーブル（オプション）でも印刷することができます。
- 給紙トレイ（標準）に一度にセットできるのは、最大 550 枚です。

  500 枚給紙テーブルに一度にセットできるのは、最大 550 枚です。

  1000 枚給紙テーブルに一度にセットできるのは、最大 1100 枚です。

  2000 枚給紙テーブルに一度にセットできるのは、最大 2000 枚です。

  セットする用紙の量は、給紙トレイ内に表示された上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。最大枚数は、リコー PPC 用紙タイプ 6200 の場合です。
- 手差しトレイにセットできる不定形用紙のサイズは、長さ 148 ～ 457mm、幅 90 ～ 305mm です。プリンタードライバーが RPCS、RPDL のときは、プリンタードライバーで、長さ 1260mm までの印刷を設定することができます。

- 手差しトレイで両面印刷する場合、裏面に印刷するときはプリンタードライバーで、「普通紙（裏面）」を選択してください。

厚紙

- 手差しトレイにセットしてください。
- 135kg 紙 (163g/m^2) までの用紙をセットできます。これ以上の用紙への印刷は保証できません。
- セットする用紙の量は、手差しトレイ内に示された上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。
- プリンタードライバーの [用紙種類] の設定は、「厚紙」にしてください。
- 両面印刷する場合、裏面に印刷するときはプリンタードライバーで、「厚紙（裏面）」を選択してください。

OHP フィルム

- 手差しトレイにセットしてください。
- 印刷面を上にして用紙方向を（ヨコ）にセットしてください。裏表を誤ると定着ユニットに巻き付くことがあり、故障の原因になります。
- OHP フィルムは印刷のたびにセットしてください。手差しトレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。
- OHP フィルムはリコー推奨の用紙をご利用ください。
- プリンタードライバーの [用紙種類] の設定は、「OHP フィルム」にしてください。
- OHP フィルムを印刷するときに、プリンタードライバーの設定項目「合紙」がチェックされていない場合は、1 枚印刷するごとに排紙トレイから OHP フィルムを取り除いてください。
- 手差しトレイにセットする OHP フィルムの量は、手差しトレイ内に示された上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。

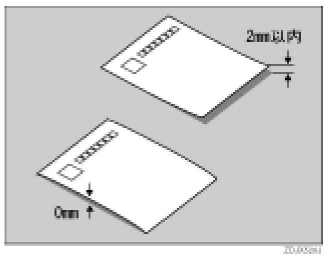
参照

- 推奨している用紙については、P.252「用紙」を参照してください。

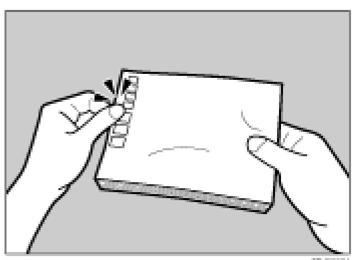
官製はがき

重要

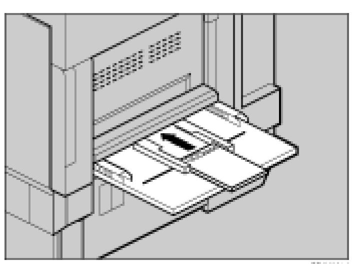
- はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に、反りが以下の範囲になるように直してください。宛名側の面に印刷するときは、はがきが真っ直ぐなるように反りを直します。
    - はがきを水平面に置いたときに、印刷面に対して、下方向へはできるだけはがきと水平面の間が 0mm になるようにする。
    - はがきを水平面に置いたときに、印刷面に対して、上方向への反りが約 2mm 以内になるようにする。



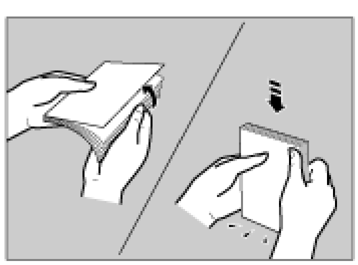
- はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に、先端部を指でのして、曲がりを直してください。



- 手差しトレイに、印刷面を上にしてセットしてください。



- パラパラとはがきをさばいてから、端をそろえてセットしてください。



- 一度にセットできるのは、最大 40 枚です。ただし、はがきの量がサイドガイドにある上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。
- 使用できるのは官製はがきだけです。以下のはがきは使用できません。
    - 私製はがき
    - 往復はがき（折り目のついているもの）
    - 年賀状、かもめーるなど再生紙のはがき
    - インクジェットプリンター専用はがき
- プリンタードライバーの [原稿サイズ] の設定を「官製ハガキ」に、[用紙種類] の設定を「厚紙」にしてください。

使用できない用紙

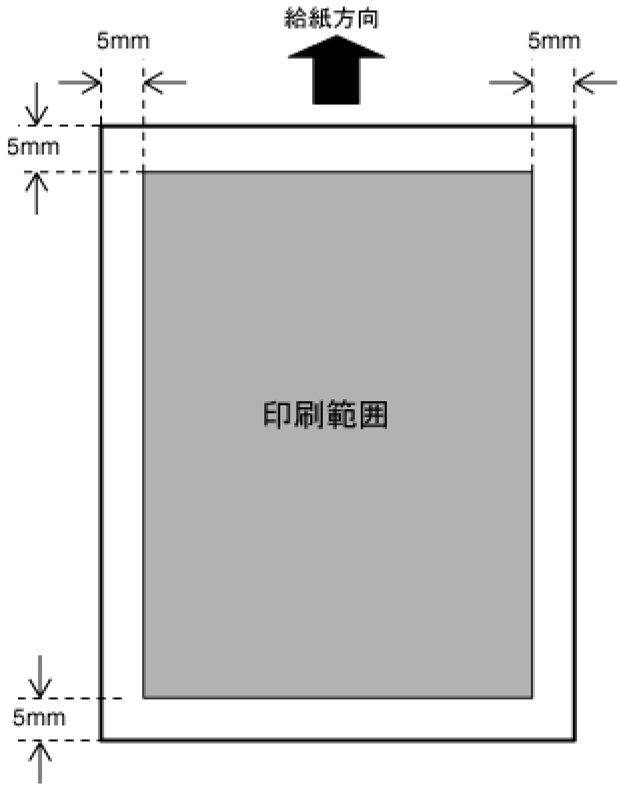
使用できない用紙に関する説明です。

重要

- 以下のような用紙は使用できません。
    - インクジェット専用紙
    - しわ、折れ、破れ、端部が波打っている用紙
    - カールのある用紙
    - 湿気を吸っている用紙
    - 乾燥して静電気が発生している用紙
    - 他のプリンターで一度印刷した用紙
    - 表面加工された用紙
    - 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
    - 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
    - ミシン目や穴などの加工がされている用紙
    - 糊がはみ出したり、台紙が見えるラベル紙
    - ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
    - 封筒

印刷範囲

印刷範囲についての説明です。



補足

- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては用紙の全面に印刷することができますが、上下左右5mmずつは品質保証対象外となります。
- 手差しトレイにA3▭（ヨコ）より長い用紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の画像印刷範囲は、給紙方向に対して長さ457mm（1200×1200dpi）までです。給紙方向に対して長さ457mm(1200×1200dpi)を超える用紙に印刷する場合、ご使用方法によってはうまく印刷されないことがあります。

排紙に関する注意

排紙に関する注意事項です。

4ビンプリントポスト（タイプ8200）について

排紙先を指定することで、一つの排紙先に不特定多数の印刷物が混在することを防止できます。また、4ビンプリントポスト（タイプ8200）では、排紙トレイのLEDランプを点灯することで印刷物の排紙を通知し、印刷物の取り忘れを防止します。

制限

- 排紙できる不定形サイズは、長さ148～385mm、幅140～297mmです。長さ148mmより短い用紙を排紙させると、紙づまりの原因になります。

4ビンプリントポスト（タイプ8200）の動作

排紙トレイに印刷物が排紙されると、排紙されたトレイのLEDランプが点灯します。排紙トレイ上に印刷物がある間は、LEDランプは点灯し続けます。

排紙トレイの印刷物を取り除くと、LEDランプが消灯します。LEDランプの点灯・消灯を確認することで、印刷物の取り忘れを防止できます。

制限

- A5▭、B6▭、A6▭の用紙サイズで印刷した場合、LEDの点灯・消灯の機能は使用できません。

用紙のセット

用紙をセットする方法の説明です。

給紙トレイ（標準）、給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする

給紙トレイや給紙テーブルに用紙をセットする方法の説明です。

★ 重要

- 給紙トレイ 1（標準）は、A4▯(タテ）専用の給紙トレイです。常に A4 の用紙をセットしてください。
- 給紙トレイ 1（標準）に Letter（$8^{1}/_{2}$×11)▯(タテ）の用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。

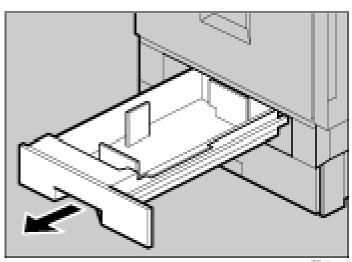
給紙トレイ 1（標準）に用紙をセットする

給紙トレイ 1（標準）に用紙をセットする方法の説明です。

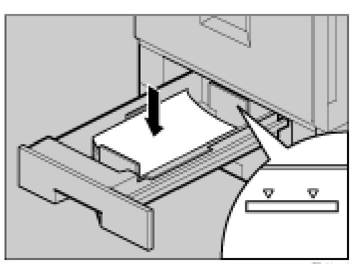
★ 重要

- 給紙トレイ 1（標準）は、A4▯(タテ）専用の給紙トレイです。常に A4 の用紙をセットしてください。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

1. **上段にある給紙トレイ 1（標準）止まるまでゆっくりと引き出します。**



2. **印刷する面を下にして、A4 の用紙をそろえてセットします。**



3. **給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込みます。**

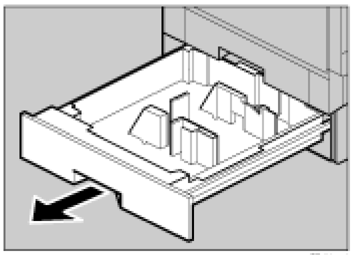
給紙トレイ 2、500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする

給紙トレイ 2（標準）、500 枚給紙テーブル（オプション）、1000 枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする方法の説明です。

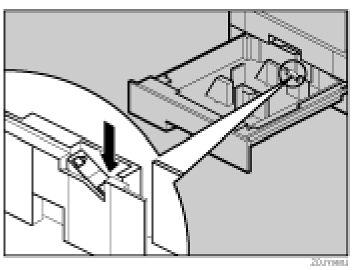
★重要

- トレイを勢いよく押し込むと、トレイのサイドフェンスの位置がずれることがあります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

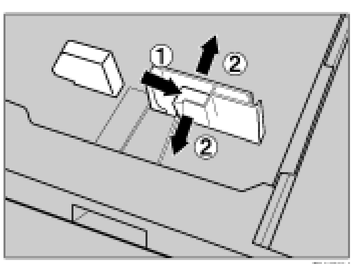
1. 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



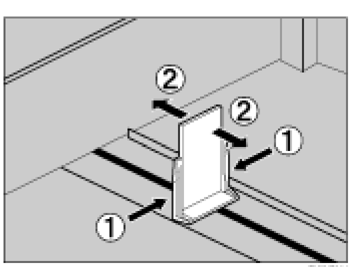
2. 用紙のサイズや方向の変更でサイドフェンスを移動するときは、給紙トレイまたは給紙テーブル中の奥にあるサイドフェンスのロック右側を押して、ロックを解除します。



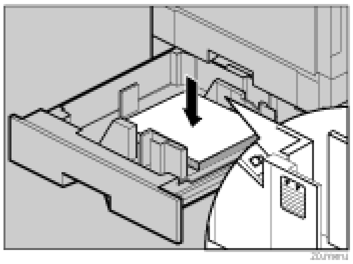
3. 緑色のレバーを押しながら、矢印の方向に動かして、サイドフェンスの位置を変更します。



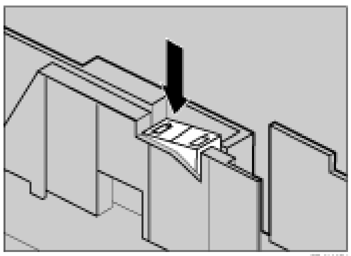
4. 用紙のサイズや方向の変更でエンドフェンスを移動するときは、エンドフェンスの両端をつまんで、左右に動かしてエンドフェンスの位置を変更します。



5. 印刷する面を下にして、用紙をそろえてセットします。



6. 用紙が固定されたことを確認してから、サイドフェンスのロックの左側を押します。



7. 給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込みます。

補足

- ここでは、給紙トレイ 2（標準）を例に説明しています。500 枚給紙テーブルと 1000 枚給紙テーブルも同様の手順で用紙をセットしてください。

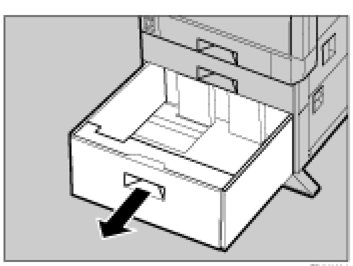
2000 枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする

2000 枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする方法の説明です。

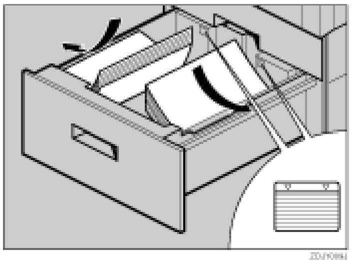
重要

- 2000 枚給紙テーブル（オプション）は、A4▯（タテ）専用の給紙テーブルです。常に A4 の用紙をセットしてください。
- 2000 枚給紙テーブル（オプション）に Letter（8$^{1}/_{2}$×11）▯（タテ）の用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。
- 用紙はきちんとそろえて、左右の壁に確実に押し当ててください。きちんとセットされていないと、紙づまりの原因になります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

1. 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。



2. **印刷する面を下にして、用紙をそろえて左右にセットします。片側 1000 枚が上限です。**

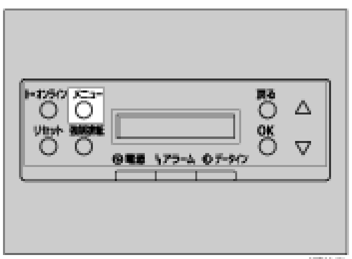


3. **給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込みます。**

自動検知されないサイズの用紙をセットする

自動検知されないサイズの用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。その際の用紙サイズの設定方法に関する説明です。

1. **[メニュー] キーを押します。**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜メニュー＞ 　ヨウシセッテイ

3. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「トレイヨウシサイズ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜ヨウシセッテイ＞ ２．トレイ　ヨウシサイズ

4. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、用紙サイズを設定したい給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。**

＜トレイ　ヨウシサイズ　＞ １．トレイ２

500 枚給紙テーブル（オプション）を装着しているときは「トレイ 3」、1000 枚給紙テーブルを装着しているときは「トレイ 3」と「トレイ 4」が表示されます。ここでは例としてトレイ 2 を、Letter□(ヨコ）に設定する方法を説明しています。

5. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜トレイ２＞
ＬＴ ヨコ
```

約 2 秒後メニュー画面に戻ります。

6. **[オンライン] キーを押します。**

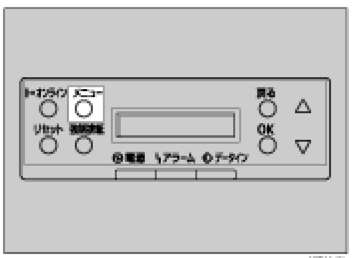
通常の画面に戻ります。

```
インサツデ゛キマス
ＲＰＣＳ
```

用紙サイズの設定が完了しました。

サイズが自動検知されない用紙で印刷した後、自動検知される用紙で印刷する場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進み、設定を「ジドウケンチ」に戻してください。

7. **[メニュー] キーを押します。**



8. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜メニュー＞
　ヨウシセッテイ
```

9. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「トレイヨウシサイズ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ヨウシセッテイ＞
２．トレイ　ヨウシサイズ゛
```

10. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜トレイ　ヨウシサイズ゛＞
１．トレイ２
```

11. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「ジドウケンチ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜トレイ２＞
シ゛ト゛ウケンチ
```

約 2 秒後メニュー画面に戻ります。

12. [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

インサツデ゛キマス ＲＰＣＳ

これで自動検知の設定に戻りました。

補足

- 給紙トレイ 2（標準）、500 枚給紙テーブル（オプション）、1000 枚給紙テーブル（オプション）で自動検知されないサイズの用紙は、B5▭（ヨコ）、Legal▭（ヨコ）、Letter▭（ヨコ）です。

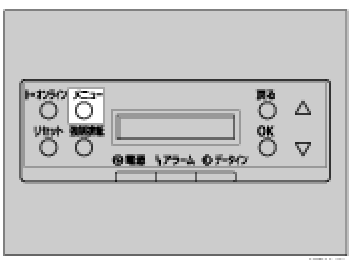
用紙の種類を設定する

セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷ができます。その際の用紙種類の設定方法に関する説明です。

重要

- 設定できる種類は、普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッドです。

1. [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞ 　ヨウシセッテイ

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヨウシシュルイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシセッテイ＞ ３．ヨウシシュルイ

4. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、用紙の種類を設定したい給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシシュルイ＞ ２．トレイ２

500 枚給紙テーブル（オプション）を装着しているときは「トレイ 3」、1000 枚給紙テーブルを装着しているときは「トレイ 3」と「トレイ 4」が表示されます。

5. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、セットした用紙の種類を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜トレイ２＞
　サイセイシ
```

約 2 秒後メニュー画面に戻ります。

6. **[オンライン] キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

```
インサツデ゛キマス
ＲＰＣＳ
```

手差しトレイに用紙をセットする

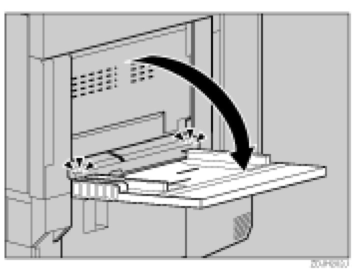
定型サイズの用紙をセットする

手差しトレイに用紙をセットする方法の説明です。

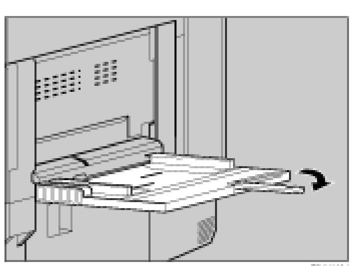
重要

- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- 用紙のセット方向は、手差しトレイに表示されている図を参考にしてください。

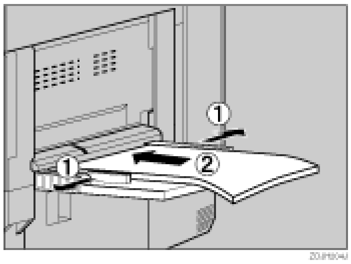
1. **手差しトレイを開きます。**



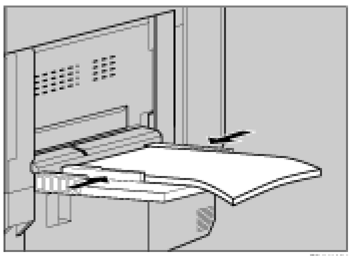
A4▭（ヨコ）よりも大きなサイズをセットするときは、用紙支持板を引き出します。



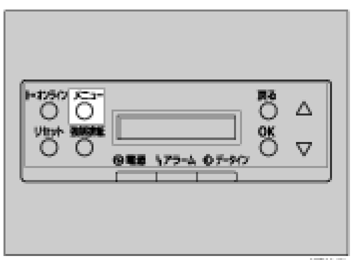
2. **サイドガイドを広げ、印刷する面を上にして、用紙を先端が突き当たるまで差し込みます。**



3. **サイドガイドを用紙に押し当てます。**



4. **操作部で、セットした用紙サイズを設定します。[メニュー] キーを押します。**



5. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜メニュー＞
　ヨウシセッテイ

6. **「テサシヨウシサイズ」が表示されているのを確認して、[OK] キーを押します。**

＜ヨウシセッテイ＞
１．テサシ　ヨウシサイズ゛

7. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、[OK] キーを押します。**

＜テサシ　ヨウシサイズ゛＞
＊Ａ３ヨコ

約 2 秒後メニュー画面に戻ります。

8. [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデ゛キマス
ＲＰＣＳ
```

補足

- 厚紙、OHP フィルム、はがきなどをセットしたときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで厚紙または OHP の設定をしてください。
- 手差しトレイにセットできる枚数は、用紙の種類によって異なります。用紙の量は、サイドガイドにある上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。
- 手差しトレイに用紙をセットするときは、なるべく▭(ヨコ）方向にセットしてください。
- 手差しトレイから左上トレイに排紙する場合、印刷面上面になります。
- 手差しトレイにセットした用紙に印刷するときは、次の機能は使用できません。
    - 両面印刷
    - シフトソート
    - ステープル / パンチ
    - 自動トレイ選択

参照

- 不定形サイズの用紙や特殊紙をセットするときの操作部の設定については、P.114「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 厚紙、OHP フィルム、はがきなどをセットしたときの操作部の設定については、P.115「用紙の種類を設定する」を参照してください。
- 不定形サイズ（長さ 148mm ～ 457mm、幅 90mm ～ 305mm）の用紙をセットするときは、P.114「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。

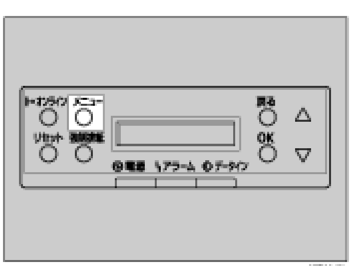
不定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

- 不定形の用紙をセットした場合は、用紙サイズの設定が必要です。
- 手差しトレイにセットできる用紙サイズの範囲は、長さ 148 ～ 457mm、幅 90 ～ 305mm です。ただし、プリンタードライバーが RPCS、RPDL のときは、プリンタードライバーで、長さ 1260mm までの印刷を設定することができます。
- 不定形サイズの用紙や特殊紙をセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 不定形サイズの設定では、操作部での設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL プリンタードライバー以外で印刷するときは、操作部で設定する必要があります。（RPDL は、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。）
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、不定形サイズの用紙による印刷はできません。

1. [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜メニュー＞
　ヨウシセッテイ
```

3. 「テサシヨウシサイズ」が表示されているのを確認して、[OK] キーを押します。

```
＜ヨウシセッテイ＞
１．テサシ　ヨウシサイズ゛
```

4. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「フテイケイサイズ（カスタム）」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜テサシ　ヨウシサイズ゛＞
フテイケイサイズ゛（カスタム）
```

5. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

```
＜フテイケイサイズ゛＞
　ヨコ　　　　　２１０．０　ｍｍ
```

6. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

```
＜フテイケイサイズ゛＞
　タテ　　　　　１５０．０　ｍｍ
```

約 2 秒後メニュー画面に戻ります。

7. [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデ゛キマス
ＲＰＣＳ
```

用紙サイズの設定が完了しました。

補足

- プリンタードライバーについては「プリンタードライバーのヘルプ」を参照してください。

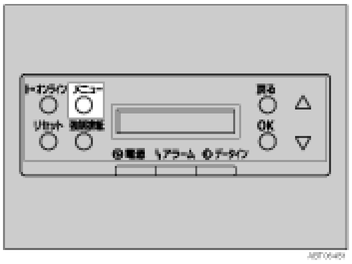
用紙の種類を設定する

手差しトレイにセットしたときの用紙種類の設定方法に関する説明です。

重要

- 設定できる用紙種類は、普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、厚紙、OHP、普通紙（裏面）、厚紙（裏面）、レターヘッドです。
- ラベル、厚紙、OHP を手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙種類を設定してください。
- 用紙種類の設定では、操作部での設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。

1. **[メニュー] キーを押します。**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜メニュー＞
　ヨウシセッテイ
```

3. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ヨウシシュルイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ヨウシセッテイ＞
３．ヨウシシュルイ
```

4. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「テサシトレイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜ヨウシシュルイ＞
５．テサシトレイ
```

5. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
＜テサシトレイ＞
＊アツカ゛ミ
```

約 2 秒後メニュー画面に戻ります。

6. **[オンライン] キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

```
インサツテ゛キマス
ＲＰＣＳ
```

用紙の種類の設定が完了しました。

補足

- ラベル紙を印刷するときは、用紙種類を厚紙に設定します。
- 手差しトレイにセットした用紙に印刷するときは、次の機能が使用できません。
  - 両面印刷
  - シフトソート
  - ステープル / パンチ
  - 自動トレイ選択

4. 交換・清掃・調整

オプション機器を脱着する

各種ユニットを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに、2000 枚フィニッシャーを一時的に分離したり、両面反転ユニットを開く方法の説明です。

2000 枚フィニッシャーを脱着する

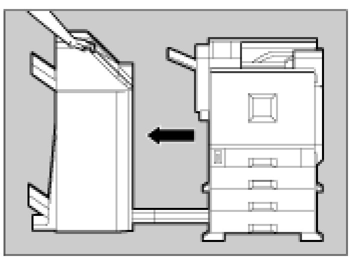
各種ユニットを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに、2000 枚フィニッシャーを一時的に分離する場合があります。

その際の 2000 枚フィニッシャーの脱着方法に関する説明です。

重要

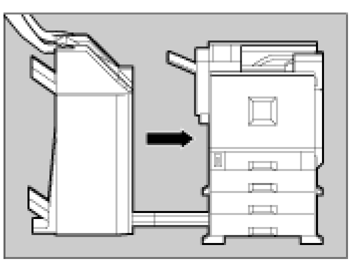
- 2000 枚フィニッシャーは、両面反転ユニットを閉じてから、プリンター本体に取り付けてください。

1. 2000 枚フィニッシャー上部にある取っ手を片手でしっかり持ってゆっくりとまっすぐに引き、動かなくなるまで引き出します。



これで、2000 枚フィニッシャーをプリンター本体から分離することができました。

2. 2000 枚フィニッシャーを両手でゆっくりとまっすぐに押し、カチッと音がするまで押し込みます。



これで、2000 枚フィニッシャーがプリンター本体に取り付けられました。

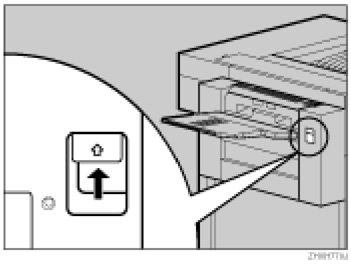
両面反転ユニットを開閉する

各種ユニットを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに、両面反転ユニットを開く場合があります。その際の両面反転ユニットの開閉方法に関する説明です。

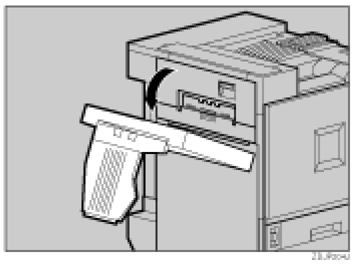
重要

- 両面反転ユニットは、プリンター本体の左上カバーを閉めてからセットしてください。
- 両面反転ユニットは、2000 枚フィニッシャーをプリンター本体から分離してから開いてください。

1. **両面反転ユニットの右側にあるロック解除ボタンを押し上げ、そのまま押さえます。**

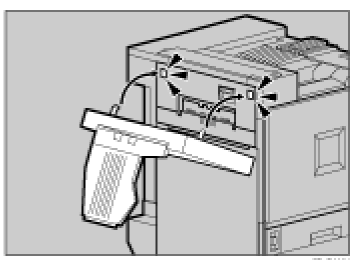


2. **両面反転ユニットを、止まるまでゆっくりと倒します。**



これで、両面反転ユニットが開きました。

3. **両面反転ユニットを両手でゆっくりと起こし、カチッと音がするまで押し込みます。**



これで、両面反転ユニットが閉じました。

補足

- 2000 枚フィニッシャーが取り付けられている場合でも、排紙トレイを取り外す必要はありません。

消耗品を交換する

消耗品の交換方法に関する説明です。

消耗品は早めにお求めくださることをお勧めします。

消耗品をお買い求めの際は、P.251「消耗品一覧」を参照してください。

トナーを補給する

トナーの補給方法に関する説明です。

警告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管したトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

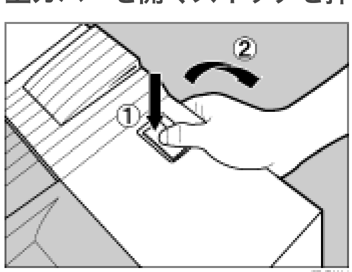
注意

- トナー等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のトナー、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。

重要

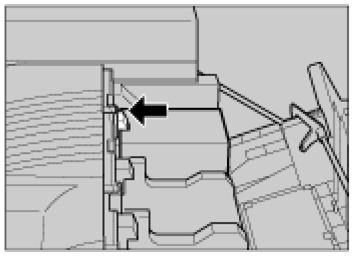
- 操作部に「XXX トナーホキュウ」または「トナーヲホキュウ　シテクダサイ　XXX/XXX」というメッセージが表示されたときは、該当する色のトナーカートリッジを交換してください。
- トナーカートリッジを取り外した後、トナーカートリッジの口を下に向けたまま振らないでください。残ったトナーが飛散することがあります。
- トナーカートリッジを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れる場合があります。

1. **プリンター本体の右上カバーを開けます。向かって右側、本体排紙トレイに隣接する本体右上カバーを開くスイッチを押して、カバーを右方向下へ開きます。**



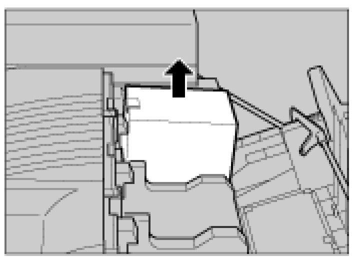
奥から、マゼンタ (M)、シアン (C)、イエロー (Y)、ブラック (K) の順にトナーカートリッジがセットされています。

2. 交換する色のトナーカートリッジを取り外します。トナーカートリッジに掛かっているフックを外します。

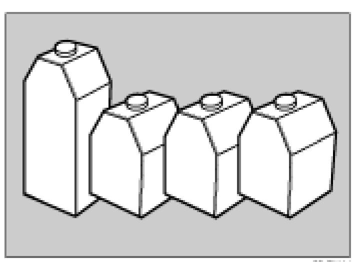


トナーカートリッジが少し浮き上がります。

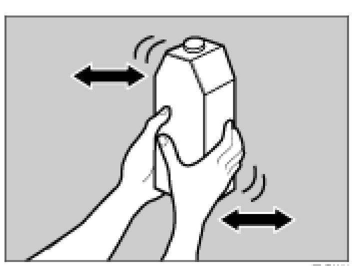
3. トナーカートリッジをつかみ、ゆっくりと引き上げます。



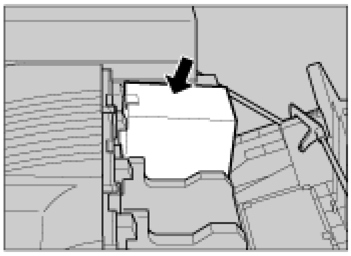
4. 新しいトナーカートリッジを箱から取り出します。



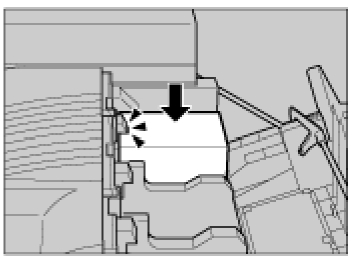
5. トナーカートリッジを 5、6 回振ります。



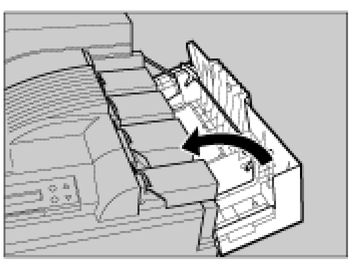
6. トナーカートリッジの金属製の接点を上にして本体排紙トレイ側に向けて持ち、排紙トレイ側に軽く押しながら垂直に差し込みます。金属製の接点に指を触れないように注意してください。



7. トナーカートリッジの金属製の接点にフックが掛かるまで、ゆっくりと奥まで差し込みます。



8. プリンター本体の右上カバーを閉めます。



「トナーホキュウチュウ」のメッセージが表示されます。しばらくお待ちください。

補足

- 1 本のトナーの印刷可能ページ数は、目安としてブラックが約 20,000 ページ、カラーが約 10,000 ページです。この印刷可能ページ数は、A4▯(タテ) 5%チャートを印刷した場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは時間の経過とともに劣化するため、使用期間によっては、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。
- トナー（消耗品）は、保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店まで連絡してください。
- 「XXX トナーホキュウ」または「トナーヲホキュウ　シテクダサイ　XXX/XXX」というメッセージの「XXX」には残り少なくなったトナーの色として、イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの 1 ～ 4 色の組み合わせが表示されます。
- 設置環境等によっては、トナーカートリッジにトナーが残っている場合があります。その場合は、トナーカートリッジを再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。
- ブラック (K) のトナーカートリッジは、ほかのトナーカートリッジよりもトナーの容量が大きいものを使用しています。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

定着オイルユニットを交換する

操作部に「テイチャクオイルユニットヲコウカンシテクダサイ」というメッセージが表示されたときは、定着オイルユニットを交換する必要があります。その際の定着オイルユニットの交換方法に関する説明です。

注意



- 定着ユニットは高温になります。定着オイルユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから約 30 分待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

注意

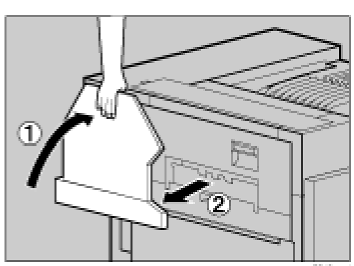


- 定着オイルユニットに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

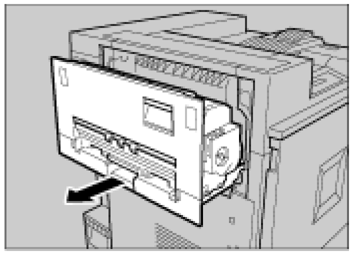
重要

- 定着オイルユニットを交換するときはオイルが付着しますので、手順の中で指定されている部分以外は触らないでください。
- 定着オイルユニットのテープをはがすときは、テープは必ずすべてはがしてください。テープをはがさずにセットすると、故障の原因になります。
- 必ず手順の順番のとおりにテープははがしてください。順番を間違えると、オイル漏れの原因になります。
- 定着オイルユニットは、水平な場所に置いてください。立てかけたりすると、オイル漏れの原因になります。
- テープをはがした後のオイル供給部（黒のフェルト部）と、はがしたテープにはオイルが付着しています。手や衣服などに触れないように注意してください。
- 定着オイルユニットをセットするとき、定着オイルユニットの上部にある金属部分にオイルが付着しないように注意してください。

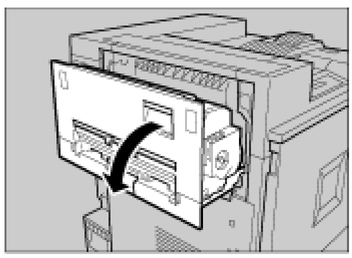
1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体からフィニッシャーを分離します。**
3. **両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを開きます。**
4. **プリンター本体に排紙トレイが取り付けられているときは、上に起こして、取り外します。**



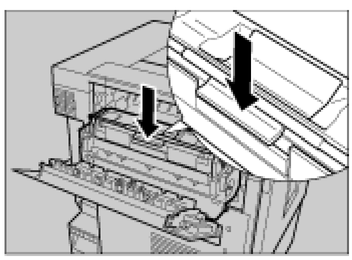
5. プリンター本体の左上カバー下部の取っ手を持ち、ゆっくりと引き出します。



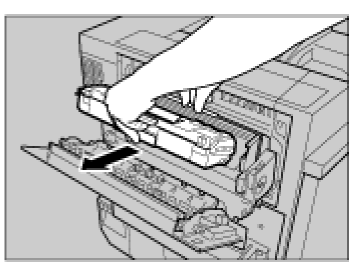
6. プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。



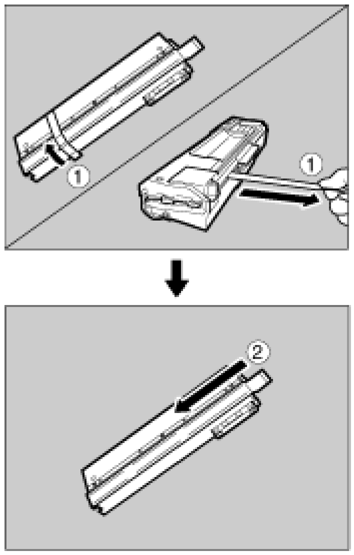
7. レバーを軽く押し下げて、定着オイルユニットを固定している取っ手を外します。



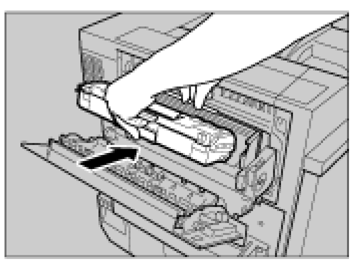
8. 片手で定着ユニットの取っ手を持ち、もう一方の手で定着オイルユニットを水平に手前に引いて取り外します。取り外した定着オイルユニットは、新しい定着オイルユニットに同梱されているチャック付きの袋に入れて、封をします。



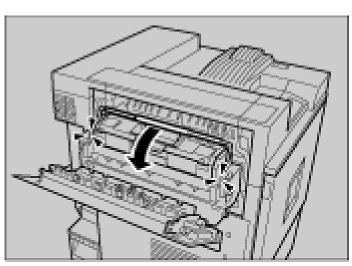
9. 定着オイルユニットを袋から取り出します。最初に定着オイルユニットに巻かれているテープの端の部分をつまんでゆっくりはがします。はがした後、水平な場所に定着オイルユニットを置き、テープをゆっくり引き抜きます。次に定着オイルユニット縦先端部のテープの端をつまんでゆっくりはがします。



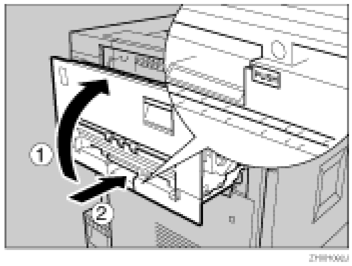
10. 図のように定着オイルユニットを持ち、もう一方の手で定着ユニットの緑色の取っ手を押さえて、矢印の方向にゆっくりと奥まで水平に差し込みます。



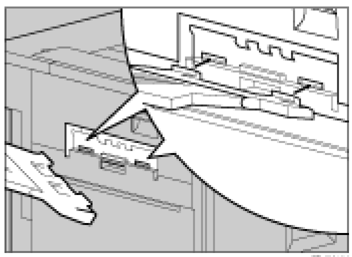
11. 定着ユニットの取っ手を持ち、下に向かってカチッと音がするまで静かに倒します。



12. **プリンター本体の左上カバーを閉め、下部の取っ手横に貼られている「PUSH」の部分を押して、ガチッと音がするまで押し込みます。**



13. **前の手順で排紙トレイを外した場合は、プリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくりと倒します。**



14. **両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを閉じます。**
15. **2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体に再度フィニッシャーを取り付けます。**
16. **電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。**

参照

- 両面反転ユニットの開閉方法については、P.118「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。
- 2000 枚フィニッシャーの取り付け / 取り外し方法については、P.118「2000 枚フィニッシャーを脱着する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

感光体ユニットを交換する

操作部に「K カンコウタイコウカン」というメッセージが表示されたときは、感光体ユニットブラック（1 本）を交換する必要があります。

また、操作部に「3C カンコウタイコウカン」というメッセージが表示されたときは、感光体ユニットカラー（CMY 各色計 3 本）を交換する必要があります。その際の感光体ユニットの交換方法に関する説明です。

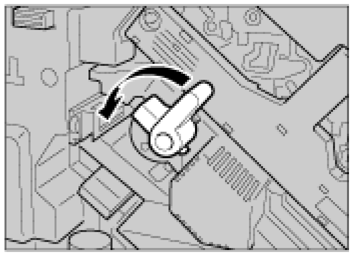
重要

- 感光体ユニットを外すときは、一気に引きぬくと落下しますので注意してください。
- プリンター本体の前カバーの上にはものを載せないでください。

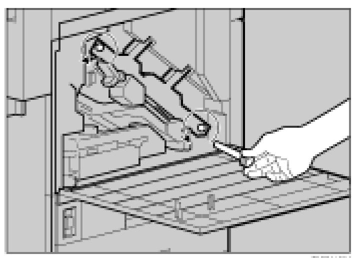
1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2. プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出します。

3. 緑色のレバーを反時計回りに回します。

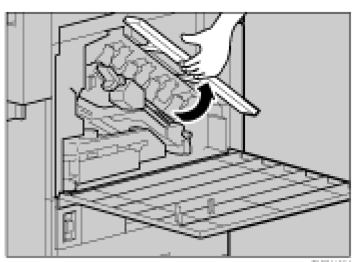


4. 専用ねじ回しを使って、中カバーを固定している 2 個所のねじを反時計回りに回して最後までゆるめます。

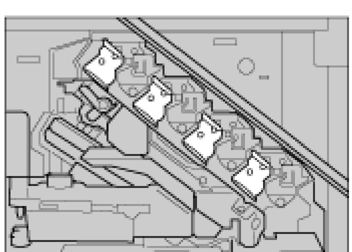


この 2 個所のねじは、取り外すことができません。

5. 中カバーをカチッと音がして止まるまで持ち上げ、固定します。

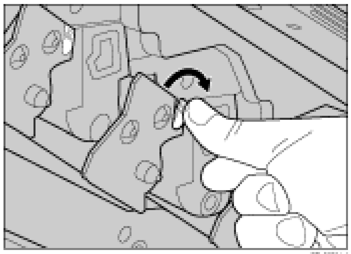


感光体ユニットは図の位置にセットされています。左上からブラック (K)、イエロー (Y)、シアン (C)、マゼンタ (M) の順番にセットされています。

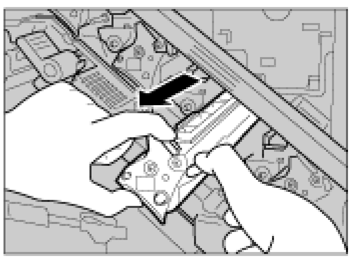


6. **交換する感光体ユニットを取り外します。感光体ユニットの右上部分にある緑色のフックを、図のようにゆっくりと右に倒します。**

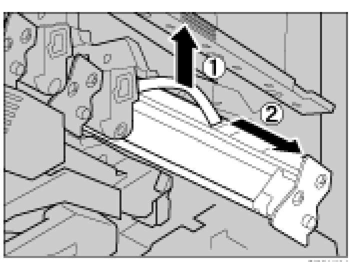
   ブラックの場合は 1 本、カラーの場合は 3 本の感光体ユニットを取り外します。

7. **フックを倒したまま、もう一方の手で感光体ユニットの上下の緑色の部分をつかんで、緑色の取っ手がすべて見えるまでゆっくりと引き出します。**

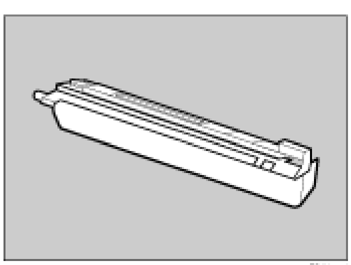
   

8. **上部の緑色の取っ手を引き上げて持ち、ゆっくりと引き抜きます。**

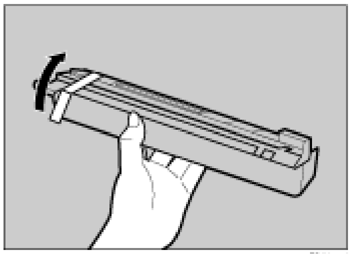
   

9. **新しい感光体ユニットを袋から出します。**

   ブラックの場合は 1 本、カラーの場合は 3 本の感光体ユニットをセットします。

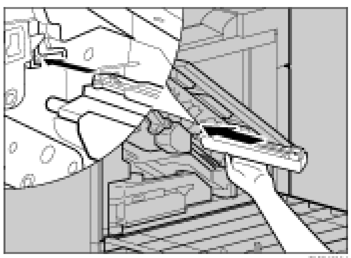
   

10. 感光体ユニットをテープが巻かれている方を上にし、感光体ユニットに巻かれている固定テープをはがします。



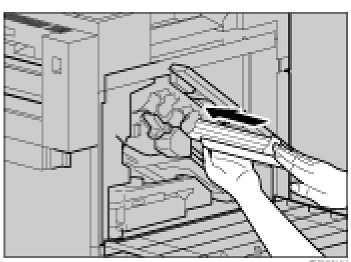
感光体ユニットの下部のカバーは、ここでは取り除かないでください。

11. 下部のカバーを付けたまま、感光体ユニット先端の緑色の矢印をプリンター内部のレールの隙間に合わせ、ゆっくりと差し込みます。



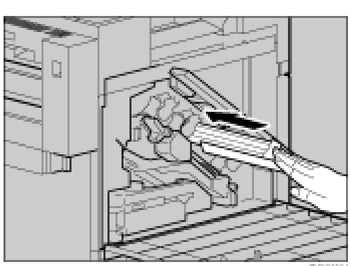
感光体ユニット先端の緑色の矢印がプリンター内部のレールにきちんと合っていることを確認してから、次の手順に進んでください。

12. 感光体ユニットを手で静かに押してカバーの上を滑らせます。半分くらいまで押すと突き当たり、それ以上滑らなくなります。

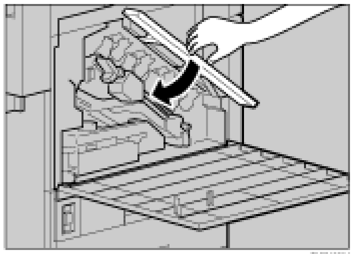


感光体ユニット先端の緑色の矢印がプリンター内部のレールにきちんと合っていないまま差し込むと、感光体ユニットが傷つきます。

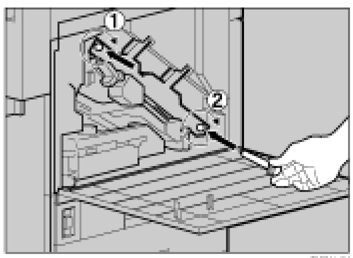
13. カバーを取り外し、感光体ユニットの緑色のフックがカチッと音を立てて固定されるまで、ゆっくりと差し込みます。



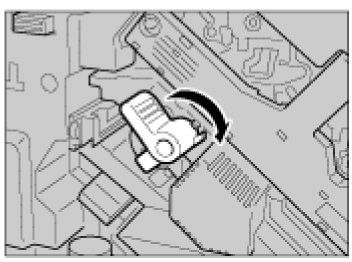
14. 中カバーをゆっくりと降ろします。



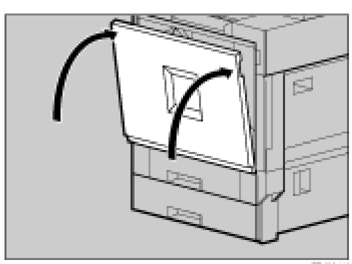
15. 専用ねじ回しを使って、上から順番にネジを 2 個所締めます。



16. 緑色のレバーを時計回りに回します。



17. プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を押して、ゆっくりと閉めます。



18. 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

「カラーチョウセイチュウ」というメッセージが表示され、カラー調整が行われます。止まるまでしばらくお待ちください。

調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

補足

- ここでは、左上から 3 番目の感光体ユニットを例に説明しています。交換の方法は 4 本とも同じです。

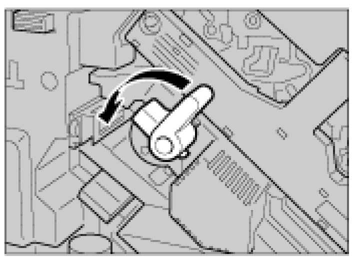
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

現像ユニットを交換する

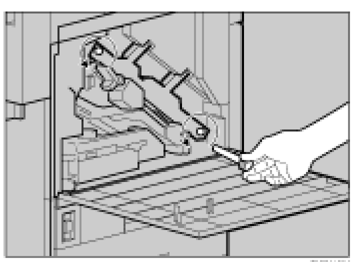
操作部に「K ゲンゾウコウカン」というメッセージが表示されたときは、現像ユニットブラックを交換する必要があります。

また、操作部に「3C ゲンゾウコウカン」というメッセージが表示されたときは、現像ユニットカラー（CMY 各色計 3 本）を交換する必要があります。その際の現像ユニットの交換方法に関する説明です。

1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出します。**
3. **緑色のレバーを反時計回りに回します。**

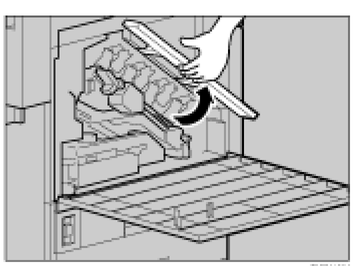


4. **専用ねじ回しを使って、中カバーを固定している 2 個所のねじを反時計回りに回して最後までゆるめます。**

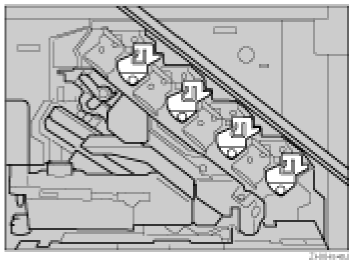


この 2 個所のねじは、取り外すことができません。

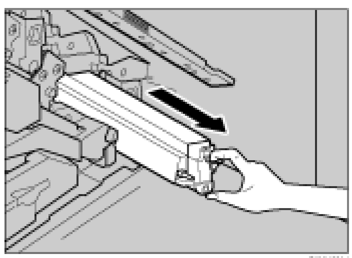
5. **中カバーをカチッと音がして止まるまで持ち上げ、固定します。**



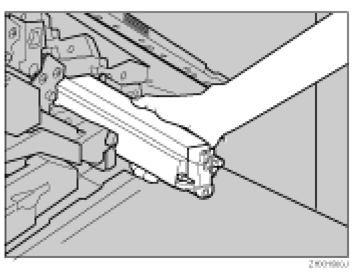
現像ユニットは図の位置にセットされています。左上からブラック (K)、イエロー (Y)、シアン (C)、マゼンタ (M) の順番にセットされています。



6. **交換する現像ユニットを取り外します。交換する現像ユニットのレバーに指を掛けて、ゆっくりと半分まで引き出します。**

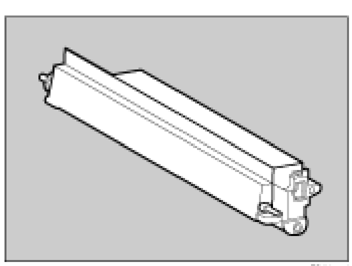


7. **現像ユニットの右側面を右手で持ち、ゆっくりと引き抜きます。**

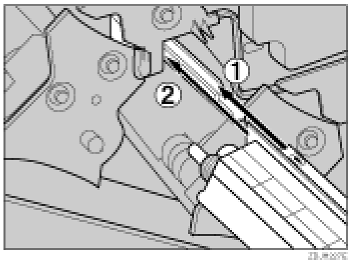


手や衣服などが汚れる原因になりますので、現像ユニットの左側面をさわらないように注意してください。

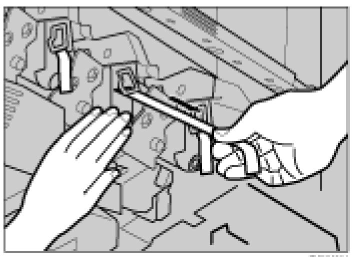
8. **新しい現像ユニットを袋から出します。**



9. 現像ユニットの矢印を本体内部の右側のレールの上に載せ、左側のレールに沿って、ゆっくりと奥まで差し込みます。



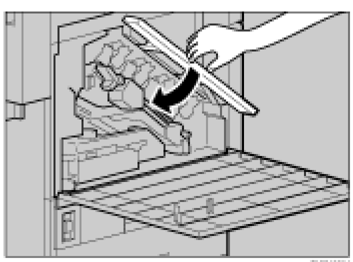
10. 現像ユニットを押さえて、テープを水平にゆっくりと引き抜きます。



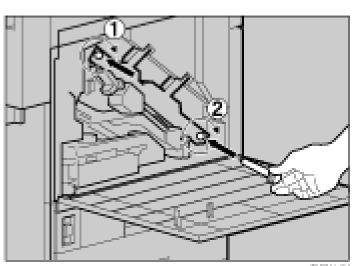
テープは必ず引き抜いてください。テープを引き抜かないで動作させると、故障の原因になります。

はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

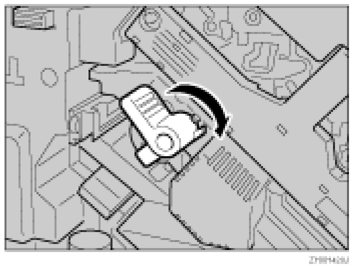
11. 中カバーをゆっくり降ろします。



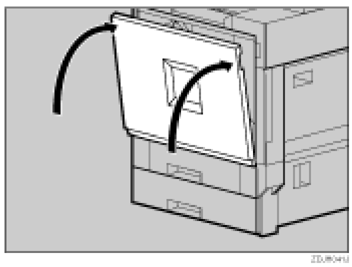
12. 専用ねじ回しを使って、上から順番にネジを 2 個所時計回りに回して締めます。



13. 緑色のレバーを時計回りに回します。



14. プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を押して、ゆっくりと閉めます。



15. 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

「ユニットショキチョウセイチュウ」というメッセージが表示され、初期調整が行われます。調整が終了するまでしばらくお待ちください。

調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

補足

- 現像ユニットブラックには、防じんフィルターが同梱されています。現像ユニットブラックを交換する際に、防じんフィルターも交換してください。
- ここでは左上から 3 つ目の現像ユニットを例に説明しています。交換の方法は 4 本とも同じです。

参照

- 防じんフィルターの交換については P.138「防じんフィルターを交換する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

定着ユニットを交換する

操作部に「テイチャクコウカン」というメッセージが表示されたときは、定着ユニットを交換する必要があります。その際の定着ユニットの交換方法に関する説明です。

注 意

- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから約 30 分待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

⚠ 注意

- 定着オイルユニットに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

⚠ 注意

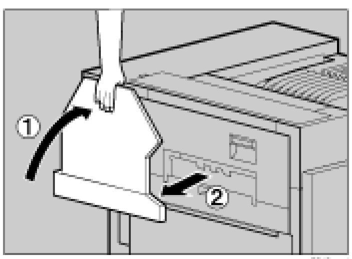
- 定着ユニットを持ち上げるときは、必ず取っ手部分を持ってください。定着ユニットが高温になっている場合があり危険です。

1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

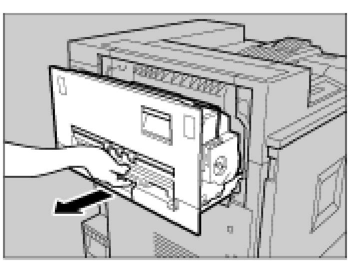
2. 2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体からフィニッシャーを分離します。

3. 両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを開きます。

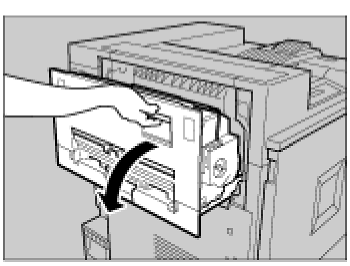
4. プリンター本体に排紙トレイが取り付けられているときは、上方向に起こして、取り外します。



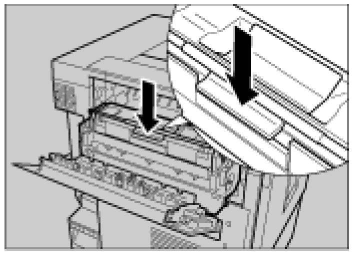
5. プリンター本体の左上カバー下部の取っ手を持ち、ゆっくりと引き出します。



6. プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。

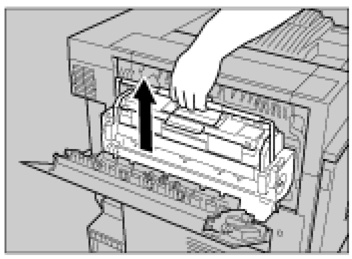


7. 図の矢印の位置にあるレバーを軽く押し下げて、定着オイルユニットを固定している取っ手を外します。



8. 図のように定着ユニットの取っ手を持ち、垂直にゆっくりと引き上げます。

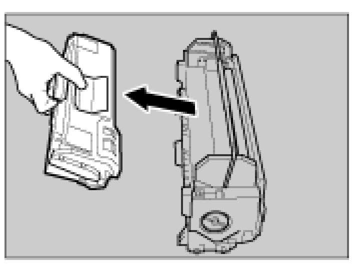
その際、必ず取っ手部分を持ってください。定着ユニットが高温になっている場合があり危険です。



9. 取り出した定着ユニットを、安定した平らな台の上に置きます。

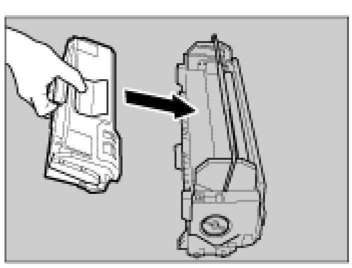
10. 新しい定着ユニットを袋から取り出し、安定した平らな台の上に置きます。

11. 古い定着ユニットにセットされている定着オイルユニットを、水平に手前に引いて取り外します。



オイルが付着しますので、緑色フェルト部以外の個所には触らないでください。

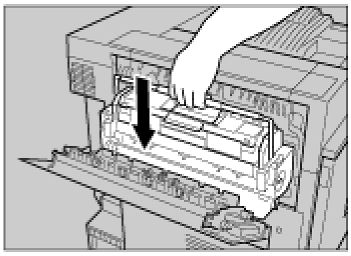
12. 前の手順で取り外した定着オイルユニットを新しい定着ユニットに取り付けます。定着オイルユニットを図のように持ち、定着ユニット側の図の部分に奥まで水平に差し込みます。



定着オイルユニットの上部にある金属部分にオイルが付着しないように注意してください。

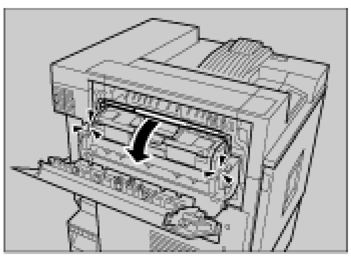
13. 古い定着ユニットを、新しい定着ユニットが入っていた袋に入れ、封をします。

14. 定着ユニットの取っ手を持ち、本体の受け台にあるマークと定着ユニットの形状が一致するように、ゆっくりと垂直に定着ユニットをおろします。

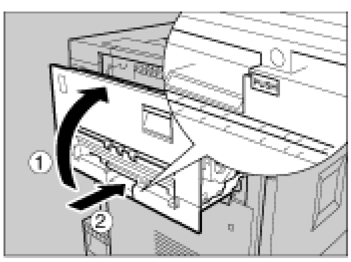


定着ユニットが本体の受け台に垂直に収まっていることを確認してください。受け台の奥まで垂直にセットされていないと故障の原因になります。

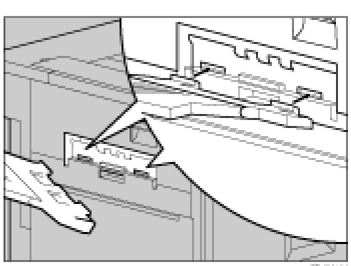
15. 定着ユニットの取っ手を持ち、下に向けてカチッと音がするまで静かに倒します。



16. プリンター本体の左上カバーを閉め、下部の取っ手横に貼られている「PUSH」の部分を押して、ガチッと音がするまで押し込みます。



17. 前の手順で排紙トレイを外した場合は、プリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくりと倒します。



18. 両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを閉じます。

19. 2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体に再度フィニッシャーを取り付けます。

補足

- 定着ユニットを運ぶ際は、揺らさないようにしてください。揺らすと定着オイルユニットが外れたり、オイルが漏れる場合があります。

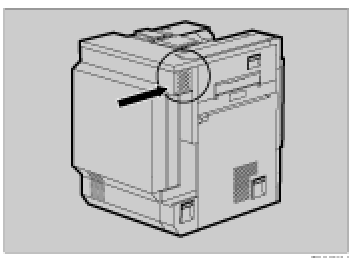
参照

- 両面反転ユニットの開閉方法については、P.118「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。
- 2000 枚フィニッシャーを取り付け / 取り外し方法については、P.118「2000 枚フィニッシャーを脱着する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

防じんフィルターを交換する

現像ユニットブラックを交換する際に、防じんフィルターも交換する必要があります。その際の防じんフィルターの交換方法に関する説明です。

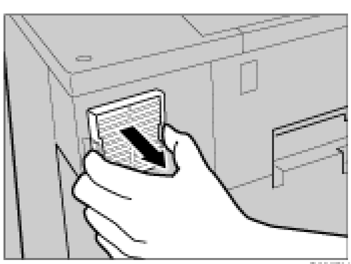


重要

- 取り外した防じんフィルターは慎重に取り扱ってください。振ったりすると、付着しているトナーが飛散することがあります。

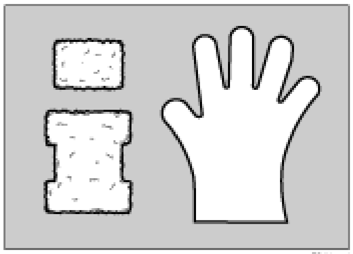
1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2. プリンター本体左側面の、左上にセットされている防じんフィルターカバーの両端のつまみを押し込んで、引き抜きます。

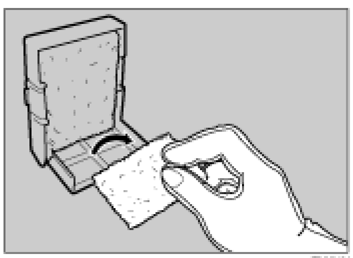


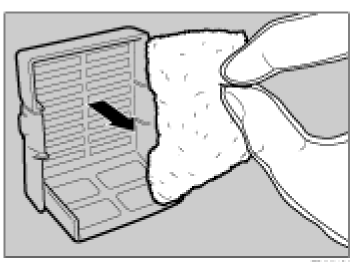
取り外した防じんフィルターカバーは、安定した平らな台の上に置いてください。

3. **現像ユニットブラックが入っていた箱から、新しい防じんフィルターと手袋を取り出します。**



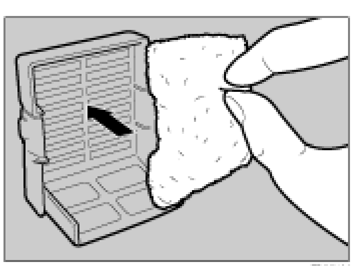
4. **どちらか片方の手に手袋をします。**
5. **手袋をした手で、防じんフィルターカバーに取り付けられている防じんフィルターを 1 枚ずつ静かに取り外します。取り外したフィルターは、現像ユニットブラックが入っていた箱に入れます。**



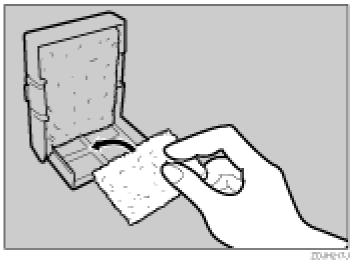


6. **手袋を外します。**

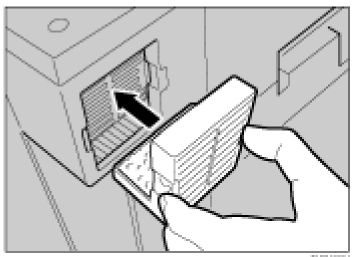
   使用済みの手袋は、現像ユニットブラックが入っていた箱に入れてください。
7. **新しい防じんフィルターを、防じんフィルターカバーに 1 枚ずつ取り付けます。大きいフィルターを取り付けます。**



8. **小さいフィルターを取り付けます。**



9. **防じんフィルターカバーを、プリンター本体の左上奥に取り付けます。**



10. **電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。**

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

廃トナーボトルを交換する

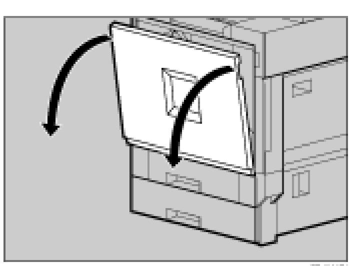
操作部に「ハイトナーボトルヲコウカンシテクダサイ」というメッセージが表示されたときは、廃トナーボトルを交換する必要があります。その際の廃トナーボトルの交換方法に関する説明です。

注 意

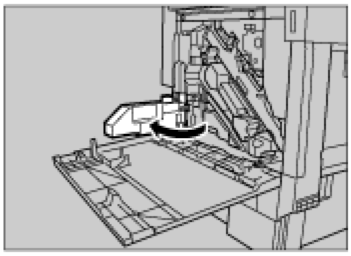


- 廃オイルボトルに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

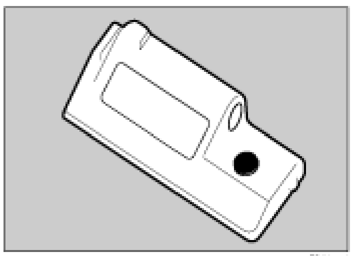
1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **プリンター本体前カバーの左右 2 個所を引いて、ゆっくりと開けます。**



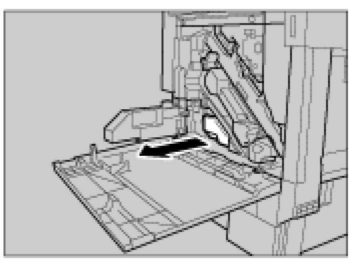
3. 左下にある廃オイルボトルを外側に向かってゆっくりと開きます。



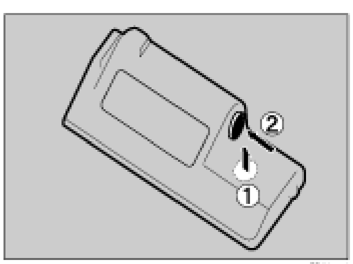
4. 新しい廃トナーボトルを袋から取り出します。



5. プリンター本体内部から、満杯になった廃トナーボトルを水平にして静かに取り出します。

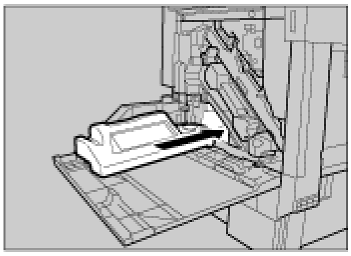


6. 取り出した廃トナーボトルのふたを取り外して、図の位置に付け替えます。

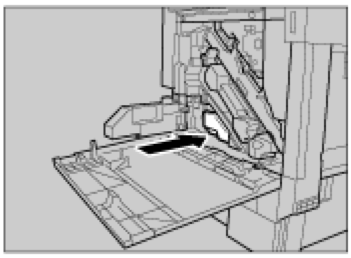


7. トナーが漏れないように注意して、古い廃トナーボトルを新しい廃トナーボトルが入っていた袋に入れて封をします。

8. 新しい廃トナーボトルを本体内部に差し込みます。

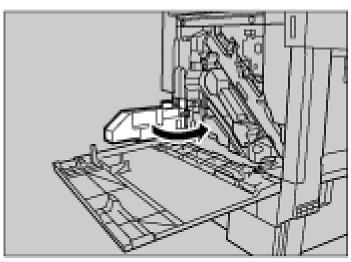


9. 廃トナーボトルを止まるところまでゆっくりと押し込みます。

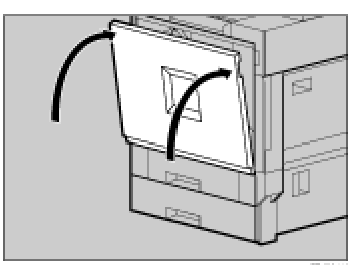


廃トナーボトルはしっかりと奥まで押し込んでセットしてください。プリンター内部にトナーが漏れる原因になります。

10. 廃オイルボトルを内側に向けてゆっくりと閉じます。



11. プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を押して、ゆっくりと閉めます。



12. 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

清掃・調整する

本機の清掃や調整の方法に関する説明です。

清掃するときの注意を確認する

プリンターを清掃するときの注意事項です。

警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー光洩れにより失明の恐れがあります。

注意

- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。

外装の清掃は、まずやわらかい布でから拭きします。から拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きしてから、最後にから拭きし、水気を十分に取ります。

重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

レジストローラーを清掃する

現像ユニットブラックを交換するときにレジストローラーも清掃します。その際の清掃方法に関する説明です。

注意

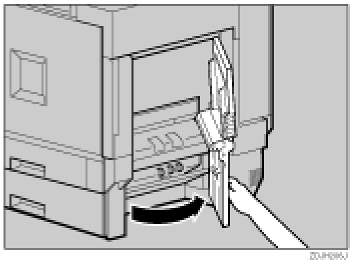
- 機械内部には、高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には、触れないでください。やけどの原因になります。

注意

- レジストローラーの清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

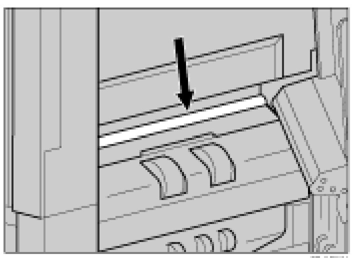
1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2. プリンター本体の右下カバーをレバーを引いて開けます。

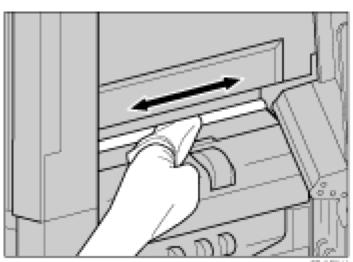


開いたカバーに身体や、衣服などを引っ掛けないように注意してください。

レジストローラーは図の矢印の先の位置にセットされています。

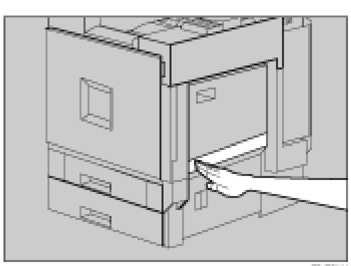


3. 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。



アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。

4. プリンター本体の右下カバーに貼られている「PUSH」の部分を押して、右下カバーを閉めます。

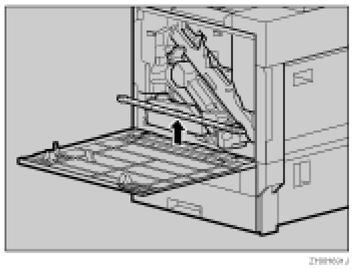


5. 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

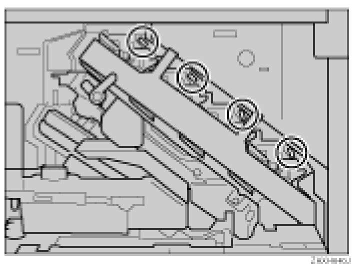
防じんガラスを清掃する

印刷時に白いスジが出るようになったら、防じんガラスの清掃が必要です。その際の清掃方法に関する説明です。

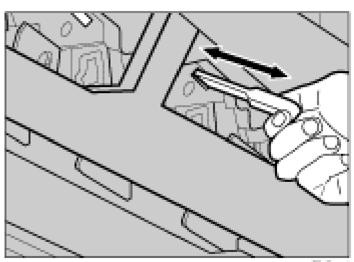
1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **プリンター本体の前カバーを開けて、下部にある掃除棒を取り出します。**



防じんガラスを清掃するための穴は、4 個所あります。



3. **掃除棒を抜き差しして 4 個所すべて清掃します。8 から 10 回くらい、ゆっくりと奥まで突き当てるように抜き差ししてください。**



掃除棒は強く差し込まないでください。プリンター内部を傷つける原因になります。

4. **掃除棒をプリンター本体の前カバーに戻します。**
5. **電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。**

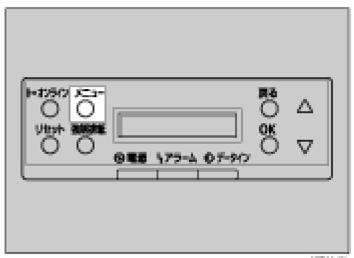
色ずれを補正する

本機を移動したとき、厚紙を印刷したとき、また通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。その際の色ずれ補正方法に関する説明です。

色ずれ自動補正をする

本機を移動したとき、また印刷したカラー原稿に色ずれが発生した場合の色ずれ自動補正の方法に関する説明です。

1. [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞
　チョウセイ／カンリ

3. [▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「イロズレホセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜チョウセイ／カンリ＞
１．イロズ゛レ　ホセイ

4. 「ジドウホセイ」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

＜イロズ゛レ　ホセイ＞
１．シ゛ト゛ウ　ホセイ

5. 「ジッコウ」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

＜シ゛ト゛ウ　ホセイ＞
シ゛ッコウ

ホセイヲ　シ゛ッコウシマス
ＯＫ キーヲ　オシテクダ゛サイ

6. [OK] キーを押します。

色ずれ自動補正が始まり、「イロズレホセイジッコウチュウ」のメッセージが表示されます。

```
イロズ゛レ　ホセイ
ジ゛ッコウチュウ
```

色ずれ自動補正の実行時間は約 50 秒です。終了すると確認のメッセージが表示されます。

```
ジ゛ト゛ウ　ホセイカ゛
シュウリョウシマシタ
```

7. [戻る] キーを押します。

```
<イロズ゛レ　ホセイ>
1．ジ゛ト゛ウ　ホセイ
```

色ずれ補正メニューに戻ります。

8. すべての設定が終わったら [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツテ゛キマス
RPCS
```

厚紙定着調整をする

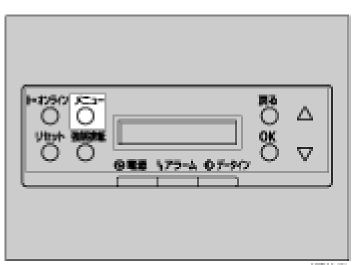
A4 サイズ以上の厚紙を使用していて色ずれが発生した場合に必要な、厚紙定着調整の説明です。

重要

- トナーが残り少ないと、厚紙定着調整を実施することができません。トナーが残り少ないときは、操作部に「ホセイデキマセン　セツメイショヲカクニンシテクダサイ」というメッセージが表示されます。トナーを補給してから、厚紙定着調整を実行してください。

1. A4 サイズ以上の厚紙を、手差しトレイにセットします。

2. [メニュー] キーを押します。



3. [▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
　チョウセイ／カンリ
```

4. [▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「イロズレホセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜チョウセイ／カンリ＞
１．イロズ゛レ　ホセイ
```

5. [▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「テイチャクユニットチョウセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜イロズ゛レ　ホセイ＞
２．テイチャクユニットチョウセイ
```

6. 「アツガミジ」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

```
＜テイチャクユニットチョウセイ＞
アツガ゛ミジ゛
```

7. 「ホセイヲ　ジッコウシマス　ＯＫ キーヲ　オシテクダサイ」というメッセージが表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

```
ホセイヲ　シ゛ッコウシマス
ＯＫ キーヲ　オシテクタ゛サイ
```

8. [OK] キーを押します。

色ずれ自動補正が始まり、「イロズレホセイジッコウチュウ」のメッセージが表示されます。

```
イロズ゛レ　ホセイ
シ゛ッコウチュウ
```

色ずれ自動補正の実行時間は約 50 秒です。

9. 自動補正が終了すると、調整シート印刷のメッセージが表示されます。操作部に「チョウセイシートヲインサツシマス　ＯＫ キーヲ　オシテクダサイ」というメッセージが表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

```
チョウセイシートヲインサツシマス
ＯＫ キーヲ　オシテクタ゛サイ
```

10. 手順の最初にセットした用紙サイズが表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

```
テサシニ　セットシテ　ＯＫ キー
Ａ ３ヨコ
```

ここでは A3▭の厚紙を手差しトレイにセットした場合を表示例としています。

「定着ユニット調整シート」が印刷されます。印刷サンプルは「調整シートを確認する」を参照してください。

11. 調整シートの見本と、印刷パターンの、枠の中の白い部分を見比べます。印刷パターンと見本がほとんど同じ場合は「0」、左側にある場合は「-1」、右側にある場合は「+1」を、[▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して選択し、[OK] キーを押します。

＜パ゜ターン　センタク＞ 　０：チョウセイ　シュウリョウ

＜パ゜ターン　センタク＞ 　－１：サイチョウセイジ゛ッコウ

＜パ゜ターン　センタク＞ 　＋１：サイチョウセイジ゛ッコウ

「0」を選択した場合は設定を終了し、厚紙定着調整メニューに戻ります。

「-1」、「+1」を選択した場合は、調整シート印刷の手順に戻ります。調整を続け、印刷パターン 0 が見本と同じように印刷されたら、「0」を選択してください。

12. すべての設定が終わったら [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

インサツデ゛キマス ＲＰＣＳ

補足

- 調整には厚紙が必要になります。通常使用している厚紙を用意してください。
- 画面は A3 サイズの厚紙を手差しトレイにセットした場合の表示例です。

参照

- 手差しトレイにセットできる用紙サイズ、セットする方法については、P.97「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。
- トナーの補給方法については P.120「トナーを補給する」を参照してください。

調整シートを確認する

厚紙定着調整を実行するときに出力されるシートです。

定着ユニット調整シート



カラー階調を補正する

印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わるなど、カラー印刷の階調は、いろいろな要素で変化します。この場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができます。

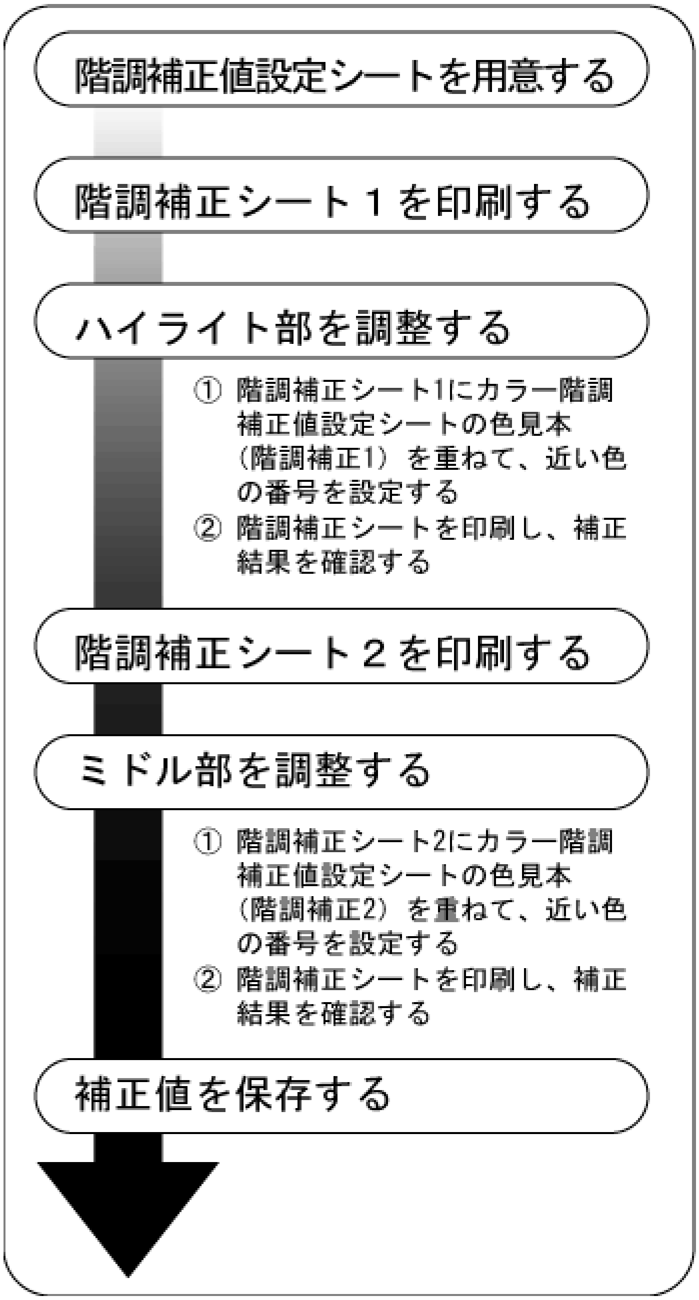
その際のカラー階調の補正方法に関する説明です。

補足

- 通常は特に設定する必要はありません。
- 1 回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- 階調補正を行うと、印刷するすべてのユーザーの印刷結果に反映されます。
- 一連の操作で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。

- 本体に同梱のカラー階調補正値設定シートが必要になります。

カラー階調の補正は次の流れで行います。



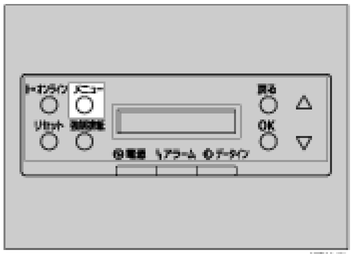
階調の補正値を設定する

印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の２つの部分の階調を補正します。その際の補正値の調整方法に関する説明です。

重要

- 補正 1、補正 2 両方を調整する必要はありません。必要な部分の調整だけを行ってください。
- ハイライト部は「補正 1」で、ミドル部は「補正 2」で補正値を設定します。

1. [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜メニュー＞
　チョウセイ／カンリ
```

3. [▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「カイチョウホセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜チョウセイ／カンリ＞
２．カイチョウ　ホセイ
```

4. 補正 1 を実行します。「ホセイ 1 ジッコウ」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

```
＜カイチョウホセイ＞
１．ホセイ１　シ゛ッコウ
```

5. 「スル」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押して階調補正シート 1 を印刷します。

```
＜ホセイシート１　インサツ＞
１．スル
```

6. 補正 1 でハイライト部の階調の補正値を設定します。K（ブラック）の階調を設定します。カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0 ～ 6）を重ね、もっとも近い色の数値を [▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーで設定します。

補正値は本体に同梱されているカラー階調補正値設定シートと前の手順で印刷された階調補正シート 1 を使用して設定します。

M（マゼンタ）、C（シアン）、Y（イエロー）も同様の操作で設定します。

```
＜ホセイ１＞
Ｋ：３　Ｍ：３　Ｃ／Ｙ：３／３
```

[▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押すごとに、1 ずつ増減します。

補正値は 0 ～ 6 まで設定できます。

7. [OK] キーを押します。

```
＜ホセイ１＞
Ｋ：２　Ｍ：３　Ｃ／Ｙ：３／３
```

カーソルが M（マゼンタ）に移動します。

8. 前の手順と同じように M（マゼンタ）、C（シアン）、Y（イエロー）を設定します。

9. すべての設定が終わったら、カーソルが Y（イエロー）の設定値の上にあることを確認して [OK] キーを押します。

```
＜ホセイ１＞
Ｋ：２　Ｍ：２　Ｃ／Ｙ：２／３
```

M の値を 2、C の設定値を 2 にそれぞれ変更したときの操作部の例です。

10. 「スル」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押して補正結果を印刷します。

```
＜ホセイケッカ　インサツ＞
１．スル
```

11. 印刷された階調補正シート 1 を確認します。補正値を保存して終了する場合は、「ホゾンシテシュウリョウ」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。補正値を保存しないで終了する場合は、[▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「ホゾンセズニシュウリョウ」を表示させ、[OK] キーを押します。

保存しないで終了した場合は、補正値が反映されません。

```
＜カイチョウ　ホセイ１＞
１．ホソ゛ンシテ　シュウリョウ
```

```
＜カイチョウ　ホセイ１＞
２．ホソ゛ンセス゛ニシュウリョウ
```

補正 1 の設定は終了です。

12. [▼]（下三角）キーを押して「ホセイ 2 ジッコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜カイチョウホセイ＞
２．ホセイ２　シ゛ッコウ
```

13. 「スル」が表示されていることを確認し、[OK] キーを押して階調補正シート 2 を印刷します。

```
＜ホセイシート２　インサツ＞
１．スル
```

14. 補正 1 の階調の補正値設定と同様の操作を行い、補正 2 でミドル部の階調の補正値を設定します。

補正 2 の設定は終了です。

15. すべての設定が終わったら [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデ゛キマス
ＲＰＣＳ
```

補足

- 画面の表示は一例です。

カラー階調補正値設定シートと階調補正シートを確認する

カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かたに関する説明です。

カラー階調補正値設定シートにはハイライト部設定用の色見本「階調補正 1」欄とミドル部設定用の色見本「階調補正 2」欄があります。

階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート 1」とミドル部設定用の「階調補正シート 2」の 2 種類があります。「階調補正シート 1」は補正 1 で、「階調補正シート 2」は補正 2 で使用します。

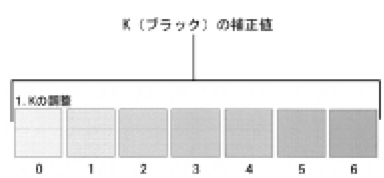
色見本と補正値

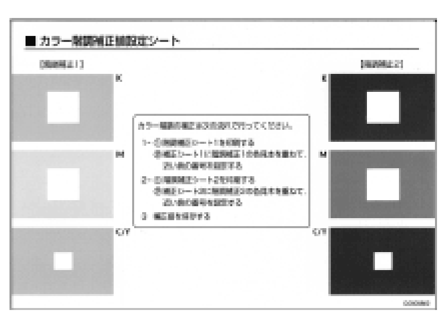
ここでは、カラー階調補正値設定シートの色見本と階調補正シートの補正値の見方について説明します。

K（ブラック）の設定方法を例に説明しています。設定方法は M（マゼンタ）の場合も同様です。C/Y（シアン / イエロー）は、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、操作部上では 1 色ずつ設定します。

補足

- カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）を階調補正シート 1 の「K の調整」の補正値（0 〜 6）に重ね、色見本ともっとも近い補正色を見つけ、その補正値を操作部で設定します。既に設定されている補正値は赤色で印刷されます。



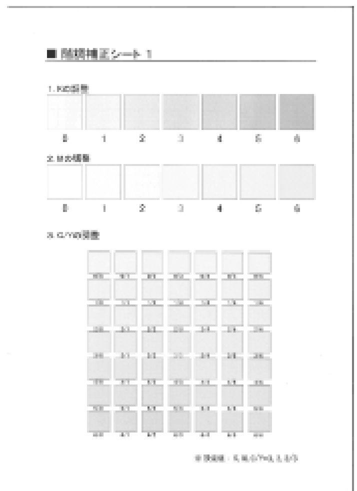


階調補正シートと操作部ディスプレイ表示の関係

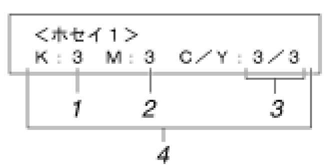
印刷した階調補正シートと操作部ディスプレイ表示は次の図のように対応しています。

階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）/Y（イエロー）の各色の補正値を階調補正シートを見て決め、操作部で設定します。

図は「階調補正シート 1」の例です。



操作部ディスプレイ表示（補正値設定画面）



1. **K（ブラック）の調整**

   ブラックのトナー 1 色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

2. **M（マゼンタ）の調整**

   マゼンタのトナー 1 色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

3. **C（シアン）／ Y（イエロー）の調整**

   シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、操作部上では 1 色ずつ設定します。

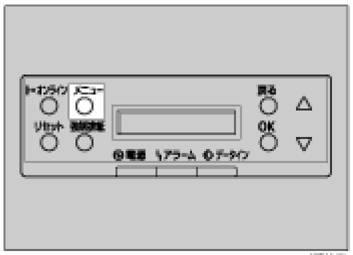
4. **設定値**

   階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作部で設定した数値と対応します。

階調の補正値を初期値に戻す

階調設定した補正値を初期値に戻す方法の説明です。

1.　[メニュー] キーを押します。



2.　[▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞
チョウセイ／カンリ

3.　[▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「カイチョウホセイ」を表示させせます。

＜チョウセイ／カンリ＞
２．カイチョウ　ホセイ

4.　[▲]（上三角）キー、[▼]（下三角）キーを押して「ホセイチクリア」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜カイチョウ　ホセイ＞
３．ホセイチ　クリア

確認のメッセージが表示されます。

ホセイチ　クリア
ＯＫ キーデ゛　ジ゛ッコウシマス

5.　[OK] キーを押します。

階調の補正値が初期値に戻ります。

「ホセイチクリア」メニューに戻ります。

＜カイチョウ　ホセイ＞
３．ホセイチ　クリア

6.　[オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

インサツデ゛キマス
ＲＰＣＳ

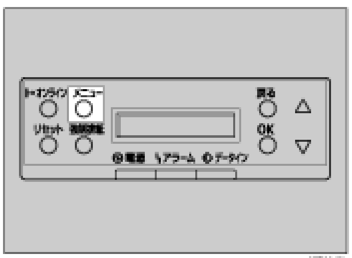
印刷濃度を調整する

印刷面にかすれや汚れが出た際の、印刷濃度を調整する方法の説明です。

重要

- 濃度調整はカラーバランスを崩す原因になりますので、できるだけ工場出荷時の設定でお使いください。複数のカラープリンターの色合わせをするような特殊な場合にだけ調整してください。
- 濃度調整はカラーバランスを崩す原因になりますので、できるだけ工場出荷時の設定でお使いください。
- 複数のカラープリンターの色合わせをするような特殊な場合にだけ調整してください。
- 極端に淡側、濃側に設定すると、地汚れの原因になります。
- 濃度の調整は、できるだけアプリケーションやプリンタードライバーで行ってください。
- ここでは例として「ブラック」の濃度調整を説明していますが、他の色も同じ設定方法となります。

1. **[メニュー] キーを押します。**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
<メニュー>
 チョウセイ／カンリ
```

3. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ノウドチョウセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
<チョウセイ／カンリ>
3．ノウド゛チョウセイ
```

4. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して調整する色を選択し、[OK] キーを押します。**

```
<ノウド゛チョウセイ>
1．ブ゛ラック
```

5. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して印刷濃度の調整値を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
<ブ゛ラック>
(－3　＋3)              0
```

印刷濃度は -3 ～ +3 の 7 段階で調整できます。数値をプラス方向に増やすと濃く、マイナス方向に増やすと薄くなります。

6. すべての設定が終わったら [オンライン] キーを押します。

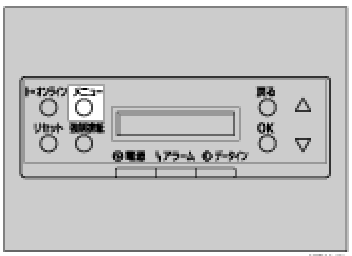
通常の画面に戻ります。

イ ン サ ツ デ ゛ キ マ ス
ＲＰＣＳ

印刷位置を調整する

トレイごとの印刷位置をあわせるために印刷位置を調整する方法の説明です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの給紙テーブルや、両面印刷ユニットを取り付けたときに調整します。

1. [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞
　チョウセイ／カンリ

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「インサツイチ　チョウセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜チョウセイ／カンリ＞
４．インサツイチ　チョウセイ

4. 印刷位置を調整するための目安となる調整シートを印刷します。

「チョウセイシート　インサツ」が表示されているのを確認して、[OK] キーを押します。

＜インサツイチ　チョウセイ＞
１．チョウセイシート　インサツ

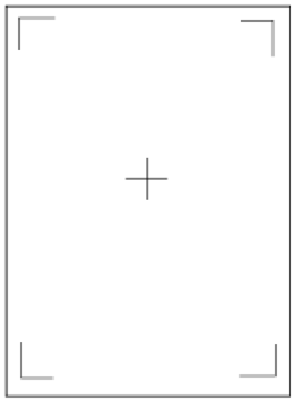
調整するトレイの選択画面が表示されます。

5. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して調整するトレイを表示させ、[OK] キーを押します。

＜チョウセイシートインサツ＞
１．トレイ３

調整シートが印刷され、印刷位置調整のメニューに戻ります。

6. **印刷した調整シートを確認して、実際に印刷位置を調整します。[戻る] キーを押します。**



ここでの設定は調整シートの余白部分が等しくなるように調整します。

7. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「チョウセイジッコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜インサツイチ　チョウセイ＞ ２．チョウセイ　ジ゛ッコウ

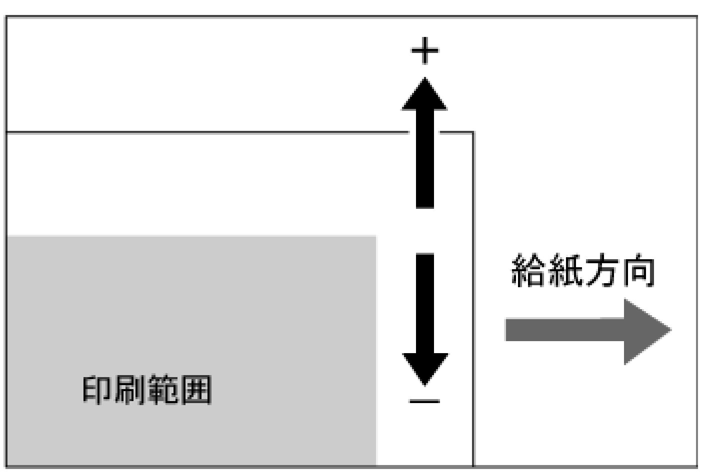
8. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して調整するトレイを表示させ、[OK] キーを押します。**

＜チョウセイ　ジ゛ッコウ＞ １．タテ：トレイ３

9. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。**

＜タテ：トレイ３＞ （－５．０　＋５．０）　０．０

数値を大きくすると、印刷範囲を＋方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲をー方向にずらして印刷します。



[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押すことにより、1.0mm 単位で設定できます。

10. [OK] キーを押します。

11. [戻る] キーを押します。

印刷位置調整のメニューに戻ります。

12. 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

13. [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデ゛キマス
ＲＰＣＳ
```

漏電ブレーカーを点検する

感電を防止するため、IPSiO CX9000 には漏電ブレーカーが付いています。漏電ブレーカーは通常、「On」の状態（「—」の状態）になっています。

月に 1 回は必ず次の手順に従って漏電ブレーカーの点検を行ってください。

警 告

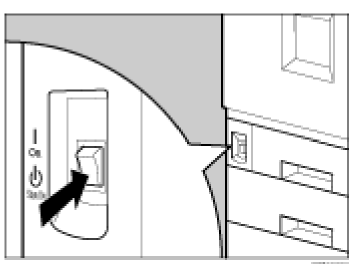
- 本機の漏電ブレーカーが「Off」になっているときは、それを「On」にしないでください。感電、発火、発煙または屋内ブレーカーが落ちる原因となる可能性があります。

重要

- 点検を行って漏電ブレーカーが正常に動作しなかった場合は、サービス実施店にご連絡ください。

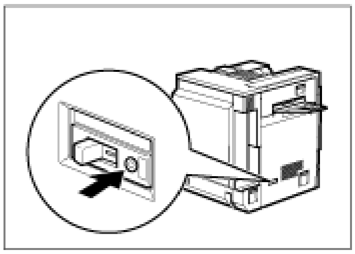
1. 本機のアースが接続されていることを確認します。

2. 電源スイッチを「Off」にします。

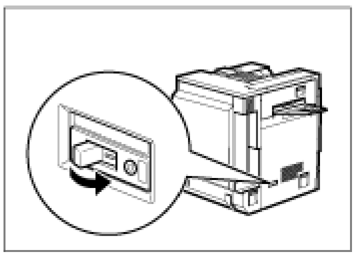


3. 2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体からフィニッシャーを分離します。

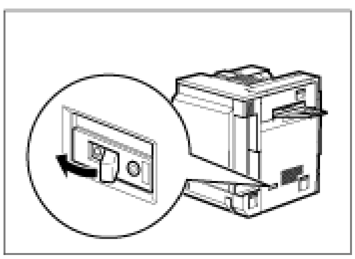
4. ボールペンの先などで漏電ブレーカーのテストボタンを押します。



5. ブレーカーのスイッチが「Off」側（○）へ倒れることを確認します。



6. 漏電ブレーカーのスイッチを「On」側（「—」側）へ戻します。



7. 電源スイッチを「On」にします。

補足

- 主電源スイッチが「On」になっていても本機が動作しないときは、漏電ブレーカーが「Off」になっていないかを確認してください。漏電ブレーカーが「Off」になっている場合はそれを「On」にせずに、必ずサービス実施店にご連絡ください。

5. こんなときには

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部にメッセージが表示されたときの対処方法に関する説明です。

補足

- システム設定の「エラー表示」の設定によって、表示されないメッセージもあります。
- お使いの機種によって対処方法が異なる場合があります。

メッセージ一覧（日本語・50 音順）

アドホックモードデハデンパソクテイデキマセン

インターフェース設定の通信モードに 802.11 アドホックまたはアドホックが設定されている状態で、電波状態を確認しました。

- 電波状態を測定できるのは、通信モードがインフラストラクチャーに設定されているときだけです。

イーサネットエラー

コントローラーボード上のネットワーク機能にエラーが発生しました。

- 電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

イエロートナーカクニン

イエロートナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。

他機種用あるいは異なる色のトナーカートリッジがセットされています。

- 本機対応のトナーカートリッジ、およびイエロートナーカートリッジを正しくセットしてください。P.14「本体の設置」

イエロートナーホキュウ

イエロートナーがなくなりました。

- イエロートナーカートリッジを交換してください。P.120「トナーを補給する」

イエロートナーワズカ

イエロートナーが残り少なくなりました。

- トナー切れに備えて、イエロートナーカートリッジを用意してください。

インサツチュウデス

印刷実行中です。

インサツデキマス

印刷可能な状態です。

インサツデキマセン

印刷が許可されていない PDF ファイルを印刷しようとしました。

- PDF ファイルに「印刷不許可」が設定されているため、印刷できません。

ウエイティング

データ待ちの状態です。

ウエトレイ # ノヨウシヲトリノゾイテクダサイ

4 ビンプリントポストの排紙ビン #（1 〜 4）が満杯です。

- 4 ビンプリントポストの排紙ビン #（1 〜 4）の用紙を取り除いてください。

オプション RAM エラー

SDRAM モジュールにエラーが発生しました。

- SDRAM モジュールをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。P.28「オプションの取り付け」

オフライン

オフライン状態です。

印刷を実行するときは、オンライン状態にしてください。

オマチクダサイ

準備中です。

「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。

カラーチョウセイチュウ

カラー調整を行っています。

「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。

カンコウタイユニットヲタダシクセットシテクダサイ / イエロー / マゼンタ / シアン / ブラック

操作部に表示されている色の感光体ユニットがない、または正しくセットされていません。

- 操作部に表示されている色の感光体ユニットを正しくセットしてください。P.126「感光体ユニットを交換する」

キュウシトレイ # エラーキョウセイインサツマタハ / リセットゴデンゲンサイトウニュウシテクダサイ

選択されたトレイ # が故障しています。

- [強制排紙] キーを押し、他のトレイを選択して印刷するか、電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

キュウシトレイ 1 エラー

給紙トレイ 1 に異常が発生しました。

- 電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

キュウシトレイ 2 エラー

給紙トレイ 2 に異常が発生しました。

- 電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

キュウシトレイ 3 エラー

給紙トレイ 3 に異常が発生しました。

- 電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
- 2000 枚給紙トレイを取り付けているときは、用紙を揃えてセットしなおしてください。

キュウシトレイ 4 エラー

給紙トレイ 4 に異常が発生しました。

- 電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

キョウセイインサツマタハジョブリセットシテクダサイ

自動トレイを選択している場合、指定のサイズと用紙の種類に一致するトレイがありません。

- 任意の給紙トレイの用紙を指定のサイズにセットし直し、ダイヤルを変更するか、メニュー内の特殊用紙サイズ設定で変更してください。用紙の種類もメニューで変更してください。
- 強制排紙キーでトレイを選択して強制排紙を行うか、ジョブリセットをして印刷を中止してください。

ケタスウガタダシクアリマセン (10 マタハ 26 ケタ)

インターフェース設定の WEP キー入力で、不正な桁数の ID が入力されました。

- 正しい桁数で、WEP キーを入力してください。P.85「無線 LAN を使用するときの設定をする」

ケタスウガタダシクアリマセン (5 マタハ 13 ケタ)

インターフェース設定の WEP キー入力で、不正な桁数の ID が入力されました。

- 正しい桁数で、WEP キーを入力してください。P.85「無線 LAN を使用するときの設定をする」

ゲンゾウユニットヲタダシクセットシテクダサイ / イエロー / マゼンタ / シアン / ブラック

操作部に表示されている色の現像ユニットがない、または正しくセットされていません。

- 操作部に表示されている色の現像ユニットを正しくセットしてください。P.131「現像ユニットを交換する」

サービスコール XXX-X デンゲンサイトウニュウ / ナオラナイバアイハレンラクシテクダサイ

エンジン部、またはコントローラー部に異常が発生しました。

- 電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

シアントナーカクニン

シアントナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。

他機種用あるいは異なる色のトナーカートリッジがセットされています。

- 本機対応のトナーカートリッジ、およびシアントナーカートリッジを正しくセットしてください。P.14「本体の設置」

シアントナーホキュウ

シアントナーがなくなりました。

- シアントナーカートリッジを交換してください。P.120「トナーを補給する」

シアントナーワズカ

シアントナーが残り少なくなりました。

- トナー切れに備えて、シアントナーカートリッジを用意してください。

ショウエネモード

省エネモード状態です。

そのままご使用になれます。

ジョブリセットチュウ

印刷ジョブをリセット中です。

しばらくお待ちください。

ステープルエラー

2000 枚フィニッシャー内に用紙が残っているか、ステープラーが故障しています。

- 用紙を取り除いてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。P.199「「ヨウシミスフィード R：フィニッシャー」の場合」、P.209「ステープラーの針のつまりを取り除く」

ステープルノハリガアリマセンホキュウシテクダサイ

2000 枚フィニッシャーのステープルの針がなくなりました

- ステープルの針をセットしてください。P.207「ステープラーの針を補充する」

ステープルホキュウ

2000 枚フィニッシャーのステープルの針がなくなりました。

- ステープルの針をセットしてください。P.207「ステープラーの針を補充する」

スベテノハイシトレイカラヨウシヲトリノゾイテクダサイ

すべての排紙トレイが満杯です。

- すべての排紙トレイの用紙を取り除いてください。

セッテイヘンコウチュウ

設定変更中です。しばらくお待ちください。

タイリョウキュウウシエラー

大量給紙トレイに異常が発生しました。

- 電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

テイチャクオイルユニットヲコウカンシテクダサイ

定着オイルユニットの交換時期になりました。

- 定着オイルユニットを交換してください。P.123「定着オイルユニットを交換する」

テイチャクオイルユニットヲタダシクセットシテクダサイ

定着オイルユニットがセットされていない、または正しくセットされてません。

- 定着オイルユニットを正しくセットしてください。P.123「定着オイルユニットを交換する」

テイチャクオイルワズカ

定着オイルが残り少なくなりました。

- 新しい定着オイルユニットを準備してください。P.255「定着オイルユニット」

テイチャクコウカン

定着ユニットの交換時期になりました。

- 定着ユニットを交換してください。P.134「定着ユニットを交換する」

テイチャクユニットガアリマセンタダシクセットシテクダサイ

定着ユニットがセットされていない、または正しくセットされてません。

- 定着ユニットを正しくセットしてください。P.134「定着ユニットを交換する」

テンシャベルトコウカン

転写ベルトの交換時期です。

- サービス実施店に連絡してください。

トナーホキュウチュウ

トナーを補給中です。

しばらくお待ちください。

トナーヲホキュウシテクダサイ / イエロー / マゼンタ / シアン / ブラック

操作部に表示されている色のトナーがなくなりました。

- 操作部に表示されている色のトナーカートリッジを交換してください。P.120「トナーを補給する」

トレイ # ニヨウシヲホキュウシテクダサイ /A4 タテ フツウシ

指定されたトレイ #（1 ～ 4、手差し）の用紙がなくなりました。

指定されたトレイ #（1 ～ 4、手差し）に用紙をセットしてください。または、[強制排紙] キーを押し、ほかの用紙がセットされているトレイを指定して印刷してください。データを取り消すときは [リセット] キーを押してください。

トレイ # ノサイズヲヘンコウ（マタハキョウセイインサツ）/A4 タテ フツウシ

選択されたトレイ #（1 ～ 4、手差し）の用紙サイズが、指定した用紙サイズと違っています。

- 選択されたトレイ #（1 ～ 4、手差し）に指定したサイズの用紙をセットし、操作部で用紙サイズを変更してください。または、[強制排紙] キーを押し、指定したサイズの用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを取り消すときは、[リセット] キーを押してください。

トレイ # ノセッテイヲヘンコウ（マタハキョウセイインサツ）/A4 タテ フツウシ

選択されたトレイ #（1 ～ 4、手差し）の用紙種類が、指定した用紙種類と違っています。

- 選択されたトレイ #（1 〜 4、手差し）に指定した種類の用紙をセットし、操作部で用紙の種類を変更してください。または、[強制排紙] キーを押し、指定した種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを取り消すときは、[リセット] キーを押してください。

トレイ # ノセッテイヲヘンコウ（マタハキョウセイインサツ）/A5 タテ フツウシ

選択されたトレイ #（1 〜 4、手差し）の用紙ヨウシサイズと用紙種類が、指定した用紙ヨウシサイズ、用紙種類と違っています。

- 選択されたトレイ #（1 〜 4 、手差し）に指定したサイズの用紙をセットし、操作部で用紙のサイズと種類を変更してください。または、[強制排紙] キーを押し、指定したサイズの用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを取り消すときは、[リセット] キーを押してください。

トレイ # ヲタダシクセットシテクダサイ

トレイ #（1 〜 4、手差し）がセットされていない、または正しくセットされていません。

- トレイを正しくセットしてください。

ハイオイルフルマヂカ

廃オイルボトルがもうすぐ満杯です。廃オイルボトル交換の準備が必要です。

- サービス実施店に連絡して、廃オイルボトル交換の準備を依頼してください。

ハイオイルボトルガマンパイデス / サービスニレンラクシテクダサイ

廃オイルボトルが満杯になりました。

- サービス実施店に連絡して、廃オイルボトルの交換を依頼してください。

ハイオイルボトルヲタダシクセットシテクダサイ

廃オイルボトルがセットされていない、または正しくセットされていません。

- 廃オイルボトルを正しくセットしてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

ハイトナーフルマヂカ

廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。

- 新しい廃トナーボトルを準備してください。P.251「消耗品一覧」

ハイトナーボトルヲコウカンシテクダサイ

廃トナーボトルが満杯になりました。

- 廃トナーボトルを交換してください。P.140「廃トナーボトルを交換する」

ハイトナーボトルヲタダシクセットシテクダサイ

廃トナーボトルがセットされていない、または正しくセットされていません。

- 廃トナーボトルを正しくセットしてください。P.140「廃トナーボトルを交換する」

パスワードガタダシクアリマセン

機密印刷のパスワードが違っています。

- 正しいパスワードを入力してください。

パスワードフイッチ

パスワードが設定された PDF ファイルの印刷時に、パスワードが正しくありませんでした。

- 正しいパスワードを設定してください。使用説明書<プリンター本体の操作>「PDF 設定メニュー」

パラレルエラー

パラレルインターフェースで異常が発生しました。

- 適切なインターフェースケーブルを使用してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

パンチクズマンパイ

2000 枚フィニッシャーのパンチくずが満杯になりました。

- パンチくずを廃棄してください。P.211「パンチくずを廃棄する」
- パンチくずが満杯になっていないのにメッセージが表示される場合は、パンチくず箱の上部に付着しているパンチくずを取り除いてください。P.211「パンチくずを廃棄する」

パンチクズマンパイトリノゾイテクダサイ

2000 枚フィニッシャーのパンチくずが満杯になりました。

- パンチくずを廃棄してください。P.211「パンチくずを廃棄する」
- パンチくずが満杯になっていないのにメッセージが表示される場合は、パンチくず箱の上部に付着しているパンチくずを取り除いてください。P.211「パンチくずを廃棄する」

ヒダリウエカバーヲシメテクダサイ

プリンター本体左上カバー（定着カバー）が開いています。

- プリンター本体左カバー（定着カバー）を閉めてください。

ファイルシステムエラー

PDF ダイレクト印刷用の領域を確保できません。

- システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を増やすか、または、不要なファイルを削除してください。使用説明書<プリンター本体の操作>「システム設定メニュー」

  拡張 HDD を増設してください。P.41「拡張 HDD を取り付ける」

ファイルシステムフル

PDF ダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDF ダイレクト印刷を実行できません。

- システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を増やすか、または、不要なファイルを削除してください。使用説明書<プリンター本体の操作>「システム設定メニュー」

フィニッシャーウエカバーヲシメテクダサイ

フィニッシャーの入り口カバーが開いています。

- フィニッシャーの入り口カバーを閉めてください。

フィニッシャーウエカバーヲシメテクダサイ

フィニッシャーの上カバーが開いています。

- フィニッシャーの上カバーを閉めてください。

フィニッシャーエラー

フィニッシャーに異常が発生しました。

- 電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

フィニッシャートレイ # カラヨウシヲトリノゾイテクダサイ

フィニッシャーの上排紙トレイまたは下排紙トレイが満杯です。

- フィニッシャーの上排紙トレイまたは下排紙トレイから用紙を取り除いてください。

フィニッシャーノナカニアルヨウシヲトリノゾイテクダサイ

フィニッシャーに用紙が残っています。

- フィニッシャーのカバーを開けて、内部の用紙を取り除いてください。P.199「「ヨウシミスフィード R：フィニッシャー」の場合」

フィニッシャーマエカバーヲシメテクダサイ

フィニッシャーの前カバーが開いています。

- フィニッシャーの前カバーを閉めてください。

フィニッシャーヨウシアリ

フィニッシャーに用紙が残っています。

- フィニッシャーのカバーを開けて、内部の用紙を取り除いてください。P.199「「ヨウシミスフィード R：フィニッシャー」の場合」

フィニッシャーヲタダシクセットシテクダサイ

フィニッシャーが正しくセットされていません。

- フィニッシャーを正しくセットしてください。P.28「オプションの取り付け」

ブラックトナーホキュウ

ブラックトナーがなくなりました。

- ブラックトナーカートリッジを交換してください。P.120「トナーを補給する」

ブラックトナーワズカ

ブラックトナーが残り少なくなりました。

- トナー切れに備えて、ブラックトナーカートリッジを用意してください。

プリンターフォントエラー

プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。

- 電源を入れなおしてください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

プリントポストノカバーヲシメテクダサイ

4 ビンプリントポストのカバーが開いています。

4 ビンプリントポストのカバーを閉めてください。

プログラムハトウロクサレテイマセン

プログラムが登録されてない状態で、内容印刷が選択されました。

- 内容印刷は実行されません。

ブンショガアリマセン

試し印刷または機密印刷できるファイルがありません。

- 試し印刷または機密印刷するファイルの送信状態や、エラー履歴を確認してください。

ヘキサダンプ

印刷不良の原因を調べるためのデータを 16 進数で印刷中です。

印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

ホンタイハイシトレイノヨウシヲトリノゾイテクダサイ

プリンター本体の排紙トレイが満杯です。

- プリンター本体の排紙トレイの用紙を取り除いてください。

マエカバーヲシメテクダサイ

プリンター本体の前カバーが開いています。

- プリンター本体の前カバーを閉めてください。

マゼンタトナーカクニン

マゼンタトナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。

他機種用あるいは異なる色のトナーカートリッジがセットされています。

- 本機対応のトナーカートリッジ、およびマゼンタトナーカートリッジを正しくセットしてください。P.14「本体の設置」

マゼンタトナーホキュウ

マゼンタトナーがなくなりました。

- マゼンタトナーカートリッジを交換してください。P.120「トナーを補給する」

マゼンタトナーワズカ

マゼンタトナーが残り少なくなりました。

- トナー切れに備えて、マゼンタトナーカートリッジを用意してください。

ミギウエカバーヲシメテクダサイ

プリンター本体の右上カバー（本体トナーカバー）が開いています。

- プリンター本体の右上カバー（本体トナーカバー）を閉めてください。

ミギカバーヲシメテクダサイ

プリンター本体右下カバー（本体縦搬送ドア）が開いています。

- プリンター本体の右下カバー（本体縦搬送ドア）を閉めてください。

ミギシタカバーヲシメテクダサイ

オプション給紙テーブルの右カバーが開いています。

- オプション給紙テーブルの右カバーを閉めてください。

ムセンカードエラー

起動時に拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードが見つかりませんでした。

起動後に拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードが抜かれました。

拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードにエラーが発生しました。

- 拡張無線LANボードまたはワイヤレスインターフェースボードにカードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。P.28「オプションの取り付け」

ムセンボードエラー

拡張無線 LAN ボードまたはワイヤレスインターフェースボードにエラーが発生しました。

- 拡張無線 LAN ボードまたはワイヤレスインターフェースボードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。P.28「オプションの取り付け」

メニュープロテクトサレテイマスセッテイヘンコウハデキマセン

メニュープロテクトされているメニューです。

- このメニューを実行することはできません。

メモリースイッチエラー

コントローラー部に異常が発生しました。

- 電源を入れなおしてください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

ユニットショキチョウセイチュウ

現像ユニット交換後の初期調整中です。

調整が終わるまでしばらくお待ちください。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

ヨウシガアリマセン

選択されたトレイに用紙がありません。

- 用紙を補給してください。

ヨウシミスフィード A：ホンタイナイブ / マエカバーノセツメイヲミテヨウシヲトリノゾイテクダサイ

プリンター本体の給紙部で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。

- プリンター本体の右下カバーを開けて、用紙を取り除いてください。P.196「「ヨウシミスフィード A：ホンタイナイブ」の場合」

ヨウシミスフィード B：テイチャクユニット / マエカバーノセツメイヲミテヨウシヲトリノゾイテクダサイ

プリンター本体の排紙部、または両面ユニットで紙づまりが発生しました。

- プリンター本体左上のカバー、または両面反転ユニットを開けて用紙を取り除いてください。P.197「「ヨウシミスフィード B：テイチャクユニット」の場合」

ヨウシミスフィード R：フィニッシャー / フィニッシャーカバーヲアケテヨウシヲトリノゾイテクダサイ

フィニッシャーで紙づまりが発生しました。

- フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。P.199「「ヨウシミスフィード R：フィニッシャー」の場合」

ヨウシミスフィード W：プリントポスト / プリントポストカバーヲアケヨウシヲトリノゾイテクダサイ

4 ビンプリントポストで紙づまりが発生しました。

- 4 ビンプリントポストのカバーを開けて用紙を取り除いてください。P.199「「ヨウシミスフィード W：プリントポスト」の場合」

ヨウシミスフィード Y：キュウシトレイ / マエカバーノセツメイヲミテヨウシヲトリノゾイテクダサイ

オプションの給紙テーブルで紙づまりが発生しました。

- オプションの給紙テーブルの右カバーを開けて、用紙を取り除いてください。P.202「「ヨウシミスフィード Y：キュウシトレイ」の場合」

ヨウシミスフィード Z1：リョウメンハンテンユニット / マエカバーノセツメイヲミテヨウシヲトリノゾイテクダサイ

両面反転ユニットで紙づまりが発生しました。

- 両面反転ユニットのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。P.202「「ヨウシミスフィード Z1：リョウメンハンテンユニット」の場合」

ヨウシミスフィード Z2：リョウメンハンソウユニット / マエカバーヲアケテヨウ

シヲトリノゾイテクダサ

両面搬送ユニットで紙づまりが発生しました。

- プリンター本体の前カバーを開けて両面搬送ユニットを取り出し、用紙を取り除いてください。P.203「「ヨウシミスフィード Z2：リョウメンハンソウユニット」の場合」

リョウメンユニットカバーヲシメテクダサイ

両面反転ユニットのカバーが開いています。

- 両面反転ユニットのカバーを閉めてください。

リョウメンユニットセット

両面搬送ユニットがセットされていない、または正しくセットされていません。

- 両面搬送ユニットを正しくセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。P.28「オプションの取り付け」

リョウメンユニットヲセットシナオシテクダサイ

両面搬送ユニットがセットされていない、または正しくセットされていません。

- 両面搬送ユニットを正しくセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。P.28「オプションの取り付け」

メッセージ一覧（英語 / 数字・50 音順）

3C カンコウタイコウカン

感光体ユニットカラー（計 3 本）の交換時期になりました。

- 感光体ユニットカラー（計 3 本）を交換してください。P.126「感光体ユニットを交換する」

3C ゲンゾウコウカン

現像ユニットカラー（計 3 本）の交換時期になりました。

- 現像ユニットカラー（計 3 本）を交換してください。P.131「現像ユニットを交換する」

84：ワークエラー

イメージ処理用のワークエリアがありません。

- 送信データを減らすか、SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

85：グラフィック

グラフィックの環境が不適当です。

- データが正しいか確認してください。

86：パラメーター

制御コードのパラメーターが不適当です。

- 正しいパラメーターを設定してください。パソコン側で印刷をキャンセルすると、このエラーが出る場合があります。また、パソコン側の HDD 容量が少ない場合は、印刷データのすべてをスプールできず、エラーが発生する場合があります。

86：パラメーター

RPCS で文法エラーが発生しました。

- プリンタードライバーが本機と整合していない可能性があります。プリンターの機種や、選択しているエミュレーションに合ったプリンタードライバーをお使いください。
- パソコンとプリンターの間で何か障害が発生している可能性があります。正しく接続されているか確認してください。

87：メモリーオーバー

フリーサイズのためのメモリー領域がありません。

- サイズの指定を小さくするか、SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

90：メディアフル

RPDL または R55 で、HDD ユニットの空き領域が少なくなりました。

- 登録されているフォントやフォームのうち不要なものを削除してください。

92：メモリーオーバー

イメージオーバーレイのためのメモリー領域が不足しています。

- ドライバーの設定で解像度を落とし送信データを減らしてください。SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

94：ダウンロード

フォントのダウンロードデータに誤りがありました。

- フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。

94：ダウンロード

RPCS プリンタードライバーで指定されたメモリーサイズが、搭載メモリーより大きな値です。

- 本機とパソコンの接続を確認してください。
- お使いになっているアプリケーションをいったん終了させ、再起動してみてください。
- 本機およびパソコンの電源を入れ直してください。

95：フォントエラー

存在しない文字の印字要求がありました。

- 文字コードを正しく設定してください。

96：セレクトエラー

指定されたフォントを選択できません。

- 存在するフォントを選択するように、パラメーターを修正してください。

96：モジセットエラー

存在しないフォントセットの選択要求がありました。

- 送信データを修正してください。

97：アロケーション

フォントを登録する領域がありません。

- SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

98：アクセスエラー

HDD ユニットへのアクセスがうまくできませんでした。

- 電源スイッチを入れ直してください。メッセージが多発するときは、サービス実施店に相談してください。

99：ワーニング

RTIFF のデータ処理中にエラーが発生しました。

- 詳しくは使用説明書＜ RTIFF 編＞を参照してください。

9A：ジュシンエラー

R55 の 3 バイトエラーチェックで受信エラーが発生しました。

- 電源を入れ直してください。

A3：オーバーフロー

受信バッファがオーバーフローしました。

- プリンターの受信バッファを増やしてください。

A4：ソートオーバー

ソートできる枚数をオーバーしています。

- SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

A6：ページフル

ページ印刷中にページ画像が破棄されました。

- SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

A7：ドローエラー

描画処理中にエラーが発生しました。

- SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

A8：ライブラリー

ライブラリー描画中にエラーが発生しました。

- SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

A9：ページエラー

試し印刷、機密印刷でページオーバーが発生しました。

- 印刷するページ数を減らしてください。

AA：ブンショスウ

試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。

- 登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。

AB：HDD フル

試し印刷、機密印刷で拡張 HDD がオーバーフローしました。

- 登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。

AC：HDD フル

PS3 で、フォームまたはフォント用の HDD 領域がオーバーしました。

- 本機に登録されているフォームまたはフォントのうち不要なものを削除してください。

AD：チクセキエラー

HDD が実装されていないのに機密文書印刷を行いました。

- 機密文書印刷を行う場合は HDD を装着してください。P.28「オプションの取り付け」

  HDD を装着してもこのメッセージが出る場合は、サービスに連絡ください。

BA：リヨウセイゲン

利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。

- ユーザーコードの許可条件を確認してください。

BC：ソートエラー

ソート機能が解除されました。

- 拡張 HDD を装着するか、または SDRAM モジュールを増設（合計 194 以上）してください。
  P.28「オプションの取り付け」

BD：ステープルエラー

2000 枚フィニッシャーのステープル機能が解除されました。

- 用紙の方向、印刷の向き、ステープルの位置指定を確認してください。

BE：パンチエラー

2000 枚フィニッシャーのパンチ機能が解除されました。

- 用紙の方向、印刷の向き、パンチの位置指定を確認してください。

BF：リョウメンエラー

両面印刷機能が解除されました。

- 両面印刷が可能な用紙を使用しているか確認してください。または、SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

C0：エラー

RP-GL/2 の印刷で内部エラーが発生しました。

- 電源を入れ直してください。

C1：コマンドエラー

無効なコマンドを受信しました。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

C2：パラメータスウ

パラメーターの数が不適当です。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

C3：パラメータハンイ

パラメーターの範囲が不適当です。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

C6：ポジション

印刷位置が不適当です。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

C7：ポリゴン

ポリゴンバッファが不足しています。

- 次のいずれかを行ってください。

- OE、IN コマンドを実行する。
- 印刷条件リストを印刷する。

C8：フォントキャッシュ

フォントダウンロード用のバッファサイズが不足しています。

- SDRAM モジュールを増設するか、ダウンロードするフォントを減らしてください。P.28「オプションの取り付け」

C9：パターンエラー

ラスターに対するテスクチャパターン用のバッファサイズが不足しています。

- SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

CA：ハンテイエラー

原稿サイズ判定用のバッファがオーバーフローしました。

- SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

D0：オウトウエラー

応答コマンド実行中に、次の応答コマンドの実行要求がありました。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

D1：コマンドエラー

無効なデバイスコントロールコマンドを受信しました。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

D2：ムコウパラメータ

デバイスコントロールコマンドのパラメータの中に無効な 1 バイトを受信しました。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

D3：パラメータハンイ

デバイスコントロールコマンドのパラメータが有効範囲を超えています。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

D4：パラメータースウ

デバイスコントロールコマンドのパラメータが有効範囲を超えています。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。

    - 印刷条件リストを印刷する。

DC：フォントセレクト

指定したフォントをセレクトできません。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

DD：フォントエラー

指定したフォントがフォントテーブルにありません。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

DE：パラメータハンイ

文字サイズが不適当です。

- 次のいずれかを行ってください。
    - OE、IN コマンドを実行する。
    - 印刷条件リストを印刷する。

DF：ワークメモリー

シェーディング実行のための領域が不足しています。

- SDRAM モジュールを増設してください。P.28「オプションの取り付け」

  SDRAM モジュールを増設していてこのメッセージが表示されるときは、データの量を減らしてください。

DHCP ガセッテイサレテイマスアドレスヘンコウデキマセン

インターフェース設定で DHCP が On に設定されている状態で、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを変更しようとしました。

- DHCP を Off に設定してから、必要な変更を行ってください。

EA：ハイシサキヘンコウ

排紙先の用紙サイズ制限のため、排紙先を変更しました。

- 正しい排紙先を指定してください。

Gate セツゾクエラー

RC Gate との接続に失敗しました。

- プリンターと、RC Gate ののセットワーク接続を確認してください。

HDD エラー

ハードディスクエラーが発生しました。

- 拡張 HDD をセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。P.28「オプションの取り付け」

IEEE1394 エラー

拡張 1394 ボードにエラーが発生しました。

- 拡張 1394 ボードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。P.28「オプションの取り付け」

K カンコウタイコウカン

感光体ユニットブラックの交換時期になりました。

- 感光体ユニットブラックを交換してください。P.126「感光体ユニットを交換する」

K ゲンゾウコウカン

現像ユニットブラックの交換時期になりました。

- 現像ユニットブラックを交換してください。P.131「現像ユニットを交換する」

PDF ファイルエラー

構文エラーなどが発生しました。

- 印刷しようとしている PDF ファイルが正しいかどうかを確認してください。

SD ニンショウシッパイ

SD カードからの認証に失敗しました。

- 電源を入れなおしてください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

SSID ハニュウリョクサレテイマセン

SSID が入力されていないときに表示されます。

- SSID を入力してください。

USB エラー

USB2.0 インターフェースにエラーが発生しました。

- 電源を入れなおしてください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

補足

- 以下のメッセージは、プリンター初期設定の「エラー表示」を「簡易表示」に設定していても表示される場合があります。
    - 85：グラフィック、86：パラメーター、94：ダウンロード、99：データエラー、91：メモリーオーバー、92：メモリーオーバー
- 以下のメッセージは、オプションの拡張エミュレーションカードを搭載しているときに表示されます。
    - 84：ワークエラー、87：メモリーオーバー、90：メディアフル、92：メモリーオーバー、93：メモリーオーバー、95：フォントエラー、96：モジセットエラー、96：セレクトエラー、97：アロケーション、98：アクセスエラー、99：ワーニング、9A：ジュシンエラー、A7：ドローエラー、A8：ライブラリー、AC：HDD フル、CO：エラー、C1：コマンドエラー、C2：パラメータスウ、C3：パラメータハンイ、C6：ポジション、C7：ポリゴン、DO：オウトウエラー、D1：コマンドエラー、D2：ムコウパラメータ、D3：パラメータハンイ、D4：パラメータースウ、DC：フォントセレクト、DD：フォントエラー、DE：パラメータハンイ、DF：ワークメモリー
- 以下のメッセージの対処方法は、一時的にエラーを解除するためのものです。エラーの原因はパソコンから送信されたデータ側にあるので、データそのものを見直してください。

- C1：コマンドエラー、C2：パラメータスウ、C3：パラメータハンイ、C6：ポジション、C7：ポリゴン、DO：オウトウエラー、D1：コマンドエラー、D2：ムコウパラメータ、D3：パラメータハンイ、D4：パラメータースウ、DC：フォントセレクト、DD：フォントエラー、DE：パラメータハンイ

参照

- エラーの内容は、システム設定リストや印刷条件一覧に印刷される場合があります。あわせてご確認ください。印刷方法については、使用説明書＜プリンター本体の操作＞「プリンター本体の設定」を参照してください。

それでも印刷が開始されないときは、サービス実施店に連絡してください。

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

電源が入っていますか？

電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認し、電源スイッチを「❙On」側にしてください。

電源スイッチを「｜ On」側にしても電源が入らないときは、漏電ブレーカーが「Off」になっていないかを確認してください。漏電ブレーカーが「Off」になっている場合はそれを「On」にせずに、必ずサービス実施店に連絡してください。

インターフェースケーブルは正しく接続されていますか？

インターフェースケーブルがパソコン、プリンター本体にしっかりと接続されていることを確認してください。コネクターに金具がついているときは、金具を使用して固定してください

インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？

使用するインターフェースケーブルは、使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、他のケーブルを接続して確認してください。

使用説明書＜プリンター本体の操作＞「関連商品一覧」

オンラインランプが点灯していますか？

[オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。

アラームランプは点灯していませんか？

点灯しているときは、ディスプレイのメッセージに従って、対処をしてください。

P.163「操作部にメッセージが表示されたとき」

印刷の実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？

印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。

- パソコンとケーブルで接続しているとき

  印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。P.184「印刷ポートを確認する」

- パソコンとネットワークで接続しているとき

  ネットワークの管理者に相談してください。

用紙はセットされていますか？

給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットしてください。

P.106「用紙のセット」

テスト印刷ができますか？

テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。

使用説明書＜プリンター本体の操作＞「プリンター本体の設定」

▌拡張 1394 ボードを使用していますか？

拡張 1394 ボードをご使用の場合は、以下の手順に従ってください。

1. 拡張 1394 ボードが正しく取り付けられているか確認します。
2. IEEE 1394 インターフェースケーブルが正しく接続されているか確認します。
3. パソコンを再起動します。

   Windows 2000/XP、Windows Server 2003（SCSI print ）をご使用の場合にこれまでの操作をおこなっても解決しないときは、次の手順に進んでください。
4. パソコンに接続されている IEEE 1394 インターフェースケーブルをすべて抜きます。
5. プリンターとパソコンを SCSI print 接続して使用しているときに、プリンタードライバーを削除すると、Windows のレジストリに不整合が残ることがあります。プリンター付属の CD-ROM に格納されている IEEE1394 プリンタ削除ユーティリティプログラムを使用してください。詳しい使用方法については、同じフォルダ内の README ファイルを参照してください。

   格納先：CD-ROM の \DRIVERS\UTILITY\1394\
6. パソコンを再起動します。

▌拡張無線 LAN を使用している場合、電波状態は良好ですか？

アドホックモード、または 802.11 アドホックモードのとき

電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。

インフラストラクチャーモードのとき

操作部の「調整 / 管理」メニューから、電波状態を確認してください。電波状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。

▌ワイヤレスインターフェースを使用している場合、接続状態は良好ですか？

以下の操作を順番に実行してください。

- ワイヤレスインターフェースボード、Bluetooth™ カードが正しく取り付けられているか確認します。
- パソコンなどと本機の間に障害物がある場合は取り除きます。
- パソコンなどを移動します。
- 本機を移動します。

▌ワイヤレスインターフェースボードを装着していますか？

SPP

1. Com Bluetooth Connection Manager に本機が表示されていることを確認します。
2. クライアントポートに 3Com Bluetooth Serial Client（COMx）と表示されていることを確認します。
3. お使いのパソコンなどを再起動して、本機の電源を Off/On します。
4. IEEE 802.11b（無線 LAN）機器や他の Bluetooth™ 機器が動作していないか確認してください。

   IEEE 802.11b（無線 LAN）機器と干渉する場合があります。干渉した場合、通信速度などに影響を及ぼすことがあります。

5. 障害物などで通信ができていない可能性があります。本機またはパソコンなどを移動させてください。

HCRP、BIP

1. 使いのパソコンなどを再起動して、本機の電源を Off/On します。
2. IEEE 802.11b（無線 LAN）機器や他の Bluetooth™ 機器が動作していないか確認してください。

   IEEE 802.11b（無線 LAN）機器と干渉する場合があります。干渉した場合、通信速度などに影響を及ぼすことがあります。
3. 障害物などで通信ができていない可能性があります。本機またはパソコンなどを移動させてください。

それでも印刷が開始されないときは、サービス実施店に連絡してください。

印刷ポートを確認する

パソコンとケーブルで直接接続している場合で、データインランプが点滅・点灯しないときの印刷ポートの確認方法に関する説明です。

印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

- USB インターフェースで接続しているときは、USB00(n) に設定します。(n) はプリンターの接続台数によって異なります。
- IEEE 1394（SCSI print）で接続しているときは、1394_00(n) に設定します。(n) はプリンターの接続台数によって異なります。
- パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1 または LPT2 に設定します。

Windows 95/98/Me の場合

1. **[スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。**
2. **本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**
3. **[詳細] タブをクリックします。**
4. **[印刷先のポート] ボックスで正しいポートを選択します。**

Windows 2000 の場合

1. **[スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。**
2. **本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**
3. **[ポート] タブをクリックします。**
4. **[印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。**

Windows XP Professional、Windows Server 2003 の場合

1. [スタート] ボタンから [プリンタと FAX] フォルダをクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
3. [ポート] タブをクリックします。
4. [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

Windows XP Home Edition の場合

1. [スタート] ボタンから [コントロールパネル] をクリックします。
2. [プリンタとその他のハードウェア] をクリックし、[プリンタと FAX] をダブルクリックします。
3. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
4. [ポート] タブをクリックします。
5. [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

Windows NT4.0 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [ポート] タブをクリックします。
4. [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

きれいに印刷できないとき

印刷面に汚れが出たり、うまくカラー印刷できないときの対処方法の説明です。

用紙の印刷面に汚れが出る

操作部のディスプレイに「K カンコウタイコウカン」または「3C カンコウタイコウカン」と表示されている場合。

- 感光体ユニットを交換してください。

  P.126「感光体ユニットを交換する」

用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？

- 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にはがきに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。

印刷濃度を薄くして印刷してみてください。

- 印刷濃度を調整するには、操作部の [メニュー] キーを押し、調整 / 管理メニューの濃度調整を選択します。

  P.157「印刷濃度を調整する」

用紙の裏面が汚れる

- プリンター本体の給紙トレイまたは給紙テーブル（オプション）の用紙サイズと用紙の方向の自動検知を操作部で解除し、任意の用紙サイズを設定した後に、異なるサイズの用紙を異なる方向でセットした可能性があります。操作部で自動検知を設定するか、または操作部で設定した用紙のサイズと方向に合った用紙をセットしてください。

  P.109「自動検知されないサイズの用紙をセットする」

- 手差しトレイにセットしている用紙のサイズと方向が、操作部の設定と合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙のサイズと方向に合わせて設定し直してください。

  P.112「定型サイズの用紙をセットする」

- A4 のデータを B5 に印刷した場合など、印刷した用紙のサイズがデータの用紙サイズより小さいと、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。

全体がかすれる

- 操作部のディスプレイに「XXX トナーホキュウ」または「トナーヲホキュウシテクダサイ XXX/XXX」と表示されている場合は、表示された色のトナーカートリッジを交換してください。

  P.120「トナーを補給する」

- 印刷濃度を濃くして印刷してみてください。印刷濃度を調整するには、操作部の [メニュー] キーを押し、調整 / 管理メニューの濃度調整を選択します。

  P.157「印刷濃度を調整する」

- プリンタードライバーの [印刷品質] タブで [トナーセーブ] をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

部分的にかすれる

- 印刷濃度を濃くして印刷してみてください。印刷濃度を調整するには、操作部の [メニュー] キーを押し、調整 / 管理メニューの濃度調整を選択します。

  P.157「印刷濃度を調整する」

- 操作部のディスプレイに「XXX トナーホキュウ」または「トナーヲホキュウシテクダサイ XXX/XXX」と表示されている場合は、表示された色のトナーカートリッジを交換してください。

  P.120「トナーを補給する」

- トナーカートリッジや感光体ユニットが正しくセットされているか確認してください。

  P.120「トナーを補給する」P.126「感光体ユニットを交換する」

- リコー推奨以外の用紙がセットされています。リコー推奨の用紙をご利用ください。

  P.252「用紙」

- 本機の設置場所が傾いていないか確認してください。

白いスジが出る

- 防じんガラスを清掃してください。

  P.145「防じんガラスを清掃する」

黒いスジが出る

- 防じんガラスを清掃してください。

  P.145「防じんガラスを清掃する」

画像がぼやける

- 結露が発生すると画像がぼやけることがあります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、プリンター本体を室温に十分なじませてから印刷してください。トレイ 1 とトレイ 2 の場合は、除湿 / 結露防止ヒーターのスイッチを入れてください。

文字やグラフィックの周りがにじんだようになる

- 4C 描画モードを文字優先に変更して印刷してください。4C 描画モードを設定するには、調整管理メニューから 4C ビョウガモードを選択します。
- 解像度を落として印刷してください。解像度を変更するには、プリンタードライバーのプロパティでグラフィックタブを選択します。
- 印刷濃度を薄くして印刷してみてください。

  色のバランスをくずさないために、ブラック、シアン、マゼンタ、イエローの値をそれぞれ均等に下げることをお勧めします。

  P.157「印刷濃度を調整する」

画像が斜めに印刷される

- 給紙トレイ内のサイドフェンスがロックされていない可能性があります。確認してください。

  P.107「給紙トレイ 2、500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」

- プリンター本体の右下カバーがきちんと閉まっているか確認してください。

画面どおりに印刷されない

- 変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なる印刷になることがあります。
- TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？

  画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

意味不明の文字が印刷される

- エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。エミュレーションを呼び出すには、操作部の [メニュー] キーを押し、「エミュレーション呼出し」を選択します。

縦と横が逆に印刷される

- セットした用紙方向とプリンタードライバーのオプションセットアップで設定した用紙方向が合っていない可能性があります。正しく設定してください。

画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される

- アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

解像度を 1200dpi に切り替えても、1200dpi で印刷されない

- 1200dpi での印刷はデータ量が多くなるため、メモリー容量によっては 1200dpi で印刷できないことがあります。SDRAM モジュールを増設するか、印刷するデータのサイズを小さくしてください。

  ⇒使用説明書＜パソコンからの操作＞「メモリー容量と用紙サイズ」

画面に表示されている色と印刷された色が違う

- カラートナーを混合して得られる色調は、画面の色調とは発色が違います。
- プリンタードライバーの [印刷品質] タブで [トナーセーブ] をチェックしていると、色味が変わることがあります。設定を確認してください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

指定した色で印刷されない

- 特定の色だけ抜けて印刷されるときは、本機の電源をいったん OFF にし、再度 ON にしてからもう一度印刷してください。
- プリンタードライバーの [印刷品質ーユーザー設定] ダイアログの [その他] タブの [CMYK に色分解して、指定した色のみで印刷する] で、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックをすべてチェックしてください。

⇒プリンタードライバーのヘルプ

プリンタードライバーでカラー調整をすると、極端に色が変化する

- プリンタードライバーの[印刷品質ーユーザー設定]ダイアログの[画質調整]タブでカラー調整をするときは、値を大きく変更しないでください。また、プリンタードライバーに表示されるサンプルはどんな処理をするかを示すためのものなので、印刷結果とは必ずしも一致しません。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

写真が粗く印刷される

- アプリケーションによっては、解像度を落として印刷するものがあります。

  プリンタードライバーの [印刷品質] タブの [画質と速度のバランス] を「画質優先」にしてください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

カラーの原稿が白黒で印刷される

- プリンタードライバーでカラー印刷が設定されていません。
  - 機能別ウィンドウの場合：[基本] タブ
  - ワンクリック設定の場合：[印刷機能] タブ

  それぞれのタブにある [カラー／白黒] を、「カラー」に設定してください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ
- アプリケーションによってはカラーの文書が白黒で印刷されるなど、正しくカラー印刷できないことがあります。

細かい網点が印刷されない

- プリンタードライバーの[印刷品質ーユーザー設定]ダイアログの[画質調整]タブで[ディザリング設定] を変更してください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

黒ベタや黒い罫線が不自然な黒色で印刷される

- プリンタードライバーの[印刷品質ーユーザー設定]ダイアログの[画質調整]タブで[グレー印刷方式] を「黒 1 色」に設定してください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

グラデーションの途中で黒の部分の発色が不自然になる

- プリンタードライバーの[印刷品質ーユーザー設定]ダイアログの[画質調整]タブで[グレー印刷方式] を「CMYK4 色」に設定してください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

実線が破線で印刷される

- プリンタードライバーの[印刷品質ーユーザー設定]ダイアログの[画質調整]タブで[ディザリング設定] を変更してください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

カラー印刷時に色ずれが発生する

- [メニュー] キーを押し、調整 / 管理メニューの色ずれ補正を選択します。

  P.146「色ずれを補正する」

厚紙のカラー印刷時に色ずれが発生する

- [メニュー] キーを押し、調整 / 管理メニューの色ずれ補正を選択します。

  P.146「色ずれを補正する」

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の連絡先については本機を購入した販売店にお問い合わせください。

給紙がうまくいかないとき

用紙がつまったり、印刷に時間がかかるなどした場合の対処方法に関する説明です。

何度も用紙がつまる

- 給紙トレイ内のサイドフェンスがロックされていない可能性があります。確認してください。

  P.107「給紙トレイ 2、500 枚給紙テーブル、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」

- 手差しトレイにセットしている用紙のサイズと方向が、操作部の設定と合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせて設定し直してください。

  P.112「定型サイズの用紙をセットする」

- 給紙トレイのエンドフェンスがきちんとセットされているかどうか確認してください。

用紙が一度に何枚も送られる

- 給紙コロが汚れていると用紙がつまりやすくなります。サービス実施店にご相談ください。
- 用紙をよくさばいてからセットしてください。

  P.106「用紙のセット」

給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、ディスプレイのエラーメッセージが消えない

- 紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開閉を行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いた後は、前カバーの開閉を行ってください。

思ったトレイとは違うトレイから給紙される

- 手差しトレイにセットしている用紙のサイズと方向が、操作部の設定と合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせて設定し直してください。

  P.112「定型サイズの用紙をセットする」

- Windows から印刷するときは、操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ

印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる

- データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。

- 省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードへの移行時間を変更したり省エネモードを解除するには、システム設定メニューの「省エネモード」の設定を変更してください。

  使用説明書＜プリンター本体の操作＞「プリンター本体の設定」
- プリンターに送信したプリントデータの設定解像度が直前に印刷されたデータの解像度と異なる場合、プリンターの設定を最適化するために時間がかかる場合があります。そのまましばらくお待ちください。

印刷に時間がかかる

- 写真やグラフを多用したデータなど、データの種類によってはパソコンの処理に時間がかかる場合があります。そのままお待ちください。また、プリンタードライバーで次の設定をすると、パソコンの負担が軽減することがあります。
  - プリンタードライバーの [印刷品質] タブの [画質と速度のバランス] を「速度優先」にする。
  - プリンタードライバーの [印刷品質－ユーザー設定] ダイアログの [画質調整] タブで、[解像度] を「1200×600dpi」または「600×600dpi」にする。

  ⇒プリンタードライバーのヘルプ
- データが大きいために、プリンター側の処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまま少しお待ちください。

  本機の電源を入れた直後は、ウォームアップのために約 2 分間印刷が開始されません。

その他のトラブルシューティング

本機の操作に関するトラブルシューティングです。

両面印刷ユニットを取り付けたのに、両面印刷できない。片面で印刷される。

本体の電源をいったん OFF にし、そのあと ON にしてください。それでも同じ現象が発生する場合は、サービス実施店にご連絡ください。

PDF ダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）

- PDF ダイレクトプリントを実行するためには、オプションの拡張 HDD が必要です。拡張 HDD を取り付け、操作部からシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 2MB 以上の値を設定してください。
- SDRAM モジュールを増設してシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、[RAM ディスク] の設定値が 0MB になります。この場合は、[RAM ディスク] の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
- パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web ブラウザで、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
- PDF ファイルのセキュリティの設定で、印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。

PDF ダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする

印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。

PDF ダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない

PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または、強制印刷を実行してください。

なお、システム設定メニューの [補助用紙サイズ] を [自動] に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。

異音がする

異音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異音が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。

エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない

- システム設定メニューの [メール通知設定] が [する] になっているかを確認してください。
- 本機にアクセスして表示される Web ブラウザに管理者モードでログインし、[通知] 内の以下の設定を確認してください。設定の詳細については、Web ブラウザのヘルプを参照してください。
    - 機器のメールアドレス

  - 通知先グループ
  - 項目ごとの通知先
- 本機にアクセスして表示される Web ブラウザに管理者モードでログインし、[メール] 内の SMTP サーバの設定を確認してください。
- 本機がメールを発信する前に電源を Off にすると、メールは送られてきません。
- 宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。Web ブラウザの [ネットワーク] 内の [システムログ] でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。メールサーバのエラーメールに関する情報も確認してください。

システム設定メニューの [メール通知設定] の設定を [しない] から [する] に変更したが、メールが来ない

設定変更後に本機の電源をいったん Off にしてから On にしてください。

エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない

Web ブラウザの [通知] で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。[通知] 内の [項目ごとの通知先] の [編集] ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、[通知する時] を [発生・解除] に設定する必要があります。

エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない

エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。

エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た

エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。

エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった

変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。

送られてくるメールに日時情報がないため、メールサーバに障害が発生する

日時情報を SNTP サーバから取得する設定にしてください。詳しい設定方法については Web ブラウザのヘルプを参照してください。

Bluetooth™ を使用した印刷が遅い

次のことを行なってみてください。

- 送信する印刷ジョブを減らしてください。
- IEEE 802.11b（無線 LAN）機器や他の Bluetooth™ 機器が動作していないか確認してください。

  IEEE 802.11b（無線 LAN）機器と干渉する場合があります。干渉した場合、通信速度などに影響を及ぼすことがあります。

- 障害物などで通信ができていない可能性があります。本機またはパソコンを移動させてください。

  Bluetooth^{TM} 接続の場合、送信速度はあまり速くありません。

それでも思いどおりに動作しないときは、サービス実施店に連絡してください。

FAQ

プリンターについての疑問や質問は、よくある質問をまとめたFAQをご覧ください。

リコーのホームページで、よくある質問に対する回答集をご覧いただけます。

補足

- インターネットに接続している場合に利用できます。
- インターネットの通信料金がかかります。

参照

- FAQページ

つまった用紙の取り除き方

本機に用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。その際の用紙を取り除く方法に関する説明です。

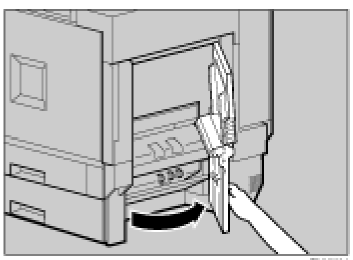
オートリカバリー機能

本機にはオートリカバリー機能があり、つまった用紙は「本体排紙部」か「本体右下カバー」のどちらかに送られます。ほとんどの場合、「本体排紙部」か「本体右下カバー」のどちらかからつまった用紙を取り除くことになります。

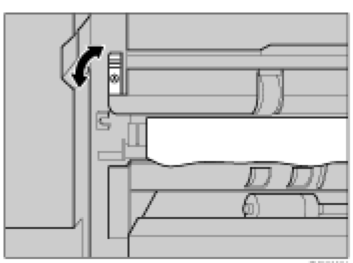
「ヨウシミスフィード A：ホンタイナイブ」の場合

「ヨウシミスフィード A：ホンタイナイブ」が表示された場合の、用紙の取り除き方に関する説明です。

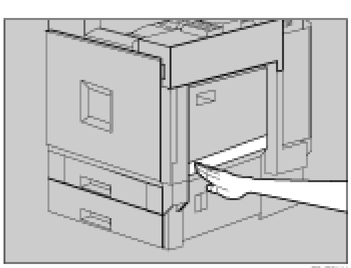
1. **プリンター本体の右下カバーをレバーを引いて開けます。**



2. **青色のレバーを上下に動かしてつまった用紙を送り、つまんでゆっくりと引き抜きます。**



3. **プリンター本体の右下カバーに貼られている「PUSH」の部分を押して、右下カバーを閉めます。**



「ヨウシミスフィード B：テイチャクユニット」の場合

「ヨウシミスフィード B：テイチャクユニット」が表示された場合の用紙の取り除き方に関する説明です。

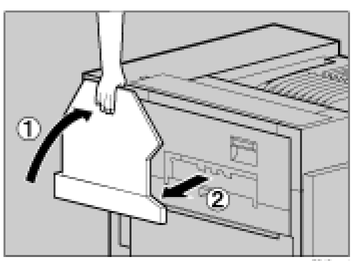
注 意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

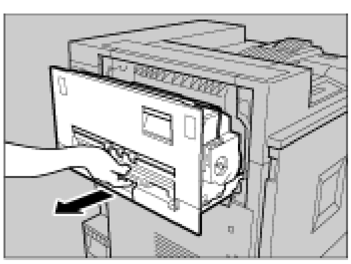
重要

- 用紙を取り除くときは青色のダイヤルは必ず手前方向に回してください。逆に回すと機械内部に用紙が入り込んでしまい、取り除くことがむずかしくなります。
- つまっている用紙は絶対に引っ張らないでください。必ず青色のダイヤルを回して用紙を送ってから、取り除いてください。

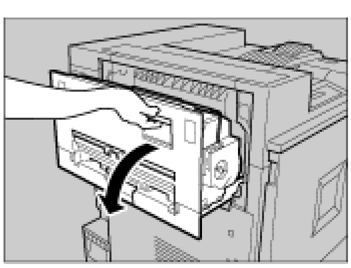
1. **2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体からフィニッシャーを分離します。**
2. **両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを開きます。**
3. **プリンター本体に排紙トレイが取り付けられているときは、上方向に引き上げて、取り外します。**



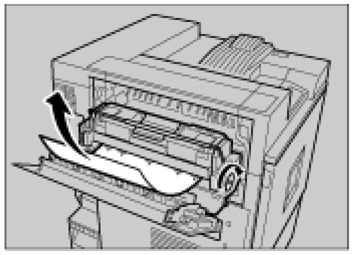
4. **プリンター本体の左上カバー下部の取っ手を持ち、ゆっくりと引き出します。**



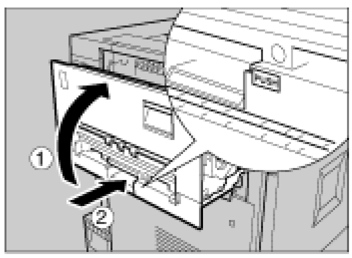
5. **プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。**



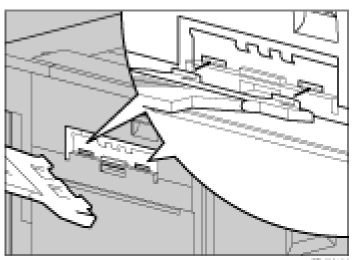
6. **青色のダイヤルを手前方向に回してつまった用紙を送り、ゆっくりと引き抜きます。**



7. **プリンター本体の左上カバーを閉め、下部の取っ手横に貼られている「PUSH」の部分を押して、ガチッと音がするまで押し込みます。**



8. **前の手順で排紙トレイを外した場合は、プリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくり倒します。**



9. **両面印刷ユニットを取り付けているときは、両面反転ユニットを閉じます。**
10. **2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体にフィニッシャーを再度取り付けます。**

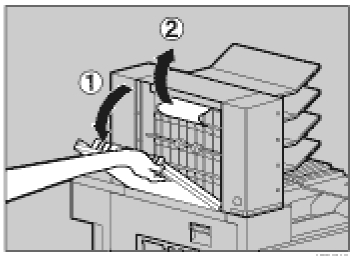
参照

- 2000 枚フィニッシャーの取り付け・取り外し方法については、P.118「2000 枚フィニッシャーを脱着する」を参照してください。
- 両面反転ユニットを開閉方法については、P.118「両面反転ユニットを開閉する」を参照してください。

「ヨウシミスフィード W：プリントポスト」の場合

「ヨウシミスフィード W：プリントポスト」が表示された場合の用紙の取り除き方に関する説明です。

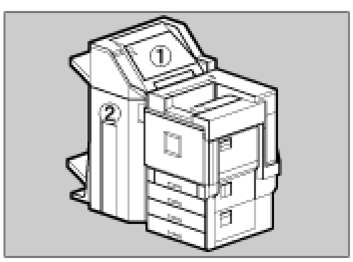
1. **4 ビンプリントポストの背面にあるカバーを手前に引いて開け、つまった用紙をゆっくりと上方向に引き抜きます。**



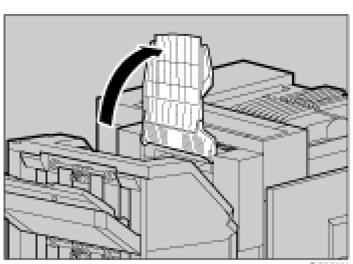
2. **4 ビンプリントポストカバーを閉めます。**

「ヨウシミスフィード R：フィニッシャー」の場合

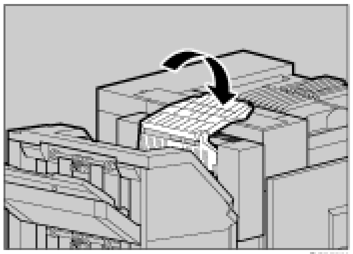
「ヨウシミスフィード R：フィニッシャー」が表示された場合の用紙の取り除き方に関する説明です。



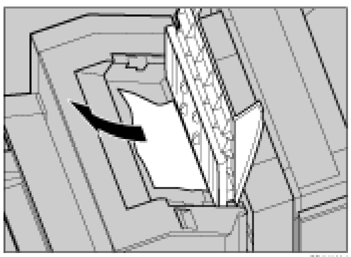
1. **プリンター本体の本体左上排紙トレイを垂直に起こします。**



2. 排紙トレイをプリンター本体に沿って折り曲げます。

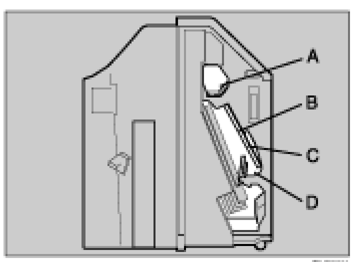


3. 2000 枚フィニッシャーの上カバーを開け、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

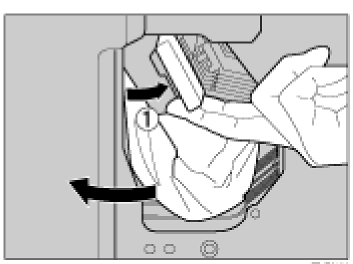


4. 上カバーをゆっくりと閉めます。
5. 2000 枚フィニッシャーの前カバーを開けます。

図の A、B、C、D のそれぞれにつまった用紙がないか確認します。

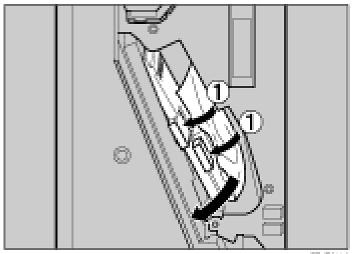


6. 2000 枚フィニッシャー内部の A を確認し、つまった用紙があったら取り除きます。レバーを引き上げ、下りないように手で押さえながら、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



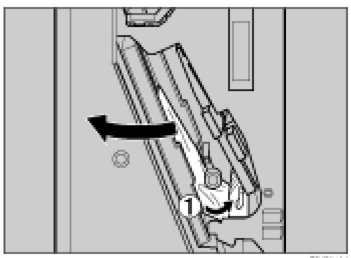
7. レバーをゆっくりと下ろし、元の位置に戻します。

8. **2000 枚フィニッシャー内部の B、C を確認し、つまった用紙があったら取り除きます。レバーを矢印の方向に下ろし、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。**



9. **レバーをゆっくりと引き上げ、元の位置に戻します。**

10. **2000 枚フィニッシャー内部の D を確認し、つまった用紙があったら取り除きます。レバーを矢印の方向に引き上げ、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。**



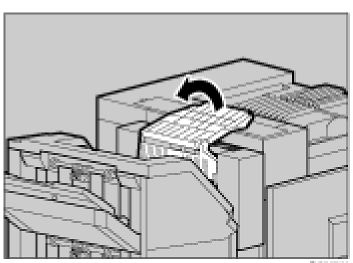
11. **レバーをゆっくりと下ろし、元の位置に戻します。**

12. **2000 枚フィニッシャーの前カバーを閉めます。**

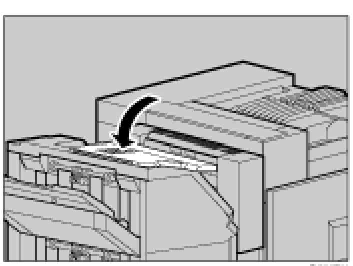
    つまった用紙を取り除いてもエラーメッセージが消えないときは、2000 枚フィニッシャーをプリンター本体から分離して、つまった用紙があるか確認してください。

13. **プリンター本体の排紙トレイを元に戻します。**

    排紙トレイの先端部分を起こします。



14. **排紙トレイを元の位置までゆっくりと倒します。**



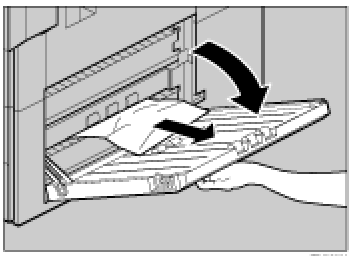
参照

- 2000 枚フィニッシャーをプリンター本体から分離し、再度取り付ける方法については、P.118「2000 枚フィニッシャーを脱着する」を参照してください。

「ヨウシミスフィード Y：キュウシトレイ」の場合

「ヨウシミスフィード Y：キュウシトレイ」が表示された場合の用紙の取り除き方に関する説明です。

1. **給紙テーブル（オプション）の右カバーを開け、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。**



2. **給紙テーブル（オプション）の右カバーを閉めます。**

「ヨウシミスフィード Z1：リョウメンハンテンユニット」の場合

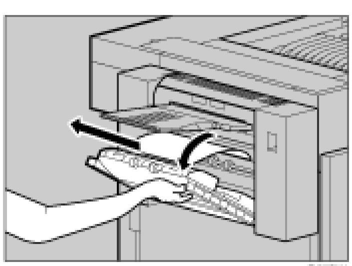
「ヨウシミスフィード Z1：リョウメンハンテンユニット」が表示された場合の用紙の取り除き方に関する説明です。

注 意



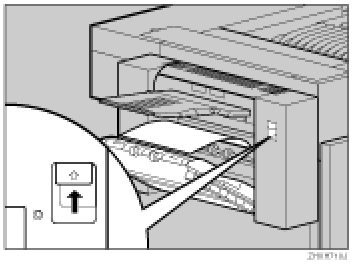
- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

1. **2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体からフィニッシャーを分離します。**
2. **両面反転ユニットの左カバーを開け、つまった用紙を取り除きます。このとき、無理に用紙を引っ張らないでください。**

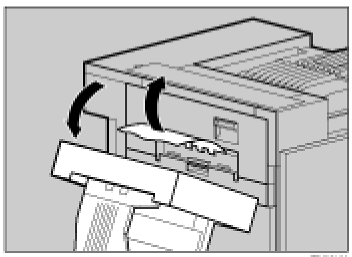


用紙を取り除けないときは、次の手順に進みます。

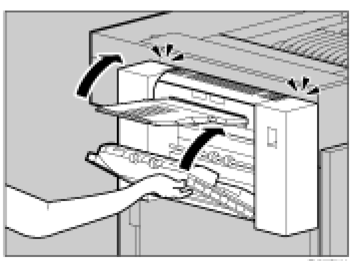
3. **両面反転ユニットの右上にあるロック解除ボタンを押し上げ、そのまま押さえます。**



4. **両面反転ユニットを止まるまでゆっくりと下に向かって倒し、つまった用紙を引き抜きます。**



5. **両面反転ユニットをゆっくりと起こしてカチッと音がするまで押し込みます。左カバーを起こし、「PUSH」シールの部分を押してしっかり閉めます。**



6. **2000 枚フィニッシャーを取り付けているときは、プリンター本体にフィニッシャーを再度取り付けます。**

参照

- 2000 枚フィニッシャーの取り付け / 取り外し方法については、P.118「2000 枚フィニッシャーを脱着する」を参照してください。

「ヨウシミスフィード Z2：リョウメンハンソウユニット」の場合

両面搬送ユニットに用紙がつまったときの用紙の取り除き方に関する説明です。

⚠ 注 意

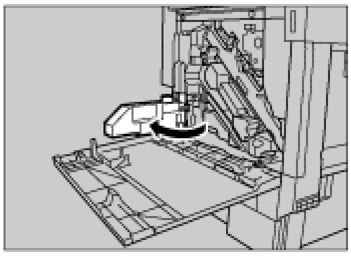


- 廃オイルボトルに火気を近づけないでください。発火して火災ややけどの原因になります。

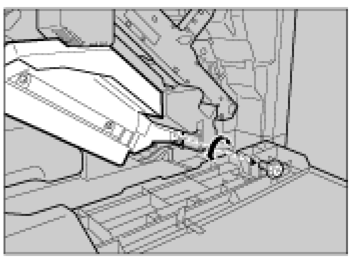
重要

- 両面搬送ユニットを開くときは力を入れすぎないでください。破損する原因になります。

1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出します。**
3. **廃オイルボトルを外側に向かってゆっくりと開きます。**

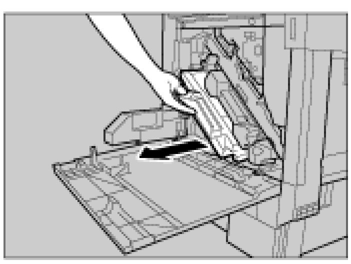


4. **専用ねじ回しを使って、両面搬送ユニットを固定しているねじを 1 本外します。**

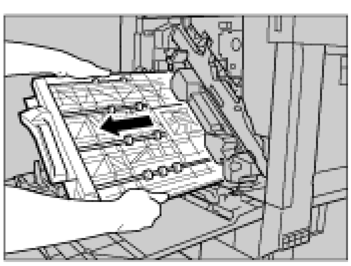


このねじは、最後に両面搬送ユニットを固定するときに使います。

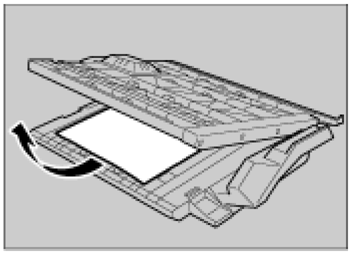
5. **両面搬送ユニットの左上にあるつまみをつかんで、半分までゆっくりと引き出します。**



6. **両面搬送ユニットを両手でしっかり持って、まっすぐに引き抜きます。**

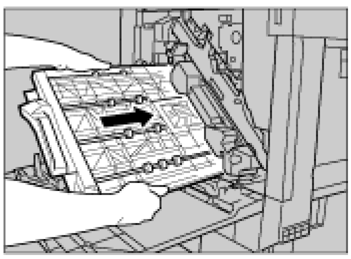


7. **両面搬送ユニットを床に静かに置きます。ゆっくりと開き、つまった用紙を取り除きます。**

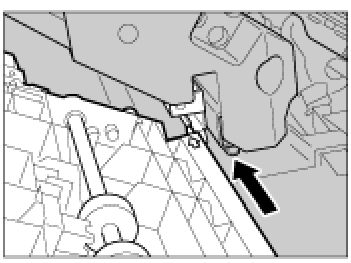


8. **両面搬送ユニットを閉じます。**

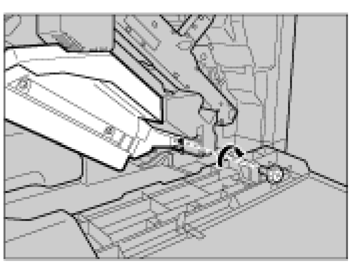
9. **両面搬送ユニットを両手で持ち、下のレールに載せてゆっくりと奥に突き当たるまで差し込みます。**



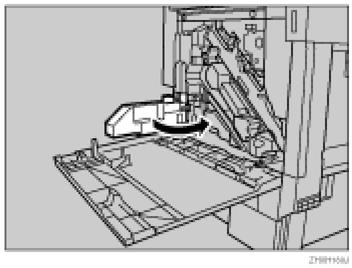
下のレールは図の位置にあります。



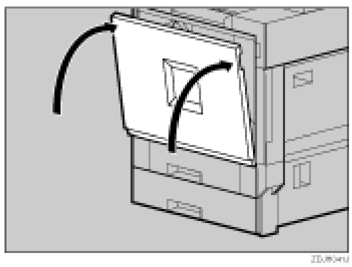
10. **専用ねじ回しを使って、前の手順で外したねじで、両面搬送ユニットを固定します。**



11. 廃オイルボトルを内側に向かってゆっくりと閉じます。



12. プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を押して、ゆっくりと閉めます。



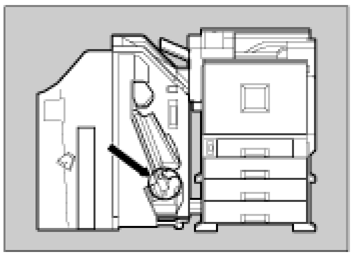
13. 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

ステープラーの針を補充する

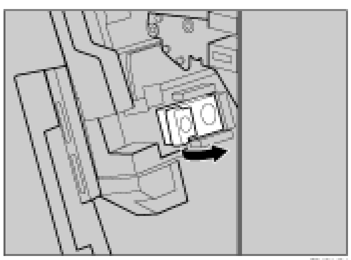
操作部に「ステープルホキュウ」のメッセージが表示された場合の、ステープラーの針の補充方法に関する説明です。

1. **2000 枚フィニッシャーの前カバーを開けます。**

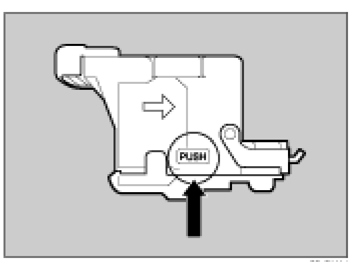
   ステープラーは図の位置にあります。

2. **カートリッジの緑色のつまみを矢印の方向に引き、取り外します。**

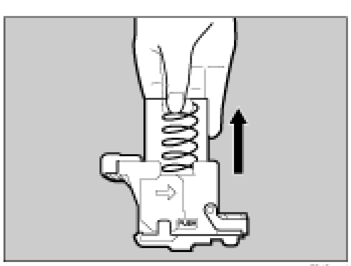
   

3. **ステープラーの両側にある「PUSH」の部分を押します。**

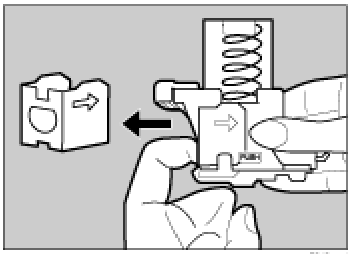
   

   上部の針ケースカバーが少し浮き上がります。

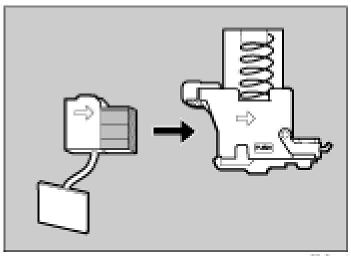
4. **針ケースカバーを上に引き上げます。**

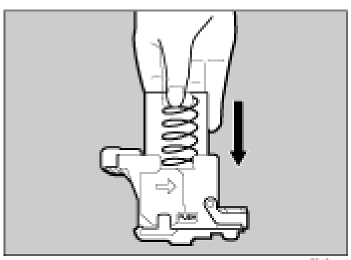
5. **空になった針ケースの穴に指を掛けて、空の針ケースを引き抜きます。**



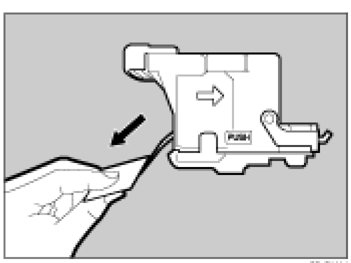
6. **新しい針ケースの矢印と針ケースカバーの矢印が一致するまで押し込みます。**



7. **針ケースカバーをカチッと音がするまで押し込みます。**

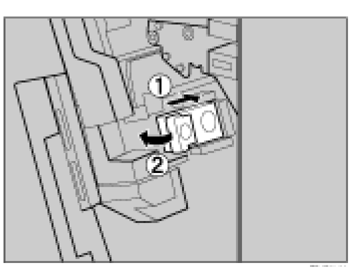


8. **針ケース下部のリボンをすべて引き出し、取り除きます。**



リボンは針ケースをひと巻きしています。最後まで抜き取ってください。

9. **カートリッジを斜めに差し込み、カチッと音がするまで押し込みます。**



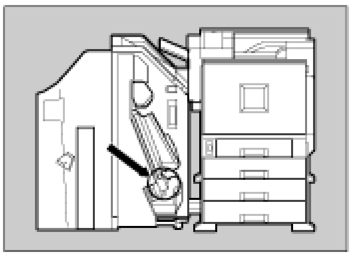
10. **2000 枚フィニッシャーの前カバーを閉めます。**

ステープラーの針のつまりを取り除く

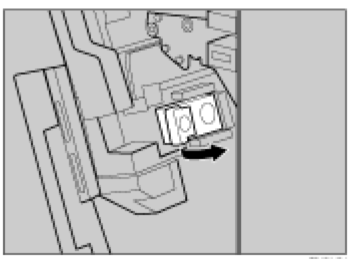
ステープラーの針があるのに操作部に「ステープルホキュウ」というメッセージが表示された場合や、指示をしたのにステープルされない場合はステープラーの針がつまっている可能性があります。その際の針の取り除き方に関する説明です。

1. **2000 枚フィニッシャーの前カバーを開けます。**

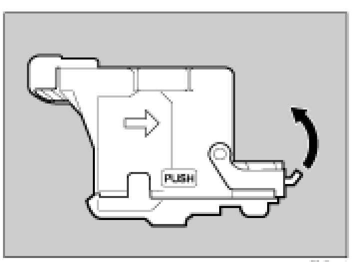
   ステープラーは図の位置にあります。



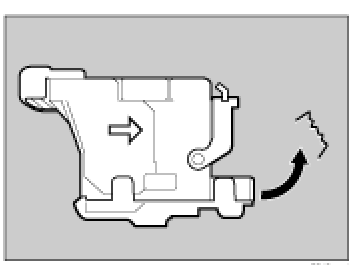
2. **カートリッジの緑色のつまみを矢印の方向に引き、取り外します。**



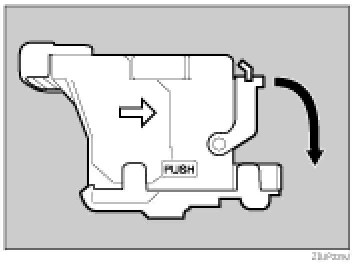
3. **端にあるロックを上に持ち上げて外します。**



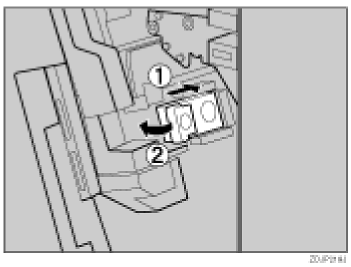
4. **つまっている針を取り除きます。**



5. カチッと音がするまでロックを下げます。



6. カートリッジを斜めに差し込み、カチッと音がするまで押し込みます。



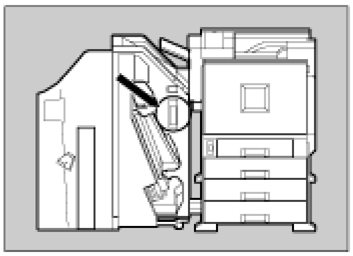
7. 2000 枚フィニッシャーの前カバーを閉めます。

パンチくずを廃棄する

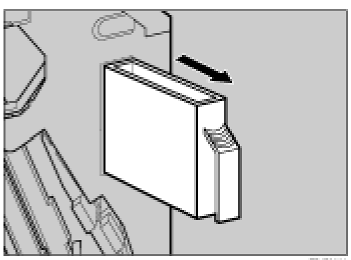
操作部に「パンチクズマンパイ」というメッセージが表示された場合の、パンチくずの廃棄方法に関する説明です。

1. **2000 枚フィニッシャーの前カバーを開けます。**

   パンチくず箱は図の位置にあります。



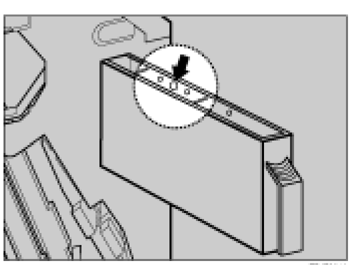
2. **パンチくず箱をゆっくりと引き抜き、パンチくずを廃棄します。**



3. **パンチくず箱を元の位置に取り付けます。**
4. **2000 枚フィニッシャーの前カバーを閉めます。**

補足

- パンチくずが満杯になっていないのに、操作部に「パンチクズマンパイ」というメッセージが表示されることがあります。この場合には、パンチくず箱の上部中央付近にある穴のまわりにパンチくずが付着している可能性があります。穴のまわりに付着してるパンチくずを取り除いてください。



6. プリンター本体の設定

[メニュー] キー機能一覧

操作部では、プリンターを使用するために必要な各種の基本的な設定や調整を行うことができます。ここでは設定可能なメニューと項目一覧を説明します。

試し印刷文書（タメシインサツブンショ）

補足

- 拡張 HDD を装着しているときに表示されます。
- 詳しくは使用説明書＜パソコンからの操作＞「試し印刷する」を参照してください。

機密印刷文書（キミツインサツブンショ）

補足

- 拡張 HDD を装着しているときに表示されます。
- 詳しくは使用説明書＜パソコンからの操作＞「機密印刷する」を参照してください。

用紙設定（ヨウシセッテイ）

設定項目
1. 手差し用紙サイズ（テサシ　ヨウシサイズ）
2. トレイ用紙サイズ（トレイ　ヨウシサイズ）
3. 用紙種類（ヨウシシュルイ）
4. 自動トレイ選択（ジドウトレイセンタク）
5. 優先給紙トレイ（ユウセンキュウシトレイ）

テスト印刷（テストインサツ）

設定項目
1. 一括印刷（イッカツインサツ）
2. システム設定リスト（システムセッテイリスト）
3. エラー履歴（エラーリレキ）
4. 印刷条件リスト（インサツジョウケンリスト）
5. メニューリスト（メニューリスト）
6. 登録フォームリスト（トウロクフォームリスト）
7. カラーサンプル（カラーサンプル）
8. 全文字印刷（ゼンモジインサツ）
9. フォントリスト（フォントリスト）
10. PS 情報リスト（PS ジョウホウリスト）
11. PDF 情報リスト（PDF ジョウホウリスト）
12. ヘキサダンプ（ヘキサダンプ）
13. 動作確認印刷（ドウサカクニンインサツ）

参照

- 上記メニューは、使用するエミュレーションによって表示されないものがあります。詳しくは使用説明書＜プリンター本体の操作＞「テスト印刷メニュー」を参照してください。

給紙トレイ選択（キュウシトレイセンタク）

機能概要
印刷する給紙トレイを切り替えます。

補足

- 上記メニューは、RPDL、R16、R55、R98、RP-GL/2、RTIFF のいずれかをエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。詳しくは各エミュレーションの使用説明書「給紙トレイを選択する」を参照してください。

エミュレーション呼び出し（エミュレーションヨビダシ）

機能概要
エミュレーションやプログラムを切り替えるときに使用します。

補足

- 詳しくは各エミュレーションの使用説明書「エミュレーションを切り替える」を参照してください。

印刷条件（インサツジョウケン）

機能概要
アプリケーションやパソコンに合わせて印刷条件を設定します。

補足

- 上記メニューは、RPDL、R16、R55、R98、RP-GL/2、RTIFF のいずれかをエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
- 詳しくは各エミュレーションの使用説明書「印刷条件を設定」を参照してください。

印刷部数（インサツブスウ）

機能概要
印刷する部数を設定します。

補足

- 上記メニューは、RP-GL/2 または RTIFF をエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
- 詳しくは各エミュレーションの使用説明書「印刷部数を設定する」を参照してください。

プログラム登録（プログラムトウロク）

機能概要
設定した印刷条件を登録します。

補足

- 上記メニューは、RPDL、R16、R55、R98、RP-GL/2、RTIFF のいずれかをエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
- 詳しくは各エミュレーションの使用説明書「よく使う印刷条件を登録する」を参照してください。

調整／管理（チョウセイ／カンリ）

設定項目
1. 色ずれ補正（イロズレ　ホセイ）
2. 階調補正（カイチョウ　ホセイ）
3. 濃度調整（ノウドチョウセイ）
4. 印刷位置調整（インサツイチ　チョウセイ）
5. HD フォーマット（HD フォーマット）
6. 4C 描画モード（4C ビョウガモード）
7. 電波状態（デンパジョウタイ）
8. 無線設定値初期化（ムセンセッテイチ　ショキカ）

参照

- 上記メニューは、装着されているオプションによって表示されないものがあります。詳しくは使用説明書＜プリンター本体の操作＞「調整管理メニュー」を参照してください。
- 色ずれ補正、階調補正、濃度調整および印刷位置調整について詳しくは、P.143「清掃・調整する」を参照してください。

システム設定（システムセッテイ）

設定項目
1. エラーレポート印刷（エラーレポートインサツ）
2. エラースキップ（エラースキップ）
3. 画像エラー処理（ガゾウエラーショリ）
4. エラー表示設定（エラーヒョウジセッテイ）
5. 排紙トレイ設定（ハイシトレイセッテイ）
6. ジョブ仕訳（ジョブシワケ）
7. 予熱モード（ヨネツモード）
8. 省エネモード（ショウエネモード）
9. エミュレーション検知（エミュレーションケンチ）
10. 優先エミュレーション（ユウセンエミュレーション）
11. 白黒画像認識（シロクロガゾウニンシキ）
12. スプール印刷（スプールインサツ）
13. 補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）
14. レターヘッド紙設定（レターヘッドシセッテイ）
15. RAM ディスク（RAM ディスク）
16. メール通知設定（メールツウチセッテイ）

補足

- スプール印刷（スプールインサツ）は、拡張 HDD タイプ C を装着しているときに表示されます。
- RAM ディスク（RAM ディスク）は、拡張 HDD タイプ C を装着していると表示されません。

システム設定 (EM)(システムセッテイ (EM))

設定項目
1. 白紙排紙（ハクシハイシ）
2. 用紙なしエラー（ヨウシナシエラー）
3. 自動排紙時間（ジドウハイシジカン）
4. マクロキャッシュ

補足

- 上記メニューは、RPDL、R16、R55、R98、RP-GL/2、RTIFF のいずれかをエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。
- マクロキャッシュは RPDL をエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。

PS 設定（PS セッテイ）

設定項目
1. 両面設定（リョウメンセッテイ）
2. データ形式（データケイシキ）
3. 解像度（カイゾウド）
4. RGB 補正（RGB ホセイ）
5. カラープロファイル（カラープロファイル）

補足

- 上記メニューは、PS3 をエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。

PDF 設定（PDF セッテイ）

設定項目
1. パスワード変更（パスワードヘンコウ）
2. グループパスワード（グループパスワード）
3. 両面設定（リョウメンセッテイ）
4. 解像度（カイゾウド）
5. RGB 補正（RGB ホセイ）
6. カラープロファイル（カラープロファイル）

補足

- 上記メニューは、PDF をエミュレーション呼び出しで設定しているときに表示されます。

インターフェース設定（インターフェースセッテイ）

設定項目
1. 受信バッファ（ジュシンバッファ）
2. I/F 切替時間（I/F キリカエジカン）
3. ネットワーク設定（ネットワークセッテイ）
4. パラレル I/F 設定（パラレル I/F セッテイ）
5. IEEE 1394 設定（IEEE　1394 セッテイ）
6. IEEE 802.11b（IEEE　802.11b）

補足

- IEEE 1394 設定（IEEE1394 セッテイ）は、拡張 1394 ボード　タイプ E を装着しているときに表示されます。
- IEEE 802.11b 設定設定（IEEE802.11b セッテイ）は、拡張無線 LAN ボード　タイプ E を装着しているときに表示されます。
- パラレル I/F 設定（パラレル I/F セッテイ）は、拡張 1284 ボード　タイプ A を装着しているときに表示されます。

用紙設定メニュー

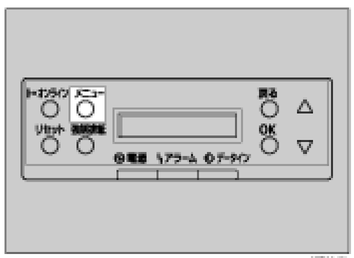
各トレイにセットする用紙のサイズや種類の設定など、用紙設定メニューで設定できる項目の説明です。

用紙設定メニューの設定を変更する

特定のトレイを自動トレイ選択の対象から外す

自動レイ選択の対象としないトレイを設定します。

1. 操作部の [メニュー] キーを押します



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞
　ヨウシセッテイ

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「4．ジドウトレイセンタク」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシセッテイ＞
4．シ゛ト゛ウトレイセンタク

4. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、自動トレイ選択の対象としないトレイを表示させ、[OK] キーを押します。

＜シ゛ト゛ウトレイセンタク＞
1．トレイ1

対象にするかどうかの選択画面が表示されます。

5. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「タイショウニシナイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜トレイ1＞
＊タイショウニスル

設定が確定し、約 2 秒後に用紙設定メニューに戻ります。

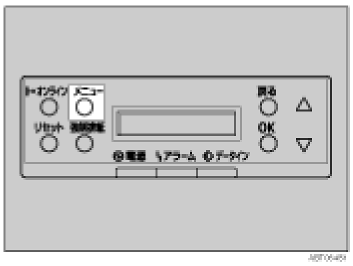
6. **[オンライン] キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

優先給紙トレイを設定する

優先給紙トレイを設定します。

1. **操作部の [メニュー] キーを押します**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「ヨウシセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜メニュー＞ 　ヨウシセッテイ

3. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ユウセンキュウシトレイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜ヨウシセッテイ＞ ５．ユウセンキュウシトレイ

4. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して目的のトレイを表示させ、[OK] キーを押します。**

＜ユウセンキュウシトレイ＞ ＊トレイ１

設定が完了し、2 秒後に用紙設定メニューに戻ります。

5. **[オンライン] キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

用紙設定メニューの設定項目

用紙設定メニューの設定項目の説明です。

手差し用紙サイズ（テサシ　ヨウシサイズ）

手差しトレイにセットする用紙サイズを設定します。

参照

- 設定できる用紙サイズについては、P.97「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

トレイ用紙サイズ（トレイ　ヨウシサイズ）

給紙トレイにセットする用紙サイズを設定します。

参照

- 設定できる用紙サイズについては、P.97「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

用紙種類（ヨウシシュルイ）

セットする用紙の種類を設定します。

参照

- 設定できる用紙種類については、P.97「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

自動トレイ選択（ジドウトレイセンタク）

「自動トレイ選択」を設定すると、プリンタードライバーから指定された用紙サイズ、用紙種類に応じて、給紙トレイが自動的に選択されます。その際の「自動トレイ選択」の設定に関する説明です。工場出荷時は、すべてのトレイが「タイショウニスル」になっています。

優先給紙トレイ（ユウセンキュウシトレイ）

「優先給紙トレイ」とは、プリンターの電源を入れたときに選択される給紙トレイで、自動トレイ選択やリミットレス給紙のときに一番最初に対象となるトレイです。その優先されるトレイを設定する説明です。工場出荷時の設定は「トレイ 1」です。

テスト印刷メニュー

テスト印刷メニューでは、プリンターの使用環境や印刷に関する条件の設定状況の一覧表を印刷することができます。

また、印字可能なすべての文字やフォントの種類も印刷して確認できます。

テスト印刷をする

ここでは「システム設定リスト」の印刷手順を説明しますが、基本的な操作方法は他のリストを印刷する場合も同じです。

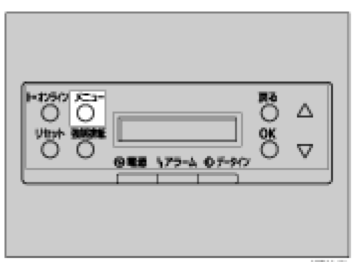
システム設定リストを印刷する

システム設定リストの印刷方法です。

重要

- システム設定リストは A4 または Letter（8 $^{1}/_{2}$×11）で印刷されます。給紙トレイや手差しトレイに A4 または Letter（8 $^{1}/_{2}$×11）の用紙をセットしてください。

1. 操作部の [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「テストインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞ テストインサツ

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して印刷したいリスト名を表示させ、[OK] キーを押します。

＜テストインサツ＞ ２．システムセッテイリスト

印刷終了後、テスト印刷メニューに戻ります。

4. [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

システム設定リストの見かた

システム設定リストの見かたの説明です。



1. **システム構成情報**
   プリンターのバージョン情報やオプションの装着状況、搭載エミュレーション、プリンター言語の名称やトナーの残量などが印刷されます。
2. **用紙設定**
   現在選択されている優先給紙トレイと各トレイにセットされている用紙のサイズと種類など用紙設定メニューの設定項目が印刷されます。
3. **調整／管理**
   濃度調整や印刷位置設定など、調整／管理メニューの設定項目が印刷されます。
4. **システム設定**
   システム設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。
   ＊印がついている項目は工場出荷時の設定から変更されています。
5. **システム設定（EM）**
   システム設定（EM）メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。
   「原点位置」以下の項目は、RP-GL/2（オプション）が装着されているときに表示されます。
   ＊印がついている項目は工場出荷時の設定から変更されています。
6. **登録プログラム一覧**
   登録されているプログラムのエミュレーション名が表示されます。
7. **インターフェース設定、インターフェース情報**
   インターフェース設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

テスト印刷メニューの項目

テスト印刷メニューの設定項目です。

一括印刷（イッカツインサツ）

システム設定リストとエラー履歴が印刷されます。

補足

- 選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

システム設定リスト（システムセッテイリスト）

プリンターのシステム構成やシステム設定の設定内容などが印刷されます。印刷される内容については、使用説明書＜プリンター本体の操作＞「システム設定リストの見かた」を参照してください。

補足

- 選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

エラー履歴（エラーリレキ）

エラーになったジョブの履歴が印刷されます。

補足

- 選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

印刷条件リスト（インサツジョウケンリスト）

印刷条件の設定内容が印刷されます。

補足

- エミュレーションの RPDL、R55、R98、R16、RP-GL/2、RTIFF が対象となります。

メニューリスト（メニューリスト）

[メニュー] キーを使って設定できる各項目と設定内容をツリー状に印刷します。

補足

- 選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

登録フォームリスト（トウロクフォームリスト）

登録されているフォームの一覧が印刷されます。

補足

- エミュレーションの RPDL、PS3 が対象となります。

カラーサンプル（カラーサンプル）

カラーサンプルが印刷されます。

補足

- 選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

全文字印刷（ゼンモジインサツ）

現在設定されているプリンター言語やエミュレーションで印刷できる全ての文字が印刷されます。

補足

- エミュレーションの RPDL、R55、R98、R16 が対象となります。

フォントリスト（フォントリスト）

現在設定されているプリンター言語やエミュレーションで印刷できるフォントの一覧が印刷

されます。

補足

- エミュレーションの RPDL、R55、R98、R16 が対象となります。

PS 情報リスト（PS ジョウホウリスト）

PS3 のシステム情報と搭載されているフォントの一覧が印刷されます。詳細については、PostScript 3 使用説明書を参照してください。

補足

- エミュレーションの PS3 が対象となります。

PDF 情報リスト（PDF ジョウホウリスト）

PDF の情報と搭載されているフォントの一覧が印刷されます。

補足

- エミュレーションの PS3、PDF が対象となります。

ヘキサダンプ（ヘキサダンプ）

印刷不良の原因を調べるために、パソコンから送られたデータを 16 進数で印刷するモードに移行します。

補足

- 選択されている全てのプリンター言語とエミュレーションが対象となります。

動作確認印刷（ドウサカクニンインサツ）

オプションを含む給排紙と印刷、2000 枚フィニッシャー（オプション）のパンチ・ステープル動作を確認するためのテスト印刷を行います。オプションに関する設定項目は、実際に装着されているオプションにについてだけ表示されます。指定した機能が実現できないと、メッセージを表示して印刷を中止します。正しく動作すると、黒の罫線枠を印刷します。

補足

- プリンター言語の RPCS が対象となります。

調整管理メニュー

調整管理メニューでは、階調や濃度などの印刷条件の調整や、HDD のフォーマットなどプリンターの管理についての設定ができます。

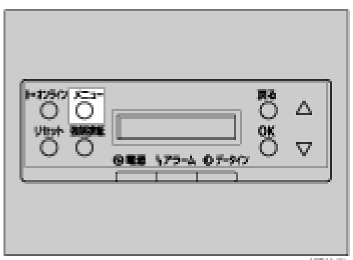
調整管理メニューの設定を変更する

調整管理メニューの変更方法を、例をあげて説明します。

拡張 HDD をフォーマットする（初期設置以降）

初期の設置以降に拡張 HDD のフォーマットが必要になったときのフォーマットの方法に関する説明です。

1. 操作部の [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜メニュー＞
 チョウセイ／カンリ
```

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「HD フォーマット」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜チョウセイ／カンリ＞
5．ＨＤ フォーマット
```

4. 確認のメッセージが表示されていることを確認し、[OK] キーを押します。

```
ＨＤ フォーマット
ＯＫ キーテ゛ シ゛ ッコウシマス
```

拡張 HDD がフォーマットされ、再起動のメッセージが表示されます。

5. 本機の電源を一度切り、再び電源を入れます。

```
カンリョウシマシタ テ゛ ンケ゛ ン
ヲ イレナオシテ クタ゛ サイ
```

拡張 HDD のフォーマットが終了し、使用できるようになります。

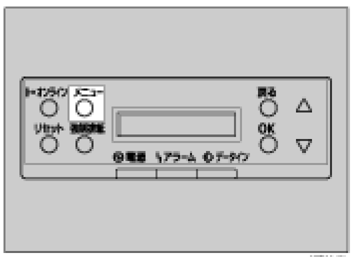
補足

- 「HD フォーマット」が表示されない場合は拡張 HDD が正しく取り付けられていません。セットアップガイド「オプションを取り付ける」を参照して、拡張 HDD を取り付け直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

無線 LAN の電波状態を表示する

無線 LAN の電波状態を表示する方法の説明です。

1. 操作部の [メニュー] キーを押します



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞
　チョウセイ／カンリ

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「デンパジョウタイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜チョウセイ／カンリ＞
７．テ゛ンハ゜シ゛ョウタイ

現在の電波状態が表示されます。

テ゛ンハ゜シ゛ョウタイ
サイリョウ　　　　　１００％

テ゛ンハ゜シ゛ョウタイ
リョウ　　　　　　　　５０％

テ゛ンハ゜シ゛ョウタイ
フアンテイ　　　　　　３０％

テ゛ンハ゜シ゛ョウタイ
ツウシンフカ　　　　　１５％

4. [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

補足

- 「デンパジョウタイ」が表示されない場合はインターフェース設定メニューのネットワーク設定内「I/F 選択」で「IEEE802.11b」が選択されていません。「I/F 選択」で「IEEE 802.11b」を選択してから、再度調整管理メニューの「電波状態」を選択してください。
- 電波状態が測定できるのは、通信モードがインフラストラクチャーのときだけです。インターフェース設定の「IEEE 802.11b」内「通信モード」で「インフラストラクチャー」を選択して確認してください。
- [OK] キーを押すたびに電波状態が更新されます。
- 電波状態は、76 〜 100% で最良、41 〜 75% で良、21 〜 40% で不安定、0 〜 20% で通信不可と表示されます。電波の状態が不安定または通信不可のときは、電波の通る場所に移動するか障害物を取り除いてください。
- 近くで電子レンジや無線機器等をお使いになると、電波の状態に影響を与えることがあります。

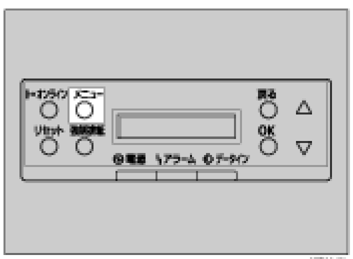
無線 LAN の設定値を初期化する

無線 LAN の設定値を初期化する方法の説明です。

重要

- この実行により初期化される項目は、インターフェース設定メニュー「IEEE 802.11b」の「通信モード」「チャンネル」「通信速度」「SSID」「WEP 設定」の 5 項目です。

1. **操作部の [メニュー] キーを押します。**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「チョウセイ / カンリ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜メニュー＞ チョウセイ／カンリ

3. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「ムセンセッテイチショキカ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜チョウセイ／カンリ＞ ８．ムセンセッテイチ　ショキカ

確認のメッセージが表示されます。

4. **[OK] キーを押します。**

無線設定値が初期化され、[OK] キーを押すと設定を変更し、通常の画面が表示されます。

調整管理メニューの項目

調整管理メニューの設定項目です。

色ずれ補正（イロズレ　ホセイ）

本機を移動したとき、厚紙を印刷したとき、また通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。

参照

- 色ずれの補正方法は、P.146「色ずれを補正する」を参照してください。

階調補正（カイチョウ　ホセイ）

カラー印刷の階調はさまざまな要素によって微妙に変化します。印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わることがあります。この場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができますが、通常は特に設定する必要はありません。

参照

- カラー諧調の補正方法は、P.150「カラー階調を補正する」を参照してください。

濃度調整（ノウドチョウセイ）

印刷面にかすれや汚れが出たときなどに印刷濃度を調整します。

重要

- 濃度調整はカラーバランスを崩す原因になりますので、できるだけ工場出荷時の設定でお使いください。複数のカラープリンターの色合わせをするような特殊な場合にだけ調整してください。

参照

- 濃度の調整方法は、P.157「印刷濃度を調整する」を参照してください。

印刷位置調整（インサツイチ　チョウセイ）

トレイごとの印刷位置をあわせるために印刷位置を調整することができます。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの給紙テーブルや、両面印刷ユニットを取り付けたときに調整します。

参照

- 印刷位置の調整方法は、P.158「印刷位置を調整する」を参照してください。

HD フォーマット（HD フォーマット）

初期の設置以降に拡張 HDD のフォーマットが必要になったときは、調整 / 管理メニューの「HD フォーマット」を実行します。

4C 描画モード（4C ビョウガモード）

印刷時に CMYK 各色のトナーを重ね合わせる量を切り替える設定です。文字、罫線などのにじみが気になる場合に「文字優先」を選択すると改善される場合があります。

通常は「写真優先」でご使用ください。

- 写真優先（工場出荷時の設定）
- 文字優先

電波状態（デンパジョウタイ）

無線 LAN の電波状態を確認する必要があるときは、「チョウセイ / カンリ」メニューの「デンパジョウタイ」を実行します。

無線設定値初期化（ムセンセッテイチ　ショキカ）

無線 LAN の設定値を初期化する必要があるときは、「チョウセイ / カンリ」メニューの「ムセンセッテイチショキカ」を実行します。

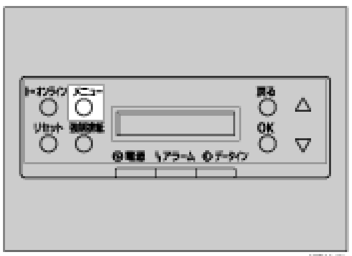
システム設定メニュー

システム設定メニューでは、プリンターを使用する上で基本的な動作に関る設定を行うとができます。通常は工場出荷時の設定のままでご使用になれますが、お客様の環境に合わせて変更できます。変更したシステム設定の内容は電源を切っても保存されます。

システム設定メニューの設定を変更する

システム設定メニューの変更方法を、例をあげて説明します。

1. 操作部の [メニュー] キーを押します



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「システムセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー> 　システムセッテイ

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「ショウエネモード」を表示させ、[OK] キーを押します。

<ヨウシセッテイ> 8．ショウエネモート゛

4. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して設定を変更する項目を表示させ、[OK] キーを押します。

<ショウエネモート゛ > 2．イコウシ゛カン

5. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して変更する設定値を表示させ、[OK] キーを押します。

設定が確定し、約 2 秒後に省エネモードメニューに戻ります。

<イコウシ゛カン> ＊１５　フン

6. [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

システム設定メニューの設定項目

エラーレポート印刷（エラーレポート　インサツ）

エミュレーションが RPCS または PostScript 3 のとき、プリンター内部でのデータ処理中にエラーが発生した場合にエラーレポートを印刷するかしないかを設定します。

- する
- しない（工場出荷時の設定）

エラースキップ

プリンタードライバーから指示された紙サイズ・紙種が一致するトレイがなかった場合のプリンターの動作を設定します。

- しない（工場出荷時の設定）

  プリンタードライバーから指示された紙サイズ・紙種のトレイがセットまたは設定されるまで印刷されません。

- 即時

  用紙サイズ・用紙種類が一致しない場合でもすぐに印刷します。

- 1 分

  用紙サイズ・用紙種類が一致しないことを示すメッセージを 1 分間表示し、その後印刷を実行します。

- 5 分

  用紙サイズ・用紙種類が一致しないことを示すメッセージを 5 分間表示し、その後印刷を実行します。

- 10 分

  用紙サイズ・用紙種類が一致しないことを示すメッセージを 10 分間表示し、その後印刷を実行します。

- 15 分

  用紙サイズ・用紙種類が一致しないことを示すメッセージを 15 分間表示し、その後印刷を実行します。

画像エラー処理（ガゾウエラーヒョウジ）

送信されたデータサイズが大きく、プリンター内部で処理できない場合のプリンターの動作を設定します。

- ジョブリセット（工場出荷時の設定）

  エラーが発生したページでジョブをリセットします。リセットされたページ以降は印刷されません。

- エラーシート印刷

  エラーが発生したページはエラー発生直前の画像まで印刷します。エラーが発生したページ以降は印刷されますが、電子ソートの指示は解除されます。ジョブの終わりにエラーシートを印刷します。エラーコードと、エラーによって出力結果が不完全になったページを最大 16 ページ分印刷します。

エラー表示設定（エラーヒョウジセッテイ）

プリンター内部でのデータ処理中に発生したエラーをディスプレイに表示するかしないかを設定します。

- すべて表示（工場出荷時の設定）
- 簡易表示

排紙トレイ設定（ハイシトレイ　セッテイ）

排紙先がシステムデフォルトに指定されたときや、排紙先の指定がないときに優先的に選択される排紙先を設定します。「自動切り替え排紙」を選択すると、印刷中にある排紙トレイが満杯になった場合に自動的に他のトレイに排紙されます。ただしオプションの 4 ビンプリントポストが取り付けられている場合に有効な機能です。

- 本体トレイ（工場出荷時の設定）
- 左上トレイ
- 上トレイ 1 〜 4
- フィニッシャートレイ 1
- フィニッシャートレイ 2
- 自動切り替え排紙

ジョブ仕分け（ジョブシワケ）

ジョブ単位ごとに排紙位置を振り分けて交互に排紙するか選択します。複数のジョブを大量印刷したときに、自動的に仕分けることができます。フィニッシャーが取り付けられている場合に有効な機能です。

- する
- しない（工場出荷時の設定）

予熱モード（ヨネツモード）

予熱モードとは、プリンター待機状態の消費電力を節約する機能です。プリンターを一定時間使用しないと予熱モードに切り替わります。予熱モードからプリンターの起動までは約 30 秒です。予熱モードでプリンターを一定時間使用しないと省エネモードに切り替わります。

- 移行する
- 移行しない（工場出荷時の設定）

省エネモード（ショウエネモード）

省エネモードとは、プリンターの消費電力を節約する機能です。

- 移行設定

  省エネモードに移行するかしないかを選択します。

  - 移行する（工場出荷時の設定）
  - 移行しない

- 移行時間

  省エネモードに移行する場合は、移行するまでの時間を設定します。ここで設定した時間の間プリンターを使用しないと、省エネモードに切り替わります。省エネモード中はプリンターの起動が遅くなり、印刷が始まるまで多少時間がかかります。

  - 5 分
  - 15 分

- 30 分
- 45 分
- 60 分（工場出荷時の設定）

エミュレーション検知（エミュレーションケンチ）

プリンターに送られたデータを自動的に判断して、エミュレーションを決定することができます。対象となるのは、RP-GL/2、PS3 です。それ以外のエミュレーションは、優先エミュレーションで設定されているエミュレーションになります。

- する
- しない（工場出荷時の設定）

優先エミュレーション（ユウセンエミュレーション）

電源を入れたときに自動的に呼び出されるエミュレーションまたは登録されているプログラムを設定します。

- RPCS（工場出荷時の設定）
- RPDL
- R98
- R16
- R55
- RPGL2
- RTIFF
- PS3
- PDF
- BMLinkS
- プログラム 1 ～ 16

補足

- 「プログラム 1」～「プログラム 16」に設定すると、その数字と同じ登録番号のプログラムが呼び出されてプリンターが起動します。RPCS、PS3 以外で有効です。

白黒画像認識（シロクロガゾウニンシキ）

プリンタードライバーのカラーモードでカラーが指定されていても、すべてのページがモノクロの原稿を印刷するときは、モノクロモードで印刷します。この場合、カラーモード時に必要な消耗品を消耗しません。

- する（工場出荷時の設定）
- しない

補足

- 原稿の途中にカラー原稿が存在する場合、そのページから最終ページまではモノクロページであってもカラーモードになります。
- 原稿の先頭がカラー原稿の場合、先頭ページ以降がモノクロページであってもカラーモードで印刷されます。
- この機能を設定して印刷した場合でも、データによっては適切に働かないことがあります。

スプール印刷（スプールインサツ）

スプール印刷をするかどうかを設定します。スプール印刷とは、パソコンから転送されるプリントジョブを一時的に本機に蓄積し、印刷する機能です。

- しない（工場出荷時の設定）
- する

補足

- オプションの拡張 HDD を装着時にのみ表示されます。
- 「スプールスル」を選択すると、最初の印刷に時間がかかります。

補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）

A4 と Letter（8 1/2 × 11）の切り替えをするかどうかを設定します。

- しない（工場出荷時の設定）
- 自動

補足

- 切替を行った場合、A4 と Letter（8 1/2 ×11）では最大印字領域が異なるので、それぞれの領域を越えた描画は、端部が切れたり、正常に印刷されなかったりします。

レターヘッド紙設定（レターヘッドシ　セッテイ）

レターヘッド紙印刷を行うかどうかを設定します。

レターヘッド紙印刷を行うと、両面印刷のとき、奇数ページジョブの最終ページが両面印刷されます。

- 使用しない（工場出荷時の設定）

  レターヘッド紙印刷を行いません。
- 使用する（自動）

  レターヘッド紙が指定されたときに行います。
- 使用する（常時）

  常にレターヘッド紙印刷を行います。

補足

- 両面印刷ができない紙サイズの場合、両面印刷は解除されます。
- 印刷の途中で片面印刷から両面印刷になった場合、ソートの 2 部目以降は全て両面印刷となります。2 部目以降も片面で印刷したいときは、両面印刷ができない紙サイズを給紙してください。
- レターヘッド紙を使用するときは用紙のセット方向に注意が必要です。

RAM ディスク（RAM ディスク）

PDF ダイレクトプリントをする場合で、オプションの拡張 HDD を装着していないときに指定します。2MB 以上の値を指定してください。

- 0MB
- 2MB
- 4MB（工場出荷時の設定）
- 8MB
- 16MB

メール通知設定（メールツウチセッテイ）

本機でエラーが発生したときに、エラーの詳細情報を指定したメールアドレスに通知するかどうかを指定します。

設定を変更したときは、いったん電源を OFF にし、あらためて電源を ON にしてください。

- しない
- する（工場出荷時の設定）

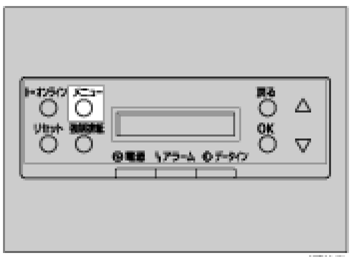
システム設定（EM）メニュー

システム設定（EM）メニューでは、DOS で使用する上での基本的な動作に関わる設定を行うことができます。対象となるエミュレーションは、RPDL、RP-GL/2、RTIFF、R98、R16、R55 です。通常は、工場出荷時の設定のままでご使用になれますが、お客様の環境に合わせて変更できます。変更したシステム設定（EM）の内容は電源を切っても保存されます。

システム設定（EM）メニューの設定を変更する

システム設定（EM）メニューの変更方法を、例をあげて説明します。

1.　操作部の [メニュー] キーを押します



2.　[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「システムセッテイ（EM）」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜メニュー＞
　システムセッテイ（ＥＭ）

3.　[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「ハクシハイシ」を表示させ、[OK] キーを押します。

＜システムセッテイ（ＥＭ）＞
１．ハクシハイシ

4.　[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「スル」を表示させ、[OK] キーを押します。

ハクシハイシ
＊シナイ

設定が確定し、約 2 秒後にシステム設定（EM）メニューに戻ります。

5.　[オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

システム設定（EM）メニューの設定項目

白紙排紙（ハクシハイシ）

白紙排紙コマンドを受信したときに印刷するデータがなく白紙の状態である場合に、排紙するかしないかを設定します。

- する

  排紙します。

- スペース

  排紙コマンドの前にスペースコード（20H、A0H、8140H）があるときは排紙します。

- しない（工場出荷時の設定）

  排紙しません。

用紙なしエラー（ヨウシナシエラー）

現在選択されているトレイに用紙がセットされていないときのデータ受信を停止するタイミングを設定します。「印刷時」に設定すると用紙がセットされていなくても、データ受信は可能です。「常時」に設定すると用紙がセットされていないときはデータ受信できません。

- 印刷実行時（工場出荷時の設定）

  用紙がセットされていなくても、データ受信は可能です。

- 用紙なし時

  用紙がセットされていないときはデータ受信できません。

自動排紙時間（ジドウハイシジカン）

一定時間パソコンからデータが送信されない場合にプリンター内にあるデータを強制的に印刷するかどうかを設定します。たとえば、改ページコードがなくて [強制排紙] キーを押さないと印刷できないようなデータでも自動的に印刷させることができます。「なし」に設定するとデータは自動的には印刷されません。自動的に印刷させる場合は、データが送信されなくなってから強制的に印刷するまでの時間を設定します。設定された時間が経過すると送信されてきたデータが 1 ページの途中までであっても強制的に印刷されるため、適切な時間を設定することが重要です。

- 自動排紙しない（工場出荷時の設定）
- 10 秒
- 15 秒
- 20 秒
- 25 秒
- 60 秒

マクロキャッシュ（マクロキャッシュ）

プリンター言語モジュールがマクロキャッシュとして使用するメモリの上限を設定します。

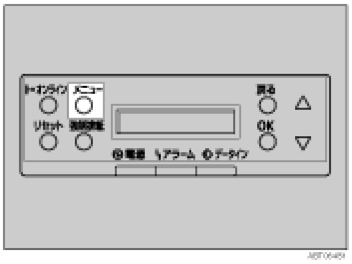
- マクロなし（工場出荷時の設定）
- マクロ　2.1MB
- マクロ　4.3MB
- マクロ　8.4MB

PS 設定メニュー

PS 設定メニューでは、PostScript 印刷を行うときの印刷条件を設定します。

PS 設定メニューの設定を変更する

1. **操作部の [メニュー] キーを押します**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「PS セッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜メニュー＞
　ＰＳ セッテイ

3. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「データフォーマット」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜ ＰＳ セッテイ＞
２．デ゛ータフォーマット

4. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「TBCP」を表示させ、[OK] キーを押します。**

デ゛ータフォーマット
ＴＢＣＰ

設定が確定し、約 2 秒後に PS 設定メニューに戻ります。

5. **[オンライン] キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

PS 設定メニューの設定項目

両面設定（リョウメンセッテイ）

両面印刷の実行の有無、または方向を設定します。

- しない（工場出荷時の設定）
- 長辺
- 短辺

データ形式（データケイシキ）

データ形式を設定します。

- バイナリーデータ（工場出荷時の設定）
- TBCP

解像度（カイゾウド）

解像度を設定します。

- 600dpi2 階調（工場出荷時の設定）
- 600dpi 標準
- 1200dpi

RGB 補正（RGB ホセイ）

RGB 補正を設定します。

- しない（工場出荷時の設定）
- 精密（ふつう）
- 精密（濃いめ）

カラープロファイル（カラープロファイル）

カラープロファイルを設定します。

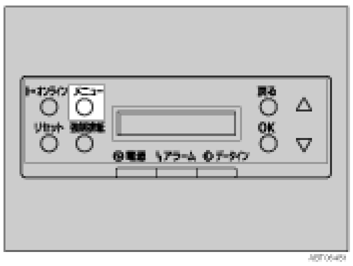
- 自動（工場出荷時の設定）
- ベタ
- ビジネス
- フォト
- ユーザー設定

PDF 設定メニュー

PDF 設定メニューでは、PDF ダイレクトプリントを行うときの印刷条件を設定します。

PDF 設定メニューの設定を変更する

1. 操作部の [メニュー] キーを押します。



2. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「PDF セッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜メニュー＞
　ＰＤＦ セッテイ
```

3. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「カイゾウド」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
＜ ＰＤＦ セッテイ＞
４．カイゾ゛ウド゛
```

4. [▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して設定を変更し、[OK] キーを押します。

```
＜カイゾ゛ウド゛＞
＊６００ｄｐｉ ヒョウジ゛ュン
```

設定が確定し、約 2 秒後に PDF 設定メニューに戻ります。

5. [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

PDF 設定メニューの設定項目

パスワード変更（パスワードヘンコウ）

印刷する PDF ファイルに設定されたパスワードを本機に設定したり、変更したりします。

- 今のパスワード
- 新規パスワード

グループパスワード（グループパスワード）

Ridoc Desk 2000 Lt で設定したグループパスワードを設定します。

グループパスワードを使用する場合、オプションのセキュリティカードが本機に装着されている必要があります。

- 今のパスワード
- 新規パスワード

両面設定（リョウメンセッテイ）

両面印刷の実行の有無、または方向を設定します。

- しない（工場出荷時の設定）
- 長辺
- 短辺

解像度（カイゾウド）

解像度を設定します。

- 600dpi2 階調（工場出荷時の設定）
- 600dpi 標準

RGB 補正（RGB ホセイ）

RGB 補正を設定します。

- しない（工場出荷時の設定）
- 精密（普通）
- 精密（濃いめ）

カラープロファイル（カラープロファイル）

カラープロファイルを設定します。

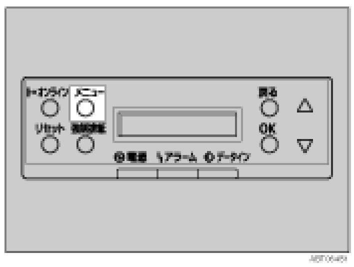
- 自動（工場出荷時の設定）
- ビジネス
- ベタ
- フォト
- ユーザー設定

インターフェース設定メニュー

インターフェース設定メニューでは、ネットワーク接続に関する設定とパソコンとプリンターをパラレルで接続している場合の通信に関する設定を行います。変更したインターフェース設定の内容は電源を切っても保持されます。

インターフェース設定メニューの設定を変更する

1. **操作部の [メニュー] キーを押します**



2. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜メニュー＞ 　インターフェースセッテイ

3. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して、「ジュシンバッファ」を表示させ、[OK] キーを押します。**

＜インターフェースセッテイ＞ １．ジ゛ュシンバ゛ッファ

4. **[▲]（上三角）または [▼]（下三角）キーを押して「256KB」を表示させ、[OK] キーを押します。**

ジ゛ュシンバ゛ッファ ２５６　ＫＢ

設定が確定し、約 2 秒後にインターフェースセッテイ設定メニューに戻ります。

5. **[オンライン] キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

インターフェース設定メニューの設定項目

受信バッファ（ジュシンバッファ）

受信バッファのメモリーサイズを設定します。通常は変更する必要はありません。

- 128KB（工場出荷時の設定）
- 256KB

- 512KB

I/F 切り替え時間（I/F キリカエジカン）

現在のインターフェースからデータが送信されてこなくなってから、そのインターフェースを有効にしておく時間を設定します。ここで設定した時間を超えるとほかのインターフェースからのデータの受信が可能になります。

設定時間が短すぎると 1 つのデータを受信中にタイムアウトになってしまうことがあります。その結果、ほかのインターフェースからのデータが割り込んで印刷されたり、データの途中からエミュレーション検知が働いて、違うエミュレーションに切り替わったり、印刷を中止したデータが途中から印刷されたりします。

- 10 秒
- 15 秒（工場出荷時の設定）
- 20 秒
- 25 秒
- 60 秒

ネットワーク設定（ネットワークセッテイ）

ネットワーク環境にプリンターを接続して印刷するために設定をします。各項目の設定方法の詳細については、P.80「ネットワーク接続の設定をする」を参照してください。

- DHCP
- IP アドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイアドレス
- NW フレームタイプ
- ユウコウプロトコル
- イーサネット速度

  イーサネットボードを使ってネットワーク通信するときの通信速度を選択することができます。

  - 自動設定（工場出荷時の設定）
  - 10M 半二重
  - 10M 全二重
  - 100M 半二重
  - 100M 全二重
- I/F 選択
  - イーサネット（工場出荷時の設定）
  - IEEE 802.11b

補足

- I/F 選択は、拡張無線 LAN ボード装着時に表示されます。

パラレル I/F 設定（パラレル I/F セッテイ）

パソコンとプリンターをパラレルで接続している場合の通信に関する設定を行います。拡張1284 ボード装着時に表示されます。

ここでの設定は、印刷条件の設定で「パラレル I/F 1」が「システムデフォルト」に設定されている場合のみ有効です。通常は変更する必要はありません。

- パラレルタイミング

  パラレルインターフェースのタイミングを設定します。

  - ACK inside
  - ACK outside（工場出荷時の設定）
  - STB down

- パラレル通信速度

  パラレル通信で DMA 転送を使用して受信を行うかどうかを設定します。

  - 高速（工場出荷時の設定）
  - 標準

- セレクト状態

  パラレルインターフェースのセレクト信号のレベルを設定します。

  - HIGH（工場出荷時の設定）
  - LOW

- インプットプライム

  インプットプライム信号が送られてきたとき、プライム信号を有効にするかどうかを設定します。通常は変更する必要はありません。

  - 有効
  - 無効（工場出荷時の設定）

- 双方向通信

  パラレルインターフェースで使用しているとき、状態取得要求に対するプリンターの返答モードを設定します。市販のプリントボックスなどに接続して問題が発生したときは、「シナイ」に設定します。

  - する（工場出荷時の設定）
  - しない

IEEE 1394 設定（IEEE　1394 セッテイ）

IEEE 1394 を使用するときに必要な項目を設定します。拡張 1394 ボード装着時に表示されます。

イーサネットと IP over 1394 を同時に使用する場合、イーサネットの IP アドレスおよびサブネットと同じ指定をしないでください。

- IP アドレス
- サブネットマスク
- IP over 1394
  - 有効（工場出荷時の設定）
  - 無効
- SCSI print

    - 有効（工場出荷時の設定）
    - 無効
- SCSI print 双方向
    - する（工場出荷時の設定）
    - しない

IEEE 802.11b（IEEE　802.11b）

無線 LAN を使用するときに必要な項目を設定します。拡張無線 LAN ボード装着時に表示されます。

- 通信モード

  無線 LAN の通信モードを設定します。

  通信モードは、Web ブラウザを使用して設定することもできます。詳くは使用説明書＜パソコンからの操作＞「Web ブラウザを使う」、および Web ブラウザのヘルプを参照してください。

    - 802.11 アドホック（工場出荷時の設定）
    - インフラストラクチャー
    - アドホック
- チャンネル

  アドホックモード選択時に使用するチャンネルを 1 〜 14 の間で設定します。

- 通信速度

  無線 LAN の通信速度を設定します。

    - 自動設定（工場出荷時の設定）
    - 11 Mbps 固定
    - 5.5 Mbps 固定
    - 2 Mbps 固定
    - 1 Mbps 固定
- SSID

  SSID を設定します。設定した SSID を確認することもできます。

  SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号 <ASCII 0x20 〜 0x7e> で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。

  SSID は、Web ブラウザを使用して設定することもできます。詳くは使用説明書＜パソコンからの操作＞「Web ブラウザを使う」、および Web ブラウザのヘルプを参照してください。

    - ヒョウジ
    - ニュウリョク（工場出荷時の設定）
- WEP 設定

  無線 LAN の暗号化を設定します。

  WEP キーは、16 進数または ASCII 文字列で入力します。

64bit WEP を使用する場合、16 進数では 10 桁、ASCII 文字列では 5 桁の文字列が使用できます。128bit WEP を使用する場合、16 進数では 26 桁、ASCII 文字列では 13 桁の文字列が使用できます。

WEP キーは、Web ブラウザを使用して設定することもできます。詳くは使用説明書＜パソコンからの操作＞「Web ブラウザを使う」、および Web ブラウザのヘルプを参照してください。

- 有効
- 無効（工場出荷時の設定）

7. 付録

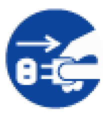
保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

注 意



- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

重要

- 定着ユニットの回りはヒーターの熱で温かいと感じることがありますが、異常ではありません。
- 使用中は換気を良くしてください。本機を換気の悪い部屋で長時間使用すると、臭気が気になることがあります。快適な作業環境を保つために部屋の換気をすることをお勧めいたします。
- 通気口などでは排気により温かいと感じることがありますが、異常ではありません。
- トナーなどの消耗品や部品は、リコー指定の製品により安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定の消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 寒い所から暖かい所に移動すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター本体の内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や吸気口をふさがないようにしてください。
- 各部のカバーを開けたままにしないでください。けがの原因になります。
- 印刷中に各部のカバーや両面反転ユニットを開けたり、プリンター本体を移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンター本体の中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンター本体の上で紙をそろえるなど外的ショックを与えないでください。
- プリンター本体の設置場所の温度や湿度の状態によっては、印刷時に用紙から水蒸気が発生し、操作部奥の排気口で白い湯気になって見えることがあります。
- 温度の変化により機械内部に水滴が生じると適正な印刷品質が得られないことがあります。このような不具合を避けるため、本機には結露防止機能があります。電源スイッチを「Standby」にしたあとも、除湿／結露防止ヒータースイッチが「On」のとき結露防止ヒーターがはたらいていますので、機械本体はやや温かい状態を保っています。
- 印刷時には、操作部奥の排気口付近が暖かくなりますが、異常ではありません。
- 日本国外へ移動された場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機は安定した品質を維持するために、プリント終了後もしくはプリント中に定期的にカラー調整を実施いたします。なお、プリント指示をしなくても、通電中は定期的に調整動作を行う場合があります。
- 本機は、月間印刷ページ数が 25,000 ページ以下（A4▯(タテ)）、1 日の通電時間の合計が 8 時間程度の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が 25,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

登録と保守契約

お客様登録

このはがきをご返送いただくことにより、正式保証書を発行（無償保証期間の保守サービス対象機として登録）させていただきます。お手数ですが、必要事項をご記入の上必ずご返送ください。

また、インターネットを利用してお客様登録をすることもできます。

なお、（仮）保証書は正式保証書が届くまでの期間限定保証書となりますので、大切に保管してください。

補足

- ご登録がない場合には手続きに時間がかかる場合がありますので、必ずご返送ください。

参照

- インターネットを利用してのお客様登録については、P.92「お客さま登録をする」を参照してください。

保守契約

- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンターを良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
  - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本製品の製造中止後、7 年間です。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

移動

本機の移動方法に関する説明です。

- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。日本国外に移動するときは、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

近くに移動する

本機を近くに移動するときの移動方法に関する説明です。

注 意

- 機械は約 85kg あります。
- 機械を移動するときは、4 人以上で行ってください。両側面にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

⚠注 意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

⚠注 意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

★重要

- 移動の際は、トナーがこぼれないように静かに移動してください。
- オプションの給紙テーブルを取り付けていないときは、プリンター本体側面の取っ手を持ち、必ず 4 人で移動させてください。

1. **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
2. **インターフェースケーブルを取り外します。**
3. **2000 枚フィニッシャーを取り付けている場合は取り外します。**
4. **プリンター本体の各カバー、手差しトレイがきちんとしまっていることを確認します。**
5. **水平を保ち、静かに移動します。**

補足

- オプションの給紙テーブルを取り付けている場合で、転倒防止用のスタンドが引っ掛かり移動ができないときは、サービス実施店までご連絡ください。

プリンターを輸送する

オプションを取り外し、プリンター購入時の箱に入れて輸送してください。

⚠注 意

- 機械は約 85kg あります。
- 機械を移動するときは、4 人以上で行ってください。両側面にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

⚠注 意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

重要

- ケーブル類はすべて取り外します。
- トナーカートリッジはプリンター内部を汚すおそれがありますので、プリンター本体から取り外してください。
- 精密機器ですので、輸送時に破損しないようご注意ください。

参照

- トナーカートリッジの取り外し方法については、P.120「トナーを補給する」を参照してください。

廃棄

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。

消耗品一覧

消耗品についての一覧です。

トナーカートリッジ

使用するトナーカートリッジについての一覧です。

重要

- ご購入時に本機に同梱されているトナーカートリッジは、プリンター導入用のもので、大量の印刷はできません。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。

IPSiO トナーブラック　タイプ 8000（商品コード：636338）

販売単位：1 個

印刷可能ページ数：約 20,000 ページ

IPSiO トナーシアン　タイプ 8000（商品コード：636341）

販売単位：1 個

印刷可能ページ数：約 10,000 ページ

IPSiO トナーマゼンタ　タイプ 8000（商品コード：636340）

販売単位：1 個

印刷可能ページ数：約 10,000 ページ

IPSiO トナーイエロー　タイプ 8000（商品コード：636339）

販売単位：1 個

印刷可能ページ数：約 10,000 ページ

補足

- 印刷可能ページ数は A4（タテ）5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。なおトナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は、購入された販売店まで連絡してください。

ステープル針

使用するステープル針についての一覧です。

リコー PPC ステープラー針　タイプ K（商品コード：317284）

販売単位：1 箱（3 個）

針数：5,000 針 ×3

用紙

用紙についての一覧です。

普通紙

リコピー PPC 用紙　タイプ 6200

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×5 パック）

- サイズ：A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×10 パック）

リコピー PPC 用紙　タイプ 6000<70W>

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×5 パック）

- サイズ：A4、B4、B5

  販売単位：1 ケース（500 枚 ×5 パック）

再生紙

リサイクルペーパー紙源 PPC 用　タイプ S

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（500 枚 ×3 パック）

- サイズ：A4、B4、B5

  販売単位：1 ケース（500 枚 ×5 パック）

カラー紙

リコピー PPC 用紙

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×5 パック）

- サイズ：A4、B4、B5

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×10 パック）

タイプ CP（ピンク）

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×5 パック）

- サイズ：A4、B4、B5

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×10 パック）

タイプ CB（ブルー）

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×5 パック）

- サイズ：A4、B4、B5

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×10 パック）

タイプ CY（イエロー）

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×5 パック）
- サイズ：A4、B4、B5

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×10 パック）

タイプ CG（グリーン）

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×5 パック）
- サイズ：A4、B4、B5

  販売単位：1 ケース（250 枚 ×10 パック）

ハクリ紙

リコピー PPC 用紙　タイプ SA

- サイズ：A4、B4

  販売単位：1 パック（100 枚入り）

第二原図用紙

リコピー PPC 用紙　タイプ TA

- サイズ：A3

  販売単位：1 ケース（200 枚 ×5 パック）
- サイズ：A4、B4、B5

  販売単位：1 ケース（200 枚 ×10 パック）

OHP フィルム

リコー OHP フィルム　タイプ PPC-FC

- サイズ：A4

  販売単位：1 パック（100 枚入り）

補足

- リコピー PPC 用紙　タイプ TA はモノクロ印刷時のみ使用可能です。

感光体ユニット

使用する感光体ユニットについての一覧です。

感光体ユニット カラー　タイプ 9000（商品コード：509392）

- 販売単位：1 個（3 本）

  印刷可能ページ数：約 50,000 ページ

感光体ユニット ブラック　タイプ 9000（商品コード：509393）

- 販売単位：1 個（1 本）

  印刷可能ページ数：約 50,000 ページ

補足

- 印刷可能ページ数は A4(タテ) 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に 1 枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります

廃トナーボトル

使用する廃トナーボトルについての一覧です。

廃トナーボトル　タイプ 8000（商品コード：307808）

- 販売単位：1 個

  印刷可能ページ数：約 50,000 ページ

補足

- 印刷可能ページ数はカラーとモノクロを同じ比率で、A4(タテ) 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。

現像ユニット

使用する現像ユニットの一覧です。

現像ユニット カラー　タイプ 8200（商品コード：509626）

- 販売単位：1 個（3 本）

  印刷可能ページ数：約 60,000 ページ

現像ユニット ブラック　タイプ 8200（商品コード：509627）

- 販売単位：1 個（1 本）

  印刷可能ページ数：約 60,000 ページ

補足

- 印刷可能ページ数は A4(タテ) 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に 1 枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります。

定着ユニット

IPSiO CX9000 用定着ユニット

IPSiO CX9000 で使用する定着ユニットです。

定着ユニット　タイプ 9000（商品コード：509394）

- 販売単位：1 個

  印刷可能ページ数：約 60,000 ページ

補足

- 印刷可能ページ数はカラーとモノクロを同じ比率で、A4(タテ) 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に 1 枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります。

IPSiO CX7500 用定着ユニット

IPSiO CX7500 で使用する定着ユニットです。

定着ユニット　タイプ 8200（商品コード：509258）

- 販売単位：1 個

  印刷可能ページ数：約 60,000 ページ

補足

- 印刷可能ページ数はカラーとモノクロを同じ比率で、A4▯（タテ）5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に 1 枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります。

定着オイルユニット

使用する定着オイルユニットの一覧です。

定着オイルユニット　タイプ 8200（商品コード：509259）

- 販売単位：1 個

  印刷可能ページ数：約 20,000 ページ

補足

- 印刷可能ページ数はカラーとモノクロを同じ比率で、A4▯（タテ）5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。特に 1 枚ずつ印刷する場合は、ユニットが空回転をするため印刷可能ページ数が半分以下となる場合があります。

関連商品一覧

関連商品の一覧です。

外部オプション

本機の外部に付けるオプションの一覧です。

500 枚給紙テーブル　タイプ 9000（商品コード：509389）

550 枚の用紙をセットできるオプションの給紙テーブルです。装着した場合、標準の給紙トレイ、手差しトレイとあわせて最大 1750 枚までの用紙を同時にセットしておくことができます。

1000 枚給紙テーブル　タイプ 9000（商品コード：509390）

1100 枚（550 枚 ×2 段）の用紙をセットできるオプションの給紙テーブルです。装着した場合、標準の給紙トレイ、手差しトレイとあわせて最大 2300 枚までの用紙を同時にセットしておくことができます。

2000 枚給紙テーブル　タイプ 9000（商品コード：509391）

2000 枚の用紙をセットできるオプションの給紙テーブルです。装着した場合、標準の給紙トレイ、手差しトレイとあわせて最大 3200 枚までの用紙を同時にセットしておくことができます。

2000 枚フィニッシャー　タイプ 8000（商品コード：307803）

ステープル、パンチ機能があります。標準の本体トレイ（500 枚）、本体左上トレイ（100 枚）と、2000 枚フィニッシャー（上トレイ 500 枚、下トレイ 2000 枚）で最大 3100 枚の排紙が可能になります。

4 ビンプリントポスト　タイプ 8000（商品コード：307804）/ タイプ 8200（商品コード：509314）

個人あるいは部単位で排紙先を指定することが可能になり、印刷ジョブの混在を防ぐことができます。標準の本体トレイ（500 枚）、本体左上トレイ（100 枚）と、4 ビンプリントポスト（各ビン 125 枚 ×4）で最大 1100 枚の排紙が可能になります。

両面印刷ユニット　タイプ 9000（商品コード：509386）

自動両面印刷が可能になります。

SDRAM モジュール

オプションの SDRAM モジュールの一覧です。

SDRAM モジュール III 64MB（商品コード：307866）

標準 128MB と組み合わせると、192MB のメモリー容量になります。

SDRAM モジュール III 128MB（商品コード：307867）

標準 128MB と組み合わせると、256MB のメモリー容量になります。

SDRAM モジュールIII 256MB（商品コード：307868）

標準 128MB と組み合わせると、384MB のメモリー容量になります。

補足

- 本機には標準で 128MB のメモリーが装備されています。SDRAM モジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。

参照

- SDRAM モジュールの詳細は、使用説明書＜パソコンからの操作＞「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

拡張エミュレーションカード

オプションの拡張エミュレーションカードの一覧です。

マルチエミュレーションカード　タイプ A（商品コード：509399）

合計 6 種類のエミュレーション（「RPDL」、「R16」、「R55」、「R98」、「RTIFF」、「RP-GL/2」、）を使用することができます。

PS3 カード　タイプ A（商品コード：509398）

本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。

Windows 環境以外にも Macintosh、UNIX から印刷できるようにします。

また、本機を PDF ダイレクトプリントできるようにします。

PDF ダイレクトプリントカード　タイプ A（商品コード：509400）

本機を PDF ダイレクトプリントできるようにします。

BMLinkS カード　タイプ A（商品コード：317508）

BMLinkS は、社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が推進しているオフィス機器インターフェースです。

拡張ボード

オプションの拡張ボードの一覧です。

拡張無線 LAN ボード　タイプ E（商品コード：509414）

IEEE 802.11b インターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます

拡張 1394 ボード　タイプ E（商品コード：509412）

IEEE 1394 インターフェースを拡張するボードです。Windows Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003 で使用できます。

ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT4（商品コード：509413）

Bluetooth インターフェースを拡張するボードです。Bluetooth V1.1 規格の SPP、HCRP、BIP に対応しています。

拡張 1284 ボード　タイプ A（商品コード：509397）

IEEE 1284 インターフェースを使用し、パソコンとパラレル接続をして印刷することができます。

アカウント拡張モジュール タイプ E（商品コード：509396）

統計情報として、ユーザーコード、印刷枚数合計、カラー印刷枚数合計、白黒印刷枚数合計などのデータを蓄積するモジュールです。

拡張 HDD

使用する拡張 HDD の一覧です。

拡張 HDD タイプ E（商品コード：509395）

容量 40GB の拡張用ハードディスクです。フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷、スプール印刷など、応用的なプリンター機能を利用できます。

インターフェースケーブル

使用するインターフェースケーブルの一覧です。

LP インターフェースケーブル　タイプ 1B（商品コード：307273）

NEC PC-9800 シリーズ 双方向通信対応 2.5m

LP インターフェースケーブル　タイプ 4B（商品コード：307274）

IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ 双方向通信対応 2.5m

LB インターフェースケーブル　タイプ 4S（商品コード：307470）

IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC-98NX シリーズ 双方向通信対応 1.5m

USB 変換プリンターケーブル（商品コード：307727）

パラレル /USB 変換ケーブル　2m

USB2.0 プリンターケーブル（商品コード：509600）

USB2.0 ケーブル　2.5m

仕様

本機およびオプションの仕様に関する一覧です。

本体

現像方式

レーザービーム走査＋乾式 2 成分電子写真方式

ファーストプリント (CX9000）

カラー１２秒以下 / モノクロ 11 秒以下（A4(タテ）印刷時）

ファーストプリント（CX7500）

カラー 12 秒以下 / モノクロ９秒以下（A4(タテ）印刷時）

レーザ規格

クラス 1

連続プリント速度（IPSiO CX9000）モノクロ（A4印刷時）

35 ページ / 分（600×600 dpi)、35 ページ / 分（1200×600 dpi)、14 ページ / 分（1200×1200 dpi）

連続プリント速度（IPSiO CX9000）カラー（A4印刷時）

35 ページ / 分（600×600 dpi)、35 ページ / 分（1200×600 dpi)、14 ページ / 分（1200×1200 dpi）

連続プリント速度（IPSiO CX7500）モノクロ（A4印刷時）

32 ページ / 分（600×600 dpi)、32 ページ / 分（1200×600 dpi)、14 ページ / 分（1200×1200 dpi）

連続プリント速度（IPSiO CX7500）カラー（A4印刷時）

24 ページ / 分（600×600 dpi)、24 ページ / 分（1200×600 dpi)、14 ページ / 分（1200×1200 dpi）

解像度

600×600dpi（モノクロ / カラー)、1200×600dpi（モノクロ / カラー)、1200×1200dpi（モノクロ / カラー）

用紙サイズ　給紙トレイ 1（標準）

A4(タテ）専用

用紙サイズ　給紙トレイ 2（標準）

A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)(ヨコ)、B5(タテ)(ヨコ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Legal(ヨコ)、Letter(タテ)(ヨコ)

用紙サイズ　手差しトレイ

定型サイズ：A3W(ヨコ)、A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)(ヨコ)、B5(タテ)(ヨコ)、A5(タテ)(ヨコ)、B6(ヨコ)、A6(ヨコ)、ハガキ(ヨコ)、11×17(ヨコ)、Legal(ヨコ)、Letter(タテ)(ヨコ)、$5^1/_2 \times 8^1/_2$(ヨコ)、Cd(タテ)、Cd(ヨコ)、不定形サイズ（カスタム）：縦 148 〜 1260mm、横 90 〜 305mm

用紙種類

普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6000<70W>、タイプ 6200）、再生紙（リサイクルペーパー紙源 PPC 用　タイプ S）、カラー紙（リコピー PPC 用紙　タイプ CP、CB、CY、CG）、第二原図用紙（リコピー PPC 用紙　タイプ TA）、OHP フィルム（リコー OHP フィルム TYPE PPC-FC）、ハクリ紙（リコー PPC 用紙　タイプ SA）、官製はがき、レターヘッド紙、リコピー PPC 用紙　タイプ TA はモノクロ印刷時のみ使用可能です。

給紙量　給紙トレイ 1（標準）

550 枚（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200 使用時）

給紙量　給紙トレイ 2（標準）

550 枚（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200 使用時）

給紙量　手差しトレイ　普通紙、再生紙、カラー紙

100 枚

給紙量　手差しトレイ　OHP フィルム

50 枚

官製はがき

40 枚

最大給紙量

3200 枚（2000 枚給紙テーブル装着時）

排紙量　本体トレイ

500 枚（80 g/m^2 紙使用時）

排紙量　本体左上トレイ

100 枚（80 g/m^2 紙使用時）

排紙量　4 ビンプリントポスト（オプション）

500 枚（125 枚 ×4 ビン）

排紙量　2000 枚フィニッシャー（オプション）

2000 枚（上トレイ 500 枚、下トレイ 1500 枚）

最大排紙量

2600 枚（2000 枚フィニッシャー装着時）

排紙方法　本体トレイ

裏面排紙

排紙方法　本体左上トレイ

表面排紙

電源（IPSiO CX9000）

100V 15A（フルシステム時）50/60Hz

電源（IPSiO CX7500）

100V 12A（フルシステム時）50/60Hz

消費電力（IPSiO CX9000）

最大消費電力：1500W 以下、電源オフ（電源スイッチが Standby で、除湿 / 結露防止ヒータースイッチがオフ）時には、電力は消費されません。

消費電力（IPSiO CX7500）

最大消費電力：1200W 以下、電源オフ（電源スイッチが Standby で、除湿 / 結露防止ヒータースイッチがオフ）時には、電力は消費されません。

ウォーミングアップ時間

99 秒以下（電源 ON から、標準温度 23 ℃にて）

形式

デスクトップタイプ

外形寸法（幅×奥×高）

575×678×745mm

質量

85Kg（本体のみ）

騒音（IPSiO CX9000）

本体動作時：55dB 以下、待機時／省エネモード時：24dB 以下

騒音（IPSiO CX7500）

本体動作時：54dB 以下、待機時／省エネモード時：28dB 以下

CPU（IPSiO CX9000）

RM7065C-600

CPU（IPSiO CX7500）

RM7065C-533

メモリー　標準

128M バイト

メモリー　最大

384M バイト

インターフェース

USB2.0、100BASE-TX/10BASE-T イーサネット、IEEE 1394（オプション）、IEEE 802.11b（オプション）、IEEE 1284 準拠双方向パラレル（オプション）、Bluetooth（オプション）

ページ記述言語

RPCS、PS3（Adobe PostScript 3）（オプション）

エミュレーション（オプション）

RPDL、RP-GL（HP-GL）、RP-GL/2（HP-GL/2、HPRTL）、R16、R98、R55、RTIFF、PDF ダイレクトプリント、BMLinkS

搭載フォント　アウトラインフォント

明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century

補足

- 本製品のレーザ規格は、JIS C 6802 （IEC 60825-1）「レーザ製品の安全基準」に基づき、" クラス 1 レーザ製品 " に該当します。
- 不定形サイズ（フリー）の横のサイズ（90 ～ 305mm）は、プリンタードライバーが RPCS/RPDL のときは、プリンタードライバーで長さ 1260mm までの印刷を設定することができます。
- インターフェースの USB2.0 には、USB 2.0 に対応したパソコンと、USB 2.0 に対応したケーブルが必要です。
- 騒音の設定値は、音圧レベルの測定値です（弊社測定基準による）。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波ガイドライン適合品

家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠

※無線 LAN ご使用の場合

本無線製品は 2.4GHz 帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。

ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

拡張 1394 ボード　タイプ E（オプション）の仕様

対応 OS　SCSI print 使用時

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003

対応 OS　IP over 1394 使用時

Windows Me、Windows XP、Windows Server 2003

インターフェース

IEEE Std 1394-1995 準拠、IEEE Std 1394a-2000 準拠

ポート

IEEE 1394 ポート（6 ピン ×2）

転送速度

最大 400 メガビット / 秒

同一バス内の接続可能な機器の数

最大 63

同一バス内のケーブルホップ数

最大 16

ケーブルの長さ

最大 4.5m（1 ホップあたり）

電源供給

電源供給なし

電源リピート機能

あり（IEEE Std 1394a-2000 準拠）

拡張無線 LAN ボード　タイプ E（オプション）の仕様

インターフェース

IEEE 802.11 b 準拠

伝送方式

直接拡散型スペクトラム拡散 (DS-SS) 方式単信（半二重）

データ転送速度

1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps

周波数範囲

2400 〜 2497MH z （この帯域を 1 〜 14 のチャンネルで分割して使用する）

伝送距離　1Mbps のとき

400m

伝送距離　2Mbps のとき

270m

伝送距離　5.5Mbps のとき

200m

伝送距離　11Mbps のとき

140m

補足

- 伝送距離は周囲の条件により誤差が出ることがあります。
- 拡張無線 LAN ボード（オプション）は、付属の無線 LAN カード以外での動作は保証しません。

拡張 1284 ボード　タイプ A（オプション）の仕様

対応 OS

Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT 4.0

通信方式

IEEE 1284 規格に対応

接続方式

IEEE 1284 規格に対応したデバイス

補足

- 拡張 1284 ボードとの接続には、同梱のハーフピッチ用の変換コネクターをご使用ください。

500 枚給紙テーブル　タイプ 8000（オプション）の仕様

収容できる用紙のサイズ

A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)(ヨコ)、B5(タテ)(ヨコ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Legal(ヨコ)、Letter(タテ)(ヨコ)

給紙量

550 枚（1 段当たり、リコピー PPC 用紙タイプ 6200 使用時）

外形寸法（幅 × 奥 × 高さ）

578×648×876mm（本体取付時）

質量

18kg 以下

最大消費電力

30W 以下

1000 枚給紙テーブル　タイプ 8000（オプション）の仕様

収容できる用紙のサイズ

A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)(ヨコ)、B5(タテ)(ヨコ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Legal(ヨコ)、Letter(タテ)(ヨコ)

給紙量

1100 枚（2 段当たり、リコピー PPC 用紙タイプ 6200 使用時）

外形寸法（幅 × 奥 × 高さ）

578×648×974mm（本体取付時）

質量

25kg 以下

最大消費電力

30W 以下

2000 枚給紙テーブル　タイプ 8000（オプション）の仕様

収容できる用紙のサイズ

A4(タテ)、Letter(タテ)

給紙量

2000 枚（1 段当たり）

外形寸法（幅×奥×高さ）

578×648×974mm（本体取付時）

質量

25kg 以下

最大消費電力

30W 以下

2000 枚フィニッシャー　タイプ 8000（オプション）の仕様

収容できるサイズ

A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)(ヨコ)、B5(タテ)(ヨコ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Legal(ヨコ)、Letter(タテ)(ヨコ)

収容可能枚数

2000 枚（上排紙トレイ 500 枚、下排紙トレイ 2000 枚）

外形寸法（幅×奥×高さ）

680×620×1030mm（本体取付時）

質量

55kg 以下

最大消費電力

60W 以下

4 ビンプリントポスト　タイプ 8000（オプション）の仕様

収容できる用紙サイズ

A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)(ヨコ)、B5(タテ)(ヨコ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Legal(ヨコ)、Letter(タテ)(ヨコ)

収容可能枚数

500 枚（1 排紙ビン当たり 125 枚）

外形寸法（幅×奥×高さ）

540×600×400mm（本体取付時）

質量

7Kg 以下

平均消費電力

17W 以下

両面印刷ユニット　タイプ 8200（オプション）の仕様

両面印刷できるサイズ

A3(ヨコ)、B4(ヨコ)、A4(タテ)(ヨコ)、B5(タテ)(ヨコ)、A5(タテ)、11×17(ヨコ)、Legal(ヨコ)、Letter(タテ)(ヨコ)

外形寸法（幅×奥×高さ）

90×524×430mm（両面反転ユニット、本体取付時）

質量

8kg 以下（搬送ユニット、反転ユニットの合計）